

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
1	__1__ 武蔵野市における長期計画について	1__ これまでのあゆみ		長期計画の位置付け	長期計画の位置付けは、個別計画の最上位にあるものと理解しているため、討議要綱P1の左の段下から2行目「多くの個別計画と整合性を取りながら…」とあるが、「全ての個別計画」とすべきではないか。【追加意見】	議会各会派等
2	__1__ 武蔵野市における長期計画について	1__ これまでのあゆみ		策定委員会	策定委員会について、どういう経緯で企画調整課の方で組織したのか。	圏域(中央)意見交換会
3	__1__ 武蔵野市における長期計画について	1__ これまでのあゆみ		市長変更時の計画	市長任期が4年のため、市長が変わった場合は、長期計画の現状を評価・把握して、市長との十分な協議・調整が必要ではないかと思う(市長が計画の変更を望んでいる場合)。	パブリックコメント
4	__1__ 武蔵野市における長期計画について	1__ これまでのあゆみ		基本構想	これらの取り組み、長期計画や自治基本条例などの検討において、根源となる基本構想の再定義化が必要になると感じる。10年毎の計画検討は重要で、前期計画の見直しや考察を踏まえて改めて策定されている手法は妥当なものであるが、もっと根源的な、基本構想に立ち戻り、検討を進めることが次の10年後、20年後への足掛かりとなるものである。基本構想に対してどうなのかの視点を明確にしていきたい。	パブリックコメント
5	__2__ 基本的な考え方	1__ 計画に基づく市政運営		計画行政	個別計画は、専門性と市民参加の手続きを経て、ほとんどの領域で策定されている。そのうえで、長期計画の意義は、最上位の計画であることであり、財政計画に裏付けされた、個別計画の事業を相対的に優先順位をつけることにあることを、もう少し表現してもよいのではないかと。	職員意見
6	__2__ 基本的な考え方	1__ 計画に基づく市政運営		計画行政	計画も重要だが、変化の時代において、重要な変化点をどう捉え市政に反映していくのかが疑問です。例えば、市が市民満足度の高いサービスを提供しようとしたときに、計画に基づくだけでは十分でなく、時代の変化を踏まえ、小さく始めて大きく育てるといった思想も必要になってくると考えている。	職員意見
7	__2__ 基本的な考え方	1__ 計画に基づく市政運営		計画行政	「市の主要な計画を多くの関係者の合意により策定する」とあるが、計画案に反対意見が寄せられた時の対応が難しいのでは…「多くの」という表現も曖昧に思う。一定の反対意見があっても計画を策定することにより市の社会的責務を果たす…このようなケースを考えると、若干、表現を変えた方がよいと思う。	職員意見
8	__2__ 基本的な考え方	1__ 計画に基づく市政運営		計画行政	①迅速な政策判断が求められる現代社会において、計画に書いていない又は反する結論を出さなければならない時もある。柔軟な対応が可能のように、長計はより普遍性の高い項目に絞るべきではないかと思う。②計画が多すぎる。例えば他の計画を長計に包含させるなどの工夫も必要ではないかと思う。	職員意見
9	__2__ 基本的な考え方	2__ 情報共有の原則		情報共有協働	基本的な考え方の項目に記載することは、かなり強い規範性を有すると理解した上で、(2)は、ここに書くことで「情報共有なき市政決定は原則無効」ぐらいの強い意味に捉えられ、混乱を招きかねないと心配になった。(3)協働が原則ということに強い疑問を感じる。協働は課題解決の一形態ではあるが、全ての原則に据えるものではないと思う。	職員意見
10	__2__ 基本的な考え方	2__ 情報共有の原則		情報共有	市民参加の発展のためには、市民自身が市の課題を自分ごととして捉え、創造的に自ら成し得ることをデザインすることが重要と考えている。そのためには、オープンデータ化は必要不可欠だ。なお、ここで記載されている「正しい情報」は、「情報」でよいのは、「正しい」「正しくない」の判断が微妙な場合もあると考えている。	職員意見
11	__2__ 基本的な考え方	2__ 情報共有の原則		情報共有の徹底	討議要綱P3、基本的な考え方の「(2)情報共有の原則」に、「施策形成プロセスに参加する市民が、政策検討に必要な基礎情報を共有する措置を取ることを徹底する」という記述を追記すべき。例えば、「温暖化対策地域プラン」を環境市民会議や市議会で検討する際、バリ協定における世界的な削減目標やそれに対する日本の目標などの重要な基礎情報が共有されていなかったからである。効果的な施策の受容性を高めるためにも、基礎情報共有が必要である。	パブリックコメント
12	__2__ 基本的な考え方	2__ 情報共有の原則		専門情報の調達	討議要綱P3、基本的な考え方の「(2)情報共有の原則」に、「市が効果的な対策を起案したり、市民が共有すべき情報を適切に発信していくためには、市が多角的な視点からの専門情報を調達できる体制を構築することが必要」という記述を追記すべき。この間の地球温暖化対策に関する市の計画論議や対策事業の検討では、市側に専門情報の調達不足や多角的な視点からの検討が不足していると感じたため。	パブリックコメント
13	__2__ 基本的な考え方	3__ 市民参加の原則		原則の相互関係	「市民参加の原則」と「協働の原則」の言葉の使い分けが分かりづらい気がする。「情報共有」を図り、「市民参加」を促して、「協働」により市民自治を目指すということかと思うが、協働に、情報共有も市民参加も含まれることから、結局は協働を目指すということが基本的な考え方？という感じがした。本編作成の際は、図示またはもう少し説明を追加されるなどされると、より分かりやすくなるのではと思った。	職員意見
14	__2__ 基本的な考え方	3__ 市民参加の原則		市民参加	「市民参加」が4つの原則の中に入っていることを評価する。あとは情報を取りにいかない市民にどう情報を届けるか、声をあげない(特に不満がないのか?)市民の声をどう拾うか、様々な手法で実現して欲しい。	職員意見
15	__2__ 基本的な考え方	3__ 市民参加の原則		市民参加	市民参加は権利なのであって、義務ではないと考えている。過度な市民参加への期待は市の責任放棄に見える。市民参加も大切だが、ほとんどの納税者が、しかもダブルインカムが主流になりつつ時代において、プライベートに市民参加する時間はとれないというのがリアルな実態と考えている。市民参加を推進することによって意見の偏りがないよう工夫すべきだと考えている。それから、現役世代の参加を促すには、スモールビジネスの考え方を意識したほうがよいと考えている。まんべんなく市民参加ではなく、得意分野での副業的な協働であれば、可能性があると思っている。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
16	2_基本的な考え方	4_協働の原則		協働	行政のつくる長期計画の中で「協働」を述べるのであれば、それは行政と市民(市民団体)との「協働」である。「協働」の基本は「対等性」の確保であり、両者の「対等性」を保証する取り決めを定めた制度が必要である。是非長期計画の中で、行政と市民団体との「パートナーシップ」を「条例」として保証する文言を入れて欲しい。愛知県などの事例もあるので、その辺りを調べていただいて実りのある「協働」を提示してほしい。	パブリックコメント
17	2_基本的な考え方	4_協働の原則		協働	4つの基本原則の中で、(4)協働の原則が理想論になっているように感じている。「課題意識とまちを良くしていこうという意識を共有」「対等な立場で各々の強みを生かしながら」と記載はあるが、市民・行政職員ともにいずれの記載とは乖離しているように感じる。市民側は、今まで行政が何でも聞くという姿勢だったからなのか、時代の変化とともにニーズの多様化や、そうした声が大きくなっているからなのかは定かではないが、行政に求めるものが多く、「市民と一緒にやって取り組んでほしい」とは言うものの、やはり「これは行政がやるべきだ」「行政がしっかりしていないから問題が起きる」というように、何かにつけて行政に責任を押し付けているように感じる。一方で行政側は、そうした声に応える必要があるため、市民を「お客様」扱いしすぎているようにも感じる。もちろん、行政としてやるべきことがあるため仕方ないことだと感じるが、どこか出来る限り市民とは関わりたくないという空気を感じる。今後、職員が減少に伴い行政サービスの変化が求められる中、市民・行政職員ともに「協働の原則」に記載のある内容を、深く理解していく必要があるように思う。	職員意見
18	2_基本的な考え方			アニマルウェルフェア	・第六期長期計画には動物に関する内容が全く含まれておらず、欧米先進国における動物に関する概念や、世界的にも注目されている動物が人に与える効果などが理解されていないのではないかと。 ・今後10年間の市政の基礎となる本長期計画には、「アニマルウェルフェアの概念に基づき、人と動物が共生するまち武蔵野市を実現する」ための計画を盛り込む必要があると考え、強く要望する。 ・また多様性と柔軟性ある市政が、まちの魅力の創出、快適な市民生活を作ると考える。これまでの既存概念にとらわれず、市民や市民団体などと行政が柔軟に連携しあうことが重要である。	パブリックコメント
19	2_基本的な考え方			4原則	上手く言えないが、自治基本条例の4つの項目が浮いているように見える。長計の基本的な考え方ではないと思われるので、タイトルが良くないのか・・・。	職員意見
20	2_基本的な考え方			自治基本条例	長期計画と自治基本条例との関係について。長年議論してきた自治基本条例については、平成31(2019)年度の議会条例を目指すということで六長策定のタイミングと合うが、その部分をどう考えるのか。	議会各会派等
21	2_基本的な考え方			自治基本条例	自治基本条例(仮称)制定の「最初の10年間の長期計画」という姿勢(意志)を示せるものへの討議がされればと思う。	職員意見
22	2_基本的な考え方			自治基本条例	自治基本条例の位置付け上、「自治基本条例>長期計画」となるので、この考え方以外採ってはいけないと思う。	職員意見
23	2_基本的な考え方			体裁等	全体的に、1文が長いように感じる。固有名詞が長いときは「」がついていると言葉同士の関係が追えるが、修飾語が多いと主語・述語の関係を見失いやすい。	職員意見
24	2_基本的な考え方			体裁等	p3の基本的な考え方の(1)～(4)の配置は、左上が(1)、右上が(2)、左下が(3)、右下が(4)の方が、横書きの流れに合うので読みやすいと思う。分野別の課題は、分野ごとに課題の一覧があると、読む人が興味のあるものを探しやすいと思う。	職員意見
25	2_基本的な考え方			市民自治の原則	「市民自治の原則とは、市民は主権者として、自らの生活地域について、自ら考え、主体的に行動し、その行動や選択に責任を負うことをいう」の文面が削除された理由がわからない。	職員意見
26	3_これまでの実績と評価	1_第五期長期計画の実績と評価		いきいきサロン	・いきいきサロン事業の実績について、運営団体数、延利用者人数、利用登録者数、などは当初の目標値と比較してどのように判断しているか(不十分だったのではないかと)。その実績に対して問題点をどの様にまとめているか(会場の不足、企画運営団体・個人の不足。武蔵野市として対策が必要と考える)。 ・地域包括ケア人材育成センター開設の実績と評価は。 ・これらを包括して、いきいきサロンのさらなる拡大を期待したい。	パブリックコメント
27	3_これまでの実績と評価	1_第五期長期計画の実績と評価		客観的な評価	「何をやったか(OUTPUT)」だけでなく、「それによってどれだけ政策目的を達成できたか(OUTCOME)」を客観的な成果指標で表せる項目については、なるべく客観的な成果指標による到達点評価を入れるべき。成果が低かった対策については、対策の有効性を評価し、次期の対策起案にすべき。	パブリックコメント
28	3_これまでの実績と評価	1_第五期長期計画の実績と評価		継続案件	取り組めていない重要案件を明確にすべきではないか(公会堂、中町駐輪場)。前の長期計画で書かれたことで継続案件なのであればそれを分かり易く示すべき。	議会各会派等
29	3_これまでの実績と評価	2_第五期長期計画・調整計画の実績と評価	5_都市基盤	三鷹駅のゼブラゾーンの扱い	第五期長期計画・調整計画の実績と評価のところで、「三駅周辺の基盤整備は着実に進められた」とあるが、三鷹駅北口ロータリーの整備は不十分で事故の危険も感じている。障害者用のゼブラゾーンにレモンキャブを止めるとバスやタクシーからクラクションを鳴らされ、怒鳴られることもある。福祉車両への理解が足りないので指導してほしい。3駅すべてに福祉車両が安全に停車できる屋根付きの場所を設けて欲しい。	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
30	__3__これまでの実績と評価	2__第五期長期計画・調整計画の実績と評価	2__子ども・教育	学童クラブの運営委託	学童クラブの子ども協会への運営委託は、親向けのサービス親向けのサービスと、管理の手法は向上したかもしれないが、子どもにとってはマイナスの影響も少なからずあったと感じている。桜野小学校の学童は、児童数増加に伴って、育児室が増えたり、管理方法や指導員交代などの大きな変更があったにもかかわらず、子ども協会の担当者も武蔵野市の担当者も学童の保護者会に出ず、様子を見守る様子もヒアリングもなく、子どもの保護者の立場からは非常に不安を覚えた。指導員間の引継ぎの段取りもできておらず、実際のサービスの対象である子どもの様子を気に掛ける様子が見られなかった。	パブリックコメント
31	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	__1__日本経済の動向と国の財政	日本経済	消費税8%増による家計消費の減、毎月勤労統計の不正により賃金の伸び率が実際よりかさ上げされていたことから、実際は日本経済は深刻な状況にあるという認識に立つべきである。その中で、市民生活をどう支えていくかという観点が大切だと考える。【追加意見】	議会各党派等
32	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	__3__財政見直し	公共施設の再構築	公共施設の再構築には大きな財政支出を伴うため、どの程度の財政支出が見込まれているのか、表記が必要と考える。【追加意見】	議会各党派等
33	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	__3__財政見直し	財政	財政については、基金に積み立てるだけでなく、一定のメルクマールがあるべきで、それ以上の部分は市民に還元するような使い方が必要だろう。	関係団体意見交換会
34	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	__3__財政見直し	財政見直し	緊縮財政に陥らず、しっかりと必要な事にお金をつかっていくべきだと考える。	議会各党派等
35	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	__3__財政見直し	市の財政計画について	武蔵野市は全国的にもトップレベルの財政力を持っているため、この財政力をどのように長期計画の中で活かしていくのかが重要である。第五期長期計画調整計画時の財政見直しを見直して、責任ある財政計画を立てるべきである。	議会各党派等
36	__4__市政を取り巻く状況について	__3__財政状況	4)社会の変化に対応していく行政運営	歳出管理	10年、20年、30年後先を見据えたうえでのまちづくりを進めてほしい。将来を見据えたうえでの保守的な計画づくりを進めてほしい。公共施設物件費と福祉がそれぞれ2割程度、人件費、投資的経費は1割くらいである。投資的経費の見直しも重要だが、他にも人件費や物件費など、もっと見直すべきところはあると思う。	圏域(中央)意見交換会
37	__4__市政を取り巻く状況について	1__社会経済状況等の変化		SDGs	「4市政を取り巻く状況について(1)社会経済情勢等の変化」の中で、「国連による持続可能開発目標(SDGs)の採択」とあるが、計画の段階では、SDGsの理念には賛同すべきものであるし、それに触れないわけにはいかないと考える。各個別計画で、SDGsの目標に該当するものがあれば、その達成のための貢献について個別の計画の中で位置づけ、長期計画の中では、全体の枠組みについて述べるに留めるのがよろしいのかと考える。	職員意見
38	__4__市政を取り巻く状況について	1__社会経済状況等の変化		少子高齢化	「少子高齢化」という言葉は「少子」と「高齢化」を分けて考えるべきだ。武蔵野市では、過去十年を見ても、住環境の整備を背景に40～54歳人口の流入が多く、それに伴う0～19歳人口も増加していて、他府県での深刻な“少子化”問題とは事情が異なる。これに反し、ここ十年で、65歳以上の高齢者人口は大幅に増加している。これは、19歳以下の年齢人口の増加率を大幅に上回っている。この高齢化に対して、市の長期計画では福祉の提供という視点を中心になっている。増え続ける高齢者は“福祉の受け手”となることを決して望んでおらず、“福祉の担い手”となることを望んでいる。自主的な社会参加ばかりでなく、計画的に“担い手”化する施策が必要である。60歳を超えても社会の役割を担う、社会に参加するというスタイルを高齢者全体に広める必要がある。元気に・明るく・楽しく”自分たちに見合う仕事・ボランティアを通じて頑張る高齢者を応援して欲しい。財政的援助も大切だが、市としてのあらゆる支援体制も検討していただきたい。	パブリックコメント
39	__4__市政を取り巻く状況について	1__社会経済状況等の変化		人生100年時代	試算上2倍に増える元気な高齢者の力を地域課題の解決にどう活かすかどうか、基本課題から分野別の課題に行くにつれて薄まってしまっている。人生100年時代を分野別課題にどう落としこんでいくのか、本格的に考えていただきたい。	議会各党派等
40	__4__市政を取り巻く状況について	2__人口推計		合計特殊出生率	武蔵野市の合計特殊出生率は東京都市部で一番低くなっている。一番大きな課題と感じている。国の調査では、希望の子ども的人数は2.3人となっているが、現在は1.16人という合計特殊出生率である。その希望の人数に届いていないことが問題である。	議会各党派等
41	__4__市政を取り巻く状況について	2__人口推計		持続可能なまち	持続可能なまちを考えた時にのちが繋がるのが一番大事。現状の人口増は地方のエネルギーを吸収しているだけではないか。そういう構造は問題ではないか。	議会各党派等
42	__4__市政を取り巻く状況について	2__人口推計		若年層の転出	若い世代が都市部に流れている構造に問題がある。	議会各党派等
43	__4__市政を取り巻く状況について	2__人口推計		人口推計	将来人口推計は、過去5年の趨勢期間をベースにしているが、国全体では人口が減り、住宅需要も先取りされていると見ている。長期金利が2027年に3.1パーセントになるとされている中で、マンション着工等で転入者が増えるのか疑問である。	圏域(中央)意見交換会
44	__4__市政を取り巻く状況について	2__人口推計		人口推計	現在の人口推計よりも人口が下振れした場合、税収見通しが下回り、計画された行政サービスが提供できなくなるほか、人口推計に基づき建設・整備された施設などが供給過剰となるのが懸念されるため、どのような人口推計に基づいて、長期計画を策定するのか、検討してほしい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
45	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口推計	武蔵野市の10年先を考えるうえで、他の自治体と大きく違うのは、人口の増加が続くこと、及び計画期間中は財政の健全性が維持できることだと認識している。討議要綱では、人口については、若年層の世代が多く転入し、その後も市内にとどまっている状況がみられるなどの分析を記述しているが、推計時点から計画案作成までの時間経過の中での駅前周辺地区を中心とした集合住宅の竣工、着工状況から分かることを合わせて説明できれば推計に対するより説得力が増すと考える。	職員意見
46	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口推計	また、人口増の大きな要因の一つが外国人の増にあるので、それに対応した形で外国人支援について、計画案の段階では、さらに取り組む必要がある分野や施策について言及すべきと考える。人口増とともに女性の就業率も上昇することが予想されることから、派生する課題についても触れる必要があると思う。財政については、全国の自治体の中で、武蔵野市の財政健全性が高い要因を分析し、それを維持する施策を強調することが重要だと考える。同じ人口増加している他自治体との違いを明確にして、武蔵野市の魅力である、緑豊かな住宅都市でありながら、交通や買い物の利便性にすぐれ、安心して子育てができるまちとしての施策をさらに進めるとともに、まちぐるみで市のブランド力を高めることが必須であると考えます。	職員意見
47	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口推計と財政状況	・長期計画の全てにわたって基本となるのは人口推計とその読解(単に量的な押さえだけでなく、質としての解釈が必要—どの地区でどのような質の人口が増減するか等々)が必要だと思う。その上に社会経済情勢の変化(最近のこの変化が激しくて読みにくい)、そしてそれから来る財政状況の見通し(これも日本経済がどうなるか読み切れないが)となる。	パブリックコメント
48	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口推計	人口推計に頼りすぎると、計画がずれてしまうので、多面的な視点が求められる。	議会各会派等
49	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口推計	生産人口は、全国に比して高い状況にあると記されているが、絶対値として66.7%から57.0%へと減少している。今後の財政影響について、どう分析をしているのか伺いたい。【文書提出意見】	議会各会派等
50	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		若い世代への支援	若い世代を消費するのではなく、生物としての最低限の希望がかなえられるように最大限の支援が必要である	議会各会派等
51	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		少子化対策	・「少子化」対応として：武蔵野市へ移り住む“新婚さん”への住宅費50%の援助(もちろん上限及び年齢条件を考慮)	パブリックコメント
52	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口構成	・「討議要綱」では、武蔵野市の人口構成は若年層が多く転入し市内にとどまっているので2040年問題はそれほど深刻な課題ではないとしているが、市の推計では後期高齢者が5割増え1万5千人になるとしており、地域生活者にとっては深刻な問題である。 ・2040年人口構成がどのようになるのかを示し、そこに軸足を据え計画を策定する必要があるのではないか。	パブリックコメント
53	4_ 市政を取り巻く状況について	2_ 人口推計		人口増加と防災	防災、人口増について ・人口増加は、災害に弱くなることにつながると思う。最低敷地面積を上げることや、無理のない範囲で市がなるべく土地を購入することで人口流入を少しでも抑制した方がいいのでは。 ・人口が増加し、福祉やネット関係等とすべきことが増えていくにも関わらず、職員数をまだ減らしていくのだろうか。	職員意見
54	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		表現の修正	目指すべき姿について。誰もが安心して暮らし続けられる⇒誰もが安心して、自分らしく暮らし続けられる武蔵野市。	議会各会派等
55	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		基本目標	「誰もが安心して暮らし続けられるまち」は賛成だが、「魅力と活力があふれるまち」とのつながりがわからない。「安心」と「魅力、活力」とは同心円ではないと思う。	パブリックコメント
56	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		自殺対策等	自殺対策や再犯防止推進計画について記載すべき。	議会各会派等
57	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		市の魅力	目指すべき姿のうち、「誰もが」、「安心して暮らし続けられる」、「活力」というキーワードは、基本目標としてカバーできている気がするが、「魅力」という部分については、読み取る箇所が分かりづらい印象を受けた。	職員意見
58	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		市の魅力	住むまちとして選ばれることも大切だが、人口増を目指していないのであれば、日常的に訪れるまちとして選ばれることも重要なのではないと思う。地域内での消費の大きさは経済活性化にもつながると思うので…。	職員意見
59	5_ 第六期長期計画における基本目標等について	1_ 第六期長期計画において目指すべき姿について		多様性	誰もが安心して暮らし続けられるというフレーズは、市民みんなが納得する素晴らしい言葉だと思う。基本目標1の「多様性を認め合う」ことはできても、それを誰もが納得できる形で行政に反映するのは難しいと感じる。ただ目標として掲げることに意義があると思う。	職員意見

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
60	5_第六期長期計画における基本目標等について	1_第六期長期計画において目指すべき姿について		まとめ方	取りまとめの仕方について。基本課題・基本目標・目指すべき姿のマトリックスが、その後うまく反映されていないように見える。体系的な整理をどのようにしたのか経路が分からない。 これまでの計画に対する評価として、市民会議や団体などの市民意見を入れるべき。	関係団体 意見交換会
61	5_第六期長期計画における基本目標等について	1_第六期長期計画において目指すべき姿について		住民福祉の向上	「安心」というキーワードを置くよりも、「幸せに」や「笑顔で」といったクオリティ・オブ・ライフの向上に基づいた目標を設定したほうが良いと思う。地方公共団体の役割として、住民福祉の向上があげられる。安心して暮らせる、安心して働ける環境が幸せに通じるのか。 生きていて楽しい、うつ病もない、自殺者もないという視点を目標を掲げていただきたい。	議会各会派等
62	5_第六期長期計画における基本目標等について	1_第六期長期計画において目指すべき姿について		武蔵野市らしさ	全体的にどこの市でも当てはまる目標だと思う。特に、目指すべき姿には、武蔵野市らしいスパイスワードがあったほうが、共感・共有されやすいのでは。基本目標が多い気がする。もう少し絞らないと結局分野横断としての長期計画の役割が果たせないような。	職員意見
63	5_第六期長期計画における基本目標等について	1_第六期長期計画において目指すべき姿について		市の魅力	討議要綱に記載のとおり、「住みやすいまち」、「住み続けたいまち」として市の魅力を向上させていくことが大切だと考えている。武蔵野市への愛着や市民・職員としての誇りを持つことだけでなく、それらを活かして外部に魅力をPRすることでさらに愛着・誇りが増すような好循環が生まれる仕掛けづくりが必要だと思う。	職員意見
64	5_第六期長期計画における基本目標等について	1_第六期長期計画において目指すべき姿について		より豊かな社会	貧困層を含め全ての市民にとって、昨日より今日の方が、今日より明日の方が豊かな暮らしができることを目指した社会システムの構築を目指してほしい。	職員意見
65	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	アニマルウェルフェア	・市民全体が、人だけでなく動物に対しても福祉(アニマルウェルフェア)の概念を持つことが、ペットを飼う人とそうでない人との問題解決につながり、支えあう気持ちの醸成に役立つと考える。 ・アニマルウェルフェアの概念、「5フリーダム(飢えと渇きからの自由、不快からの自由、痛み・傷害・病気からの自由、恐怖や抑圧からの自由、正常な行動を表現する自由)」を持ち、人の生活の様々な場面に係る動物に対する意識を変えることは、結果的に他人を思いやる気持ちにつながり支え合いにつながる。	パブリックコメント
66	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性	1)の「様々な違いを超え」という“違い”という言葉に違和感を感じます。「お互いを認め、理解し合うことにより～」と繋げても良いように思った。他は良いと思う。	職員意見
67	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性	生き方や価値観が多様化しているというより、外国人、貧困、障害など様々な違う背景をもった市民が多様化しているという文脈のほうがしっくりくる。	職員意見
68	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性	「多様性を認め合うまちづくり」とするか、相互に立つイメージを付加してほしい。前半が一般論だが、「支え合いのまちづくり」で福祉になる。	職員意見
69	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性	「多様性」という文言が個人的な見解かもしれませんがしっくりこない。具体的に例示するなどしないとわかりづらいのでは。	職員意見
70	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性	「多様性を認め合う」ことが「支え合う」ことにつながるのか疑問。様々な価値観等に対する寛容性が育まれたからといって、人と人とのつながりが生まれるとは思わない。(寛容性が育まれること→人と人とのつながりが生まれることの間には何かステップがあるなら別。あるのだとしたら、その部分は書き込まなくていいのか。)更にそこから地域での見守りや支え合いに発展させるのは少々無理があるのでは。	職員意見
71	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	多様性の推進	・些細なことから政治的なことまで様々な価値観を持った人がある。そして、巷では己の直感を信じ己の価値観を押し付け合っているのが現状。どうすればお互いを認め合うことができるか。これができれば、あらゆるコミュニティに良い風が吹くようになるのではないと思う。 ・多様性の認め合いを推進する施策があれば期待したい。個人的には学びかなと思うが具体的にはアイデア無し。	パブリックコメント
72	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	1_多様性を認め合う 支え合いのまちづくり	動物福祉	基本目標について。多様性には、命の観点、ほかの生物も含めた共生社会とすべきではないか。動物福祉の観点も入れて欲しい。	議会各会派等
73	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子ども たちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	アニマルウェルフェア	・学校飼育動物や展示動物(動物園など)を通して命に対する意識を醸成する上でも、5フリーダムの考え方は非常に重要である。人間の都合で動物の飼育環境や飼育方法、利用を考えるのではなく、動物の本来の特性に配慮した飼育や展示をすることが、子どもにも命との正しい向き合い方を教えることに繋がり、命を愛しむ気持ちの醸成につながる。 ・子どもたちが生活する環境の中で、アニマルウェルフェアに沿った動物の扱いを見て体験することは、動物虐待の抑制につながる。一方、動物の虐待を経験することが、心の健全な成長にマイナスの影響を及ぼすことは、過去の犯罪事例を見ても明らかである。 ・ペットショップやアニマルカフェなどが市内に増えることによって、アニマルウェルフェアの観点から非常に問題の多い展示方法(虐待と判断されるような展示)を子供たちに日常的に見せることの影響は、非常に大きいと言わざるを得ない。	パブリックコメント

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
74	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	インクルーシブ教育	障害のある子供も視野に入れていただきたい。	パブリックコメント
75	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	書き方について	子どもについて。子どもの声がうるさい、保育園反対とならないような市民意識の醸成が必要ではないか。まちなかに子どもの笑顔が広がるなどの表記でもいいかもれない。未来への投資はモノに例えているように思えてしまう。社会全体の未来です、では？	議会各会派等
76	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	子育て施策の姿勢	子育て施策については将来に向けた大きな課題であると考えているが、この目標期間を超えた目標として掲げると、将来に渡った市の姿勢も見えてくると考える。	職員意見
77	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	子どもは将来への投資	「子ども・子育て支援は社会全体にとって将来への投資」は、子どもプラン協議会で意見が出たが(子どもプランの基本理念について、少し経済的な用語が多すぎるのではとの意見)、少し違和感がある。国が言うならそうかもしれない。虐待に象徴されるように子育て機能が弱くなっている家庭がある状況において、自治体(行政)にとっては責務という感覚である。	職員意見
78	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	2_未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり	保育のあり方	子どもは「現在を最もよく生きる」ことが豊かな未来につながると捉え、子どもの幸せな日々を作るのが保育の仕事であると考え。「将来への投資」とすると大人の設定する目標や期待に基づいて「育ちなさい、育てなさい」となる恐れがあり、誤解が生じないことを望む。	パブリックコメント
79	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	3_地域の絆を育む市民自治のまちづくり	用語の使い方	「様々な活動」「地域づくり」「まちづくり」の違い、「連携」「協働」の違い、「結びつき」「絆」の違いが不明瞭であることと、言葉を変えながら内容が繰り返しになっているため、「好循環」の仕組みがわからない。	職員意見
80	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	4_このまちにつながる誰もが住み・学び働き楽しみ続けられるまちづくり	アニマルウェルフェア	「多様な魅力を持つまち」とは、住む人、訪れる人にとってまちが心地よく魅力的でなければならない。近年、武蔵野市内(特に吉祥寺周辺)には、ペットショップやアニマルカフェが急増している。これらの店舗は、動物の展示環境や扱いがアニマルウェルフェアの観点からも問題が多く、アニマルウェルフェアへの配慮が足りない店舗の増加は、心地よいまちと言えず不快感につながる。	パブリックコメント
81	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	4_このまちにつながる誰もが住み・学び働き楽しみ続けられるまちづくり	市の魅力	吉祥寺のまちがつまらなくなっていると誰もが言う。今までなんで面白かったのか、それがなんで通り一遍の町になってきているのか分析を共有したい。	職員意見
82	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	5_限りある資源を生かした持続可能なまちづくり	SDGs	「持続可能性」ではSDGsに触れるべき。	職員意見
83	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	5_限りある資源を生かした持続可能なまちづくり	持続可能なまちづくり	4行目に、「教育」の文字を加えていただきたい。 ただ、2018年7月にBertelsmann Stiftung(ベルテルスマン財団)と(SDSN(持続可能な開発ソリューション・ネットワーク)から発表されたSDGs達成ランキングにおいて日本は156か国中15位で、17の目標のうち、達成されていると評価された唯一の目標が、「目標4:質の高い教育をみんなに」らしい。 特に「目標5:ジェンダー平等を実現しよう」「目標12:つくる責任つかう責任」「目標13:気候変動に具体的な対策を」「目標14:海の豊かさを守ろう」「目標17:パートナーシップで目標を達成しよう」の5つに関しては、4段階の評価でもっとも低い達成度という評価。こらへんを基礎的自治体の目標にできるのか難しいとも思うが、表現できるならよいような気がする。	職員意見
84	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	5_限りある資源を生かした持続可能なまちづくり	持続可能なまちづくり	重い課題と責務が記載され、無理難題に感じる。また、持続可能性の主な課題は「財政」だけでなく、意識改革や市民と市が連携した総力戦の必要があるのではないか。	職員意見
85	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について	5_限りある資源を生かした持続可能なまちづくり	人口の記載	討議要綱P135)限りある資源を活かした 持続可能なまちづくり「少子高齢社会の到来に伴う人口減少の進展～」という記載は、全国的な課題について述べているのか。市の課題として捉えている場合は人口推計と矛盾している。	職員意見
86	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		基本目標	一つの基本目標に複数の価値が入っていてわかりにくい。説明文によれば、目標はかなり限定的にとらえられる。	パブリックコメント
87	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		基本目標における福祉的観点	基本目標は、元気な人に向けられたいつまでも元気に、という目標ばかりで、元気や力のなくなった人に対応するものが見当たらない。行政が責任を持つべき福祉的な観点が抜け落ちているか、軽視されている。社会的弱者へのまなざしが無い。例えば「人間らしく住み続けられるためのセーフティネットがあるまちづくり」などを基本目標に入れて欲しい。	パブリックコメント
88	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		市長の施政方針との関係	2)基本目標について、5つの基本目標が掲げられているが、松 downs市長は市長に就任した最初の施政方針で、4年間の市政運営の基本政策として8つのまちづくりを掲げていた。この8つのまちづくりと今回の長期計画の関連性をどのように議論してきたのか伺いたい。	議会各会派等

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
89	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		市民意見	計画策定にあたっては、中高生、働く若い世代、サイレントマジョリティなど声なき声も丁寧に拾い、それを反映していくことを工夫してほしい。中高生世代広場も細々とやっていてまだそこまで知られていないので、もっとPRしたほうがよい。	議会各会派等
90	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		人権尊重、平和	人権尊重と平和を掲げることが必要と考える。	議会各会派等
91	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		武蔵野市らしさ	・全体としてもれ落ちなく考えられているが、全国どの自治体にも当てはまる感じで武蔵野市らしさがないように思う。例えば、スーモの住みたいまちNo.1の座を譲ってしまったが、あれは賃貸住宅関連の人気調査だったので済まず、その裏にあるものを考えるべきだと思う。	パブリックコメント
92	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		平和	第五期長期計画の中には基本目標に「平和で美しいまちづくり」があった。あらゆる分野の基本になる事だからこそ、平和について書き込む必要がある。海外の友好都市との交流も、根本には平和という目的があると思う。	関係団体意見交換会
93	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		平和	基本目標や基本的価値に「平和」を入れるべきだ。	パブリックコメント
94	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		まちづくり	すべての基本目標が「まちづくり」で締めくくられているが、「まちづくり」ではファシリティに特化した施策であるような印象を受けるので、「まちづくり」に替わり、「ようにする」と、能動的な目標にして欲しい。	パブリックコメント
95	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		まちづくりの定義	・「まちづくり」の定義を示してほしい。「地域社会」「地域環境」「地域経済」が要素と言われている。 ・前項の定義によっては、組織名称変更も必要。	職員意見
96	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		自助	なんでも市役所という意識が強くなっていると感じる。自助を育む手段が必要かと思う。	職員意見
97	5_第六期長期計画における基本目標等について	2_基本目標について		縦割りの課題	縦割りな仕事の仕方では解決しにくい課題が残っている。今後はより横断的な仕事の調整が必要だと思う。「これはうちの課の仕事ではない」という考えを見直し、適切な役割について調整を行い、対応していくことが重要だと思う。	職員意見
98	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	A_少子高齢社会への取り組み	結婚支援	・この中で『少子化』のなかに『結婚への機会、不安』が『子育てへの不安』の前にある重要事項であると考える。 近所の30歳代の若者で未婚の男女は60%を超えている。市内ではどのような状況なのか。 この若者に何をすればよいのか、見当がつかないが、検討の価値はあるかと思う。	パブリックコメント
99	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	A_少子高齢社会への取り組み	少子高齢社会への取り組み	基本課題Aの「少子高齢社会への取り組み」において、高齢問題に関する記載がない。そもそも少子と高齢化は別問題である。	関係団体意見交換会
100	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	A_少子高齢社会への取り組み	支え合い	P.14の「支える側も自分がいつ支えられる側に・・・」の部分について。「支えられる側も、違った面では支える側になりえる」という点を明示して、どのような立場の人も社会的な役割が得られるという視点を加えてみてはどうかと思う。「シニア支え合いポイント」などは、そういった視点が合ったかと思う。	職員意見
101	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	A_少子高齢社会への取り組み	教育の質の向上	武蔵野市の魅力の1つである教育の質について、求められる質の変化への対応は課題であり、時代に合った教育コンテンツの充実の必要性を記載すべき。受験などを通じて「考える力」や「表現する力」を問われるため、様々な実体験が望まれる。例えば小学生向けのアントレプレナーシップ・プログラムなど、教育部に止まらない展開を支援することで、高い教育レベルを求める子育て世代にも訴求するのではないか。	職員意見
102	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	ICT基盤の充実	・『課題の整理』に10年後のIT環境を考慮する必要がある。 ・このためにIT基盤の充実、柔軟なシステム構築が重要である。例えば、10年後の技術として(a)多言語を必要とする市政サービス (b)文化・芸術の発表のIT環境 (c) セキュリティ環境(攻撃されても十分なバックアップ)・システム環境などの中で、具体的に予測して課題にあげる必要があると考える。	パブリックコメント
103	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	コンテンツ産業	基本課題Bの「良好な住環境になじむコンテンツ産業」とはどんなものがあるのか、なじむなじまないの基準はどういったところが気になった。	職員意見
104	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	コンテンツ産業	コンテンツ産業について、これからどうやって新たな魅力につなげるか(武蔵野市としての独自性)その手法を書いていただきたい。今までも吉祥寺アニメワンダーランドやシロバコなど、コンテンツ産業はあった。ただし、地域の人が知らないことが多い。成功しているところはその地域がそのコンテンツを愛している。もっと積極的にアピールするなど、今までと違うことをやることを想定しているのか。	議会各会派等
105	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	産業振興	産業振興は大いに歓迎するところであるが、コンテンツ産業を「戦略的・継続的」にどう活用していくのか、具体的な内容を伺う。【文書提出意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
106	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	人口増加の捉え方	積極的な人口増加のための施策を行わないが、人口増加は好意的に受け止める、という考え方は正しいのだろうか。高密度はまちに活力を生み出す可能性があるが、過密は住環境の悪化をもたらす。市域の面積が変わらない以上、過密を防ぐためには、例えば、都市を立体的に使うことが考えられるが、本市の目指してきたまちづくりとは方向性が異なるのではないかと。本計画期間にあっては、人口増加を否定的に捉えるべきと考える。	職員意見
107	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	緑の保全	基本課題BのP15「緑や町並みを大切にしたい良好な住環境を守ってきたが、このことが現在の本市の評価につながっている…」と記載のあるとおり、武蔵野市の人気の一端を担ってきたのは、緑を基調とした住環境であることは間違いのないと思う。土地の生産性や維持管理のコストを考えると、緑化は費用対効果に見合わないものになってしまう、より俯瞰的な視点で価値を評価し、一定のコストをかけてでも積極的に守り、時代に合った形で緑を創っていく必要があるように感じている。	職員意見
108	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	B_まちの活力の向上・魅力の発信	良好な住環境の担保	本市は10.98km ² の小さな自治体であるため、良好な住環境を担保するために、むやみな開発を規制し、人口を抑制してきた歴史がある。推計される人口増について、策定委員会では具体的にどのような議論があったのか。【文書提出意見】	議会各会派等
109	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	C_安全・安心を高める環境整備	自助、近助	p15 安全安心を高める環境整備について。首都直下型地震への記載と、「自助」「近助」を市民が考える重要性も書き込むべきではないか。まちの活力の向上・魅力の発信について。コンテンツ産業についての記載が増えたことは評価するが、「第五期長期計画・調整計画」では記載がなかった項目が記載されている背景や近隣自治体と同じことをするのか、武蔵野市としての独自性を出すのかの手法についても記載すべきではないか。これまでやってきた取り組みとの整合はどうなるのか。	議会各会派等
110	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	C_安全・安心を高める環境整備	自助・公助	自助・共助は、災害発生時の時系列の中で役割を持つ概念であり、行政はこれを事前の予防・防災対策に拡大解釈して、自らの責任を回避する論拠とする傾向があるため、公的責任こそ最重要の課題だということを確認したうえで、対策を立てる必要があると考える。よって、「自助」という言葉の使い方には気をつけてほしい。【追加意見】	議会各会派等
111	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	C_安全・安心を高める環境整備	文言追加	15頁下から2行目「妨げとなっている困難や困窮を取り除き、」→「妨げとなっている困難や困窮を取り除くことを支援し、」	職員意見
112	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	D_公共施設・都市基盤の再構築	市有地の活用	長年利用されていない一定の広さを有する普通財産の土地は、暫定的な利用を考えるべき。不足している園児の遊び場として解放できないのだろうか。	職員意見
113	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	D_公共施設・都市基盤の再構築	サービス水準、受益者負担	課題D 公共施設・都市基盤の再構築について、「事務事業の見直しの継続や、様々な行政サービスの水準や受益者負担の適正化」とあるが、第五期長期計画策定時よりも財政見通しが上向いている中、サービス削減や市民負担増を進めるべきではないと考える。	議会各会派等
114	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	D_公共施設・都市基盤の再構築	都市の機能の更新	都市の機能の更新という視点を書き込んでいただきたい。	議会各会派等
115	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	D_公共施設・都市基盤の再構築	都市の再開発	都市再生の観点から、再開発という言葉が前回の計画にはあったのに今回はない。防災力の向上とまちの賑わいという面で重要な点である。人手不足も慢性化している。今の施設の減価償却率は5割を切っている状況で、機能を更新していくという視点をもっと強く書き込んでいただきたい。長期的な財政基盤と平行で考えていかなければならない問題ではないか。	議会各会派等
116	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	D_公共施設・都市基盤の再構築	テクノロジー利用 市民以外へのサービス提供のあり方	この10年で市民生活に最も大きな影響を及ぼすのが、テクノロジーによる破壊と創造の広がりなのは明らかだが、その視点がないことに心配になった。個人の課題解決も、地域の課題解決にも、テクノロジーが欠かせなくなる時代である。また、全体的にリニューアルの視点が後退していることが気になる。もう一つ、(D)で市民以外を排除していく記載だが、これを市政の基本課題と捉えるのはおかしいと感じる。	職員意見
117	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	協働の考え方	課題E 参加・協働のさらなる推進について、「協働」はよく使われる言葉だが、行政をスリム化するため、行政の責任をあいまいにする「協働」であってはいけないと考える。市民と行政が具体的な事業について協力する協働はあり得ると思うので、「協働」の考え方を整理する必要がある。	議会各会派等
118	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	協働	協働のためには、地域課題・資源・見える化、情報共有の仕組み作りが必要である。	議会各会派等
119	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	協働推進の支援	市民協働サロンで以前スタッフとして働いていた。先日関係団体の意見交換会にも出席したが、多くの団体から、団体の疲弊や人材が確保できないという声が寄せられていた。市民一人ひとりが主体的に市政に参加して、力を発揮していくべきという意識が広がらない。かつての市民協働サロンは、武蔵野プレイスの市民活動推進のフロアに統合され、場はあるのだが、武蔵野市の協働は未だに行政が市民に対してサービス提供をする形にとどまっているのではないかと。市民の活動をエンパワメントする、自立を促す、権限を移すということに関しては足りていない。市民が行政と一緒に考え、時には政策提言をしていけるような機能が足りない。協働を進めていくために、人を育てるための人を配置すべき。各団体を結び付ける核となる中間支援組織が必要だと考える。市と個々の団体の間に入り、団体を結び付け、市にもメッセージを発信し、市民にも呼びかけていく。市民の側の課題だが、市も働きかけがあるとよい。	圏域(吉祥寺)意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
120	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	コミセンの機能	p17 参加・協働のさらなる推進について。コミセンとコミュニティは分けて考えるべきではないか。コミセンの機能についての再検証が必要ではないか。ずっと長期計画には書かれていること。武蔵野を底支えている市民参加である。	議会各会派等
121	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	コミュニティ政策	今後のコミュニティ政策において、市と協議会の関係や、自主三原則としながら指定管理制度の下に置くといった関係性、社会教育無き武蔵野の参加と協働をどのように担保していくと考えているのか。【文書提出意見】	議会各会派等
122	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	プロボノ	障害児の団体を運営しているが、経験や技術、知識が足りず困っている。専門性や技術のある人の「プロボノ」を推進すれば、地域の福祉活動の解決を進められるのではないかと。少しなら手伝えるという人を活用、マッチングできる仕組みがあれば良い。その人たちが地域に馴染めば、リタイア後に活動の担い手になってくれると思う。	圏域(境)意見交換会
123	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	魅力・課題の共有	自然や歴史、生活、空間などの文脈から「地域の魅力や課題は何か」をしっかりと捉えて、めざすべきまちづくりの姿を五感に感じる程度まで共有することが、参加・協働のまちづくりを推進していくための大前提となる。魅力や課題を共有するプロセスの中で共感の輪が広がり、実効性をもった参加・協働の仕組みがデザインされるのではないかと。時代背景や課題は多く述べられているが、大前提のこの考え方は「課題や目的を共有し・・・」とあまり言及されていない。	職員意見
124	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	事業者との連携	IT化により、より少人数で事業を立ち上げられる情報社会において、もはや課題解決のノウハウや技術は、個人に蓄積しており、行政がニーズを把握する対象や連携する主体は、組織でなく個人になりつつある。行政が連携し課題解決を図るには、日常的に高度な技術を持つ地元事業者を探し、積極的にアクセスする必要があるのではないかと。	職員意見
125	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について	E_参加・協働のさらなる推進	広域連携	「参加・協働のさらなる推進」の中に、市内での多様な主体との連携だけでなく、市域を越えた、近隣自治体や事業者との連携・広域連携の視点もあると良いと思う。	職員意見
126	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について		SDGs	基本課題をどのように抽出したのか経緯が不明。生活環境指標等データから読み取れること、分析結果の説明がほしい。5)に「地球環境問題の深刻化等の課題はあるが、・・・」と、課題を棚上げしているような印象を受ける。「国際社会の動向」としてSDGsの記載があるが、考え方の基礎にあるものとして取り入れてはどうか。SDGsは「誰も取り残さない」であり、市が大切にしてきた地域リハビリテーションの考え方も親和性が高いと思う。	職員意見
127	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について		課題の重点化	多種多様な地域課題への対応を求められる市の行政の中で、何に重点を置くのか、課題ごとのウエイト付けを明示しておくべき。継続性を考慮するとしても、今後10年間、どの課題により多くの行政資源を割り当て、その分どの課題への資源の割り当てを下げるのか明らかにしておかないと、前例に流されてしまい、課題の重要性に応じて行政資源をシフトしづらいと思う。	パブリックコメント
128	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について		課題の追加	基本課題に「財政基盤の継続的改善・再構築」を追加し、以下の内容を課題とする。 1) 歳入: 市税(固定資産、都市計画税等)既存税収を含め増収計画を立案する。 2) 歳出: 目的別・性質別一般会計内容の見直し 3) 基金内容の見直し(改善) 4) 特別会計等を含めた借入金の見直し(改善)	パブリックコメント
129	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について		課題の追加	基本課題に「市役所及び関連団体(出資団体、援助団体)の組織・運営方法の現状把握と見直し(改善)」を追加し、以下の内容を課題とする。 1) 市民部生活経済課を総合政策部へ移管する(重点施策、他部門に関わるため)。 2) 教育部生涯学習スポーツ課(市民会館、ふるさと歴史館含む)及び図書館を市民部へ移管する(教育委員会は、現在小中学校で問題となっているいじめ対策や教育内容及び教員の労働環境整備に集中すべき)。 3) 行政サイドの各種委員会の見直し(上下関係等を整理し、統廃合を図る)。 4) 議会事務局の充実として、調査係を追加する(議員活動の活性化、機能向上と調査・条例発案能力アップのため)。 5) 資料室の充実として、議員図書室と資料室を統合し、最新資料及び東京都行政資料の充実と情報機器の充実。 6) 定例議会及び行政委員会(18時～21時)による残業対策の一環として、窓口業務部署以外のフレックスタイムシステムの導入。	パブリックコメント
130	5_第六期長期計画における基本目標等について	3_基本課題について		長期計画と個別計画の関係	長期計画と個別計画との一番の違いは、分野を超える横断的な課題に対して言及できる点だと考える。基本目標・基本課題は横串となる存在であるので、そのことをもっと打ち出すべきだ。また、これらとこの後につながる分野別課題との関係を分かり易く示すべきだ。	職員意見
131	6_分野別の課題	1_健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	健康づくり	特に男性は定年まで必死に働き、企業で飼い潰され、疲れ果てて地域に戻ってくるが、すぐには地域で活動をしない。女性も社会進出が進んでいる。そのような状況の中で、退職後も地域に入らず、次第に健康を損ねていく。市や地域では、そうした方への対応が増えていく。若い時から健康な正しい生活を心がけるべきで、企業も社員の健康づくりの対策を行ってほしい。	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
132	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	健康づくり	今後30年間で65歳以上の高齢者の数は約3万人から約5万人へと1.6倍に増加することが予測されている。そのため、高齢者の介護予防を進めるだけでなく、討議要綱記載の「健康長寿のまち武蔵野の推進」のスローガンのもと、若いうちから健康づくりに取り組めるような環境整備が必要と考える。	職員意見
133	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	心のバリアフリー	心のバリアフリーの考え方については、健常の方の理解度を上げる事だと思うが、事務報告などをみても件数が足りているとは思われない。大人は勿論教育の場面など、若年層のうちからの働きかけが重要である。「引き続き取り組む」ではなくもっと力を入れてやっていくことを書き込んで欲しい。	議会各会派等
134	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	心のバリアフリー	<健康長寿のまち武蔵野の推進について>心のバリアフリーについて、関係機関との連携とは、どことどういう連携を想定しているのか。	職員意見
135	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	若年層の健康増進	若年層の健康増進に寄与するものとして、ウェアラブル端末の活用をすすめてはどうか。【追加意見】	議会各会派等
136	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	食育	1)に、食育の推進に関して記載してほしい。	職員意見
137	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	ゼロ次予防	ゼロ次予防を推進するため、公園等における健康遊具の充実(拡充及び活用方法の周知など)を図ってはどうかと考える。【追加意見】	議会各会派等
138	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	独居高齢者	・後期高齢者の世帯構成は高齢者のみ、独居が増え地域とのつながりもほとんどなくなっていく。 ・居住生活の限界を誰が判断するのか。その時の移転先は2040年に向けて整備されていくのか。整備できない場合どうするのか、生活支援、介護、居宅医療等の見込みも含めて、検討していただきたい。	パブリックコメント
139	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	体裁等	地域包括ケアシステム、心のバリアフリーなどよくわからないので下線の説明がどこにあるか記入ができないものか。	職員意見
140	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	1)健康長寿のまち武蔵野の推進	高齢者の活動支援	P18(1)健康・福祉 1)健康長寿のまち武蔵野の推進→「健康長寿」という見出しなので、高齢者が健康に長生きできるような自発的な活動を市が後援するとか、そういう記載があってもいいかと思う。健康な高齢者のパワーの活用ができるといいのではと思う。	職員意見
141	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	2040年問題・地域の支援体制の充実	・2040年問題による地域の変化を押さえておいてほしい。後期高齢者は5割増え、地域のニーズは変わっていく。介護予防、フレイル対策、認知症対策等、地域で対応すべき課題が増える。 ・地域は今でも頑張っているが、より一層頑張れるような体制が必要になる。市は現場に向いて地域の活動実態を把握し、把握した内容を公表して皆が議論できるようにしてほしい。複雑に入り組んでいる生活圏域の整理も必要である。 ・今の地域の活動をさらに有効にして広げていくために、各地域に運営組織をつくってほしい。地域のニーズ変化を捉え、課題を解決する体制をつなぐ役割を担うものだ。 ・財政の関係で、地域で活動している人に対価を与るべき。現金でなくても、ポイント制など何らかの形で報いていくことが必要だ。	関係団体意見交換会
142	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	いきいきサロンの拡充	いきいきサロンをもっと増やす。現在一番のネックは会場探しの問題なので、夕方以降のコミセン(ガラガラ)を使用する。その場合は民間の会場利用サロンとの間に助成金で差をつける。(コミセン使用禁止の解除と有効活用)	パブリックコメント
143	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	特養・グループホーム他	特養ホームや長期滞在型のグループホームの増設、親なき後の介護支援、安心して暮らせる環境を考えてほしい。	パブリックコメント
144	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	高齢者の就労支援	社会参加を幅広く捉え、元気な高齢者への就業支援等についてを入れて欲しい。就業によって活力を生み出すことを書き込んでほしい。	議会各会派等
145	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	支え合いのまちづくり、フレイル予防、シニア支え合いポイント制度、地域包括支援センター	支え合いのまちづくりについて。社会の高齢化にともない、支える側も支えられる側も高齢となり、支え合いの社会づくりが求められている。本市ではいきいきサロンや地域支え合いポイント制度の創設や、地域包括人材育成センターの開設などを通して、支え合いの社会づくりに努めているが、さらなる推進が必要と考える。また昨今では、介護予防の取り組みとしてフレイル予防も注目を集めている。支えられる側、サービスを受ける側は担い手がどのような立場であるかは関係なく受け止めている。様々な担い手側の連携も強化しつつ、支え合いの社会構築に向けた取り組みを求める。分野別の計画を大切にされているがゆえに表現が弱いのではないかと感じる。フレイル予防・健康づくり・いきいきサロンは評価するが、もう少し積極的に書いて欲しい。シニア支え合いポイント制度については、年齢層の「拡大を」と書いて欲しい。「検討」ではなく。)また、地域包括支援センターの表現がない。まちそのものが健康にというイメージが大事。	議会各会派等
146	__6__分野別の課題	_1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの自助・互助・共助の取り組みの推進	シニア支え合いポイント制度	シニア支え合いポイント制度は良いが、地域活動の実態として、同じ人が様々な活動を担っている。対象を拡大し、若い人を含めて支え合える体制にしてほしい。	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
147	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	シニア支え合 いポイント制度	シニア支え合いポイント制度について、個人商店とのマッチングなど取り組みの幅を広げ、まちぐるみの支え合いポイントとなるよう進めてほしい。【追加意見】	議会各会派 等
148	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	市民社協	テンミリオンハウス、レモンキャブ、シニア支え合いポイント制度などの事業は、市民社協が事務などを含め大きく関わっているため、市民社協との協働や関わりについて、しっかりと記述することが必要と考える。	パブリックコ メント
149	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	障害者雇用	成人も、市役所などの公的機関で障害者雇用を増やして欲しい。能力が高くても企業就労が難しく、作業所に通所している方がいる。他市区でなく、武蔵野市での企業就労につなげる仕組みがあるとよい。特別な支援が必要な児童数が年々増加しており、その方達に将来年金を納める側になってもらうことは財政的にも大切。愛の手帳保持者が1000人を超える特色を強みに出来るモデル地区になればと思う。一緒に働いている姿が当たり前になり、子供達にもその姿を見せることが真の共生社会になる。	パブリックコ メント
150	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	障害者施策	障害のある方への計画に関する記述が少ない。障害者権利条約が批准され、東京都において障害者差別解消条例が成立している状況を踏まえ、武蔵野市としての考えや取り組みなどを示してもらえるとよい。	パブリックコ メント
151	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	障害者の自 助・互助・共助	<ul style="list-style-type: none"> ・自助・互助・共助は、公助が基本にあるべきだと考える。自助・互助・共助と、公助の関係をどのように考えているのか。 ・障害者に関わる自助・互助・共助のあり方については、どう考えているのか。 ・障害は人によって千差万別であるため、一人ひとりの個性にあったサービスが必要である。そのためには、公的サービスと私的サービスとの融合が欠かせない。 ・互助・共助の導入が高齢者に限るものではないと理解はしているが、障害者の自立支援の側面からも、その対象であることを明確化していただきたい。 	パブリックコ メント
152	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	障害分野に関 する記述	自助・互助・共助については、公助がベースにあるべきだ。また、障害者に関わる記述が薄い。障害者に関わるサービスはオーダーメイドのきめ細かさが必要なので、独自に記載してほしい。社会的自立・経済的自立・日常生活自立が必要であり、フォーマルとインフォーマルのサービスが重要となる。「支える側と支えられる側という関係性を越えて」以下は高齢者だけでなく障害者も対象であることを明確にしてほしい。	関係団体 意見交換会
153	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	精神障害者の 地域移行など	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の地域移行についての基盤整備の充実 ・心のバリアフリー事業について教育機関も含めて推進していける仕組みづくり 上記を検討してほしい。	パブリックコ メント
154	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	テンミリオンハ ウス	テンミリオンハウスは本市が誇る事業だが、担い手が見つからず大変厳しい状況にあるとの声が聞こえている。今後の持続可能性について、どのような議論があったのか。【文書提出意見】	議会各会派 等
155	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	ネットワークの 強化	武蔵野市は地域包括ケアシステムの中でさまざまな在宅のサービスがかなり進められている。医療と介護の連携という事でネットワークも質量ともに充実してきているが、そのネットワークに引っかかってこない人をどう載せるのが一番の福祉のポイントと感じている。	議会各会派 等
156	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	プロボノ	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市には有能で多彩な人材が豊富であるため、福祉的課題へのプロボノの活用を提案する。 ・本業で忙しくても可能な範囲なら、地域の役に立ちたいと考えている方も相当数いると思う。 ・管理・運営面で困っている福祉団体は多い。両者をうまくマッチングすれば、地域の福祉課題の取り組みが進むのではないか。 	パブリックコ メント
157	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	レモンキャブ	レモンキャブの取り組みをさらに推進するとあるが、運行台数を増やすのか、長距離専用車を導入するのかなど、具体的な記載がない。	パブリックコ メント
158	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	高齢者の社会 参加	現段階でいうところの「高齢者」について、社会参加もいいが、働ける間は働き続けられる環境を整えていくことも、「人生100年時代」に呼応した施策として重要だと考える。	職員意見
159	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	2)武蔵野市ならではの 自助・互助・共助の 取り組みの推進	高齢者の社会 参加	2)高齢者の社会参加を推進する手段のひとつとして、就労支援・雇用支援(シル人・民間企業)もこれからの時代に必要では(60・70代でも働けるように)。また、40～50代の働き盛りのときから、定年後のライフシフトを考える取り組みもあると良いと思う。	職員意見
160	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地 域医療の維持・充実と 連携の強化	吉祥寺地区の 病床確保	医療施設の充実のため、吉祥寺南病院と森本病院を統合し、総合病院と精神科の病床や治療施設を作してほしい。	パブリックコ メント
161	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地 域医療の維持・充実と 連携の強化	吉祥寺地区の 病床確保	「吉祥寺地区の病床確保に向けた取り組み」については具体的な展望の記述が必要と考える。	パブリックコ メント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
162	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	吉祥寺地区の病床確保健康づくり・歯科検診	・高齢者や障害者を地域で支える体制をつくるためには、医療の後方支援が必要である。吉祥寺の医療体制については、都市計画の課題を乗り越えて、新しい病院ができるように努力してほしい。 ・ピンピンころりの方は1割程度。その他の方は何かしら地域の支援を受ける。2025年に向けて課題となる。国民健康保険運営協議会では、医療費が課題になっている。医療費を下げるためには、若いうちからの検診や健康づくりに関する講話などが重要となる。歯科医師会の立場からすると歯科の検診も重要なので、充実してほしい。	関係団体 意見交換会
163	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	健康被害	P.18の3)の「健康被害の発生を防止し…」という表現は具体的にどういったことなのかをお聞きたい。	議会各会派等
164	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	地域医療の記述の表現	<地域医療の維持について>「市内の医療機能については～概ねバランスは取れている」と書いて大丈夫か。	職員意見
165	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	地域医療の記述の表現	慢性期病棟や地域包括ケア病棟が足りている状況とは思っていない中でP.18の「救急体制、病院機能共に概ねバランスは取れている」という表現はいかがなものか。例えば市内の医療機能について強化を図る、というような表現も検討して欲しい。	議会各会派等
166	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	吉祥寺地区の病床数の減少	吉祥寺地区の病床数の減少について、展望が示せていない。	圏域(吉祥寺) 意見交換会
167	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	3)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化	高齢者在宅医療の充実	高齢者在宅医療の充実(元気の良い病人でなければ病院に行けないと言う矛盾)	パブリックコメント
168	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	エンディング支援	人生の最期をどう迎えたいかは、元気な時の考えと、実際に寝たきりになってからの考えは違う。また、日本では、延命を拒否する理由として家族に迷惑をかけたくないという人が多いが、経済的な理由で選択される死は尊厳ある死とは言えない。様々なケースを想定し、各ステージでの意思決定の支援をお願いしたい。	圏域(境) 意見交換会
169	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	オールライフステージ	「オールライフステージ」という書き込みは、子ども、障害者、生活困窮者、高齢者など支援を必要とする人の総称であることがわかりやすくよい。意味理解が広がるとさらによいと思う。	パブリックコメント
170	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	在宅介護・地域包括支援センター	・現在、在宅介護・地域包括支援センターは各エリアに6つにあるが、高齢者が歩いて行ける地域の単位まで、さらに増やしてほしい。例えば、吉祥寺本町在宅介護・地域包括支援センターは地域に根差して取り組んでいるが、自宅から遠い人が行けていないのが残念だ。 ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画の説明会では、参加者が少なく若者がいなかった。計画は素晴らしいと感じたが、理想論かもしれないと思った。行政は、コミュニティセンター等の地域に出向いて、市の施策を説明してほしい。市民の不安解消と協力しようという気持ちにつながる。 ・ごみの便利帳はあるが、福祉の便利帳があれば良い。	関係団体 意見交換会
171	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	情報共有	4)について この分野に限らないが、ネットワークの強化は重要であるが、情報共有が主な目的になると思うので、手段として〇〇会議の設置ではなく、何か別の手段を検討してほしい。	職員意見
172	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	精神疾患	自立支援医療(精神通院医療)のことは現在討議要綱に載っていない。若者で自立支援医療が必要な人が増えており、社会的問題だと思うので、載せてほしい。	圏域(吉祥寺) 意見交換会
173	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	精神障害者の地域移行	オールライフステージにわたる相談支援体制については、質の問題と量の問題がある。質の問題として、連携の仕方がある。例えば、65歳以上の精神障害の方と、親が精神障害で子と同居している場合では、連携の中身が変わる。「分野横断的」という表現は、なぜそれが必要かを追記して、市民が理解しやすいようにしてほしい。 量の問題として、精神障害者の地域移行のための居住支援が課題である。H29年度の武蔵野市民の精神科病院入院患者は140人余りだが、市内のグループホームは14部屋で、拡充が必要だ。 また、まちぐるみの支え合いについては、入院病床を持つ精神科病院がないことが本市の特徴であり、入院患者や地域で緊急に医療が必要になった方の支援のために、精神科医療との連携対応が必須である。	関係団体 意見交換会
174	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	相談機能の充実	分野横断的な相談機能の充実に向けて、福祉コンシェルジュの設置を求める。【追加意見】	議会各会派等
175	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	相談支援窓口	・現時点での武蔵野市の障害児に対する相談支援の窓口は、他市に比べても十分なものとは言えず、また、一人の相談支援員が多くのケースを抱え込んでしまった場合、1つのケースについて十分な対応を取ることが難しくなることが予想される。 ・相談窓口を増やすこと、支援相談員の増員をご検討願います。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
176	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	福祉課題の掘り起し	・福祉課題が複雑化・多様化し、横断的な連携が必要なことに同意する。 ・特に要望したいのは、当事者が気づかない福祉課題の掘り起こしである。本人がしんどさを気づけずにいる、あるいは家族で抱え込んでしまうことが多々ある。 ・知的・発達障害の子どものいる親から見ると、知的に遅れがなく制度から漏れてしまう本人、支援につながれず抱えこんでしまう家族などいる。	パブリックコメント
177	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	福祉の相談機能の充実	相談機能の充実、各分野について対応できる相談員のための人材育成、来初相談だけでなく訪問相談に対応できる人材確保を検討してほしい。	パブリックコメント
178	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	相談支援のネットワーク強化	P.18の4)「全世代に対応した相談支援のネットワーク強化」とは具体的にはどういうことをいっているのか。	議会各会派等
179	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	横断的連携	福祉課題が複雑化、多様化していて、横断的な連携が大事と考える。 外から見れば分かるが、当事者が気付かず抱え込み、深刻化してしまうケースが多い。重度の障害を持つ方や、制度の対象になるか微妙な方などである。	圏域(境)意見交換会
180	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	4)オールライフステージにわたる相談支援体制の充実とネットワークの強化	後見制度	成年後見制度にあわせて、後見にはならないまでも見当識不十分になりがちな方への支援も必要と思慮する。	職員意見
181	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	5)尊厳ある人生の最期を迎えるための意思決定を支える取り組み	エンディング支援	5)の終活事業のところ、本人の意思決定を支援していく取組とあるが、行政としてどこまで踏み込めるのか。少し書き込み過ぎではないかと感じる。4)の後見制度の部分で足りるのではないか。本人の意思が薄弱であるからこそ、行政がミスリードしてしまう可能性はないのか。もう少し柔軟な書き方はできないのか。	議会各会派等
182	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	6)認知症の方とその家族を支える取り組み	認知症支援	認知症患者が急増している。大きな柱として、基本目標に認知症対策を入れて欲しい。そのうえで、健康・福祉分野に「認知症に関するSOSのネットワークの体制」を入れて欲しい。認知症カフェ(Dカフェ)をつくってほしい。全国では5,000箇所ある。	関係団体意見交換会
183	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	6)認知症の方とその家族を支える取り組み	フレイル対策	認知症だけではなく、フレイル対策についても議論が必要ではないか。認知症で要介護状態と、健常な状態と、その中間の方々も家族の支えが必要になっていると考える。	議会各会派等
184	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	7)生活困窮者への支援	こどもの貧困	7)生活困窮者支援の項目に「貧困の連鎖は断ち切らなくてはならない」と記載されているものの、大人への支援の記述が続く。昨今は、子どもの貧困が目目され、貧困が子どもの発達や成長に悪影響を与えることから、全ての子どもがすこやかな成長を支えるための貧困対策が求められてるところである。長期計画全体をとおして、子どもの貧困に着目した記述がない。そこで、7)生活困窮者支援の項目で、次世代をにう人材を育成することを目的として、こどもの貧困対策としての「子どもへの支援」の記述をすることが望まれる。	職員意見
185	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	7)生活困窮者への支援	生活困窮者	武蔵野市だけではなく、貧困層が自立した生活を送れるように支援する仕組みが乏しいと思う。就労支援、家賃補助など。ベーシックインカムを考えを取り入れた社会保障制度も検討しても良いのではないかと。(武蔵野市だけではなくは無理だと思いますが)	職員意見
186	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	7)生活困窮者への支援	生活困窮者の支援について	7)生活困窮者への支援について、貧困の問題は非常に大事であるため、子どもの貧困と合わせて、現状どのような認識でいるか伺いたい。また、総合的な対策をぜひ進めてほしい。	議会各会派等
187	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	7)生活困窮者への支援	体裁等	文章にどれくらい情感をこめるか、検討の必要があると思う。(たとえば、P19の7)の「貧困の格差は断ち切らなければならない」という出だしは、他のものに比べてメッセージ性が強すぎて、課題を客観的に認識しづらくなりそうだったと思った。	職員意見
188	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	地域人材の固定化 市民団体の統合	・「一人にかかる負担感の軽減や人材の裾野の拡大を図る」とあるが、たしかに福祉活動に携わっている人の多くは、同じ人が何役もこなしているのが現状だ。この解決策をどうするかを計画には書き込んでほしい。 ・行政の方で、さまざまな団体の整理統合も考えてほしい。市の方は縦割りで仕事でやっているが、地域では同じ人間が複数の活動をしており負担が大きい。例えばコミセンに防災会を統合する等も考えられるのではないかと。	議会各会派等
189	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	社会福祉協議会	本市における社会福祉協議会の担う役割について、どのような議論があったのか。【文書提出意見】	議会各会派等
190	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	障害者の交流	障害者が孤立しないように市民の交流が必要。そのための施設整備、人材育成を望む。(リーダー、ボランティアの充実)	パブリックコメント

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
191	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	障害者への支援	・知的障害者にとって介護や支援をしてくださる方たちは必要不可欠である。人手がないからといって何もしてもらえない状態にはしないでほしいと願っている。 ・優しい心や、障害者への理解を持つ事は幼児の頃から小学校、中学校を通じて育っていくものと思われる。障害者への差別をなくし、障害者と触れ合うような教育を幼い頃からごく自然な形で進めてほしい。	パブリックコメント
192	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	地域包括ケア人材育成センター	地域包括ケア人材育成センターを中心に、介護人材を育成し、大切にすることを引き続き充実すべきと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
193	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	福祉職の担い手不足	担い手不足は深刻だ。人材の質の低下もある。福祉職が魅力的な仕事であるようがんばりたいが、イメージアップに協力してほしい。	パブリックコメント
194	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	福祉人材の確保・育成	・福祉人材の養成は「公」と「民間」のそれぞれ担う部分があり、特に障害者サービスの担い手においては、特性に対応した資格取得のための講習や訓練、試験が必要な専門的分野がある。 ・一方で、有資格者はもとより無資格者を募集しても必要な人材が集まらず、やむを得ず空床となり赤字経営となる特別養護老人ホームがあることや、知的障害者施設での利用者虐待等が頻発が報道されている。 ・人材養成の費用助成、外国人職員の雇用に係る人件費補助等、その他人材の確保および職員育成と質の向上について、計画的に積極的に取り組んでいただきたい。 ・趣味・生きがい活動としての視覚・知的障害者ランニング愛好者の伴走、傾聴または話し相手活動等の人材の確保と養成は、事業の透明性の担保や生活の質の向上の観点から必要不可欠である。 ・人材の育成・養成は社会福祉協議会や地域の福祉団体、福祉事業者へ事業を委ねることができるが、費用助成や利用料の減免等のバックアップが不可欠である。	パブリックコメント
195	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	福祉人材の確保・育成	p19 福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組みについて、よりいっそうの若い世代を含めた支援を拡充すべきではないか。裾野を広げていくという工夫が必要である。また、在住外国人は介護人材だけではなく広い分野で多くなり、市立学校へ外国人の子どもの入学を含めて多方面での支援を検討すべきではないか(福祉だけに限らず産業、教育にも)。ワークショップ報告にある「お互いにとって住みよい街」が参考になるのではないかと。地域福祉のボトムアップ型の仕組みを続ける一方で、若い世代や外国人の方も含めた多様な世代のボトムアップ型のものとして行ってほしい。	議会各会派等
196	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	福祉人材の確保・育成	福祉サービスの人材確保は大きな課題であり、中でも処遇改善が重要と認識している。これは市独自の課題ではないが、市としてできることはやっていくべきと思うため、どんな議論がなされたか伺いたい。	議会各会派等
197	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	福祉の担い手	市民の主体的な福祉活動は、いわゆる専業主婦が主として担ってきた。現在はヘルパーなど有償なものに移行してきた。今後は、福祉の担い手を有償にすることを考えざるを得ない。	パブリックコメント
198	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	共助の限界	長寿になる、家族介護も困難、介護人材も地域人材も不足という前提のなかで、共助を推進しても限界がありそう。今後10年間を見据えた計画としては、ICTや外国人人材とか根本解決策に触れなくてよいのか。	職員意見
199	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	地域包括ケア人材育成センター	元気な高齢者が活躍できる場づくりとして、地域包括ケア人材育成センターの取り組みは、自治体戦略2040に記載される「プラットフォームビルダー」としての要素を多く持っており、今後子育てや防災など他分野も含めての同様の取り組みにつながっていくようなモデル事業になってほしい。	職員意見
200	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	8)福祉人材の確保と育成・質の向上に向けた取り組み	専門職の確保	専門職の確保と長期的に継続した支援ができる体制作りが課題。具体的には、専門職の正規採用職員が必要と考える。臨時職員や嘱託職員では、専門職を継続して雇用することが難しい、主体的に長期的視点で業務を継続していくことが難しい。大量に採用する必要はないが、長期的に核になる専門職(保健師以外)を正規職員として雇用する必要がある。	職員意見
201	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	9)福祉サービス再編の検討	エリアの福祉サービスの再編	9)のエリアの福祉サービスの再編について今後の展望についてのお話を伺いたい。	議会各会派等
202	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	9)福祉サービス再編の検討	くぬぎ園の活用	くぬぎ園の土地有効利用を望む。	パブリックコメント
203	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	9)福祉サービス再編の検討	桜堤地域の福祉サービス再編	「桜堤地域において、より一層有機的に機能するよう」とは、具体的に何を想定しているのか？	圏域(境)意見交換会
204	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	9)福祉サービス再編の検討	福祉サービスの再編	9)福祉サービスの再編の検討について、これは具体的にどういうことを想定しているのか伺いたい。住民の福祉を増進する立場での対応であれば必要と考えるが、福祉サービスを切り詰めていくような形での再編ではあってはいけないと考える。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
205	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	公共施設等総合管理計画と新規施設の整備の関係	10) の新たなサービス及び施設の整備方針について、床面積は縮減という方向性がある中で、新たな施設という話が出て来るのはどうなのか。空き家等の利活用も視野にいれてはどうか。	議会各会派等
206	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	在宅介護・看護を支える基盤整備	看護付き小規模多機能等の介護施設については、事業採算が乏しく、物件費が高い本市では、なかなか開設が進捗していないのが実情であるため、自治体不動産の有効活用と公民連携事業との重ね合わせでの展開を期待しているが、どのようにお考えか。【文書提出意見】	議会各会派等
207	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	施設整備	住み慣れた自宅・地域で長く暮らしていることは大切である。しかし、家族の負担や本人の安心を考えると、施設への入居の判断も尊重すべきであり、入居施設の整備はさらに必要であると考えます。【文書提出意見】	議会各会派等
208	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	障害者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者のグループホームを増設してほしい。障害者の高齢化に伴って障害者の老人ホーム又はグループホームを考えてほしい。 ・ガイドヘルパーを使えない人のためのイブニングサービスを実施してほしい。 ・災害時要援護者の範囲を少し広げてほしい。愛の手帳1・2度だけでなく、申請した場合には3度も加えてほしい。 ・福祉に携わる方たちの待遇をより良くしていただきたい。 	パブリックコメント
209	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	障害者向けの老人ホーム	親亡き後の障害者用の老人ホーム等を設置して欲しい。一般の老人ホームでは入所後にいじめにあうということを聞いている。	関係団体意見交換会
210	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	障害分野に関する記述	「誰もが住み慣れた地域で」とあるが、親亡き後の重度の障害者には困難な状況だ。新たな障害者支援施設も、夜間は看護師がいなくて、医療ケアが必要な障害者には難しい。「誰もが」に含まれていないと感じる。今回の討議要綱は高齢者に関する記述が多く、障害者の記述が薄い。	関係団体意見交換会
211	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	専門職間の連携	支える側の立場として専門職間連携に速さの課題を感じている。問題が進行する前に連携できるよう、ICT活用(ネット会議や情報共有シートの共通化など)ができないか。福祉専門職は特にそういう分野に疎いところもあり、導入のフォローがあると良いと思う。	パブリックコメント
212	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	地域の担い手	・「地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備」について、市民の活躍が地域を支えているのが武蔵野市の特徴だと思うが、担い手が足りないと言われる中で、新しいサービスは誰がどのように考えて担っていくのか。様々な団体が活動で困っていることがあっても、吸い上げられていない。上の世代が子育て世代に経験を伝えていくような仕組みができるとうい。	関係団体意見交換会
213	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	テンミリアンハウス・特養	テンミリアンハウスは増やしていかなければならないと認識しているし、特養も足りていない。これらの書き込みが無いが、どう考えているか。	議会各会派等
214	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉	10) 地域共生社会に対応した新しいサービスと基盤の整備	福祉施設の拡充	福祉施設の拡充について。本市の地域特性として民間事業者によるグループホーム事業や福祉作業所などの設置が困難な状況である。しかし障害を抱えている市民にとっては、住み慣れた地域での施設拡充が必要となっている。場所の選定や地域理解など課題は多いが、拡充に向けた取り組みを求めたい。施設の拡充は市民の方からも根強い声ではある。	議会各会派等
215	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		アニマルウェルフェア	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命の延伸に、動物とのふれあいが効果的であることは医学的に証明されている。 健康増進、メンタルヘルスに有効なアニマルセラピーなどができる公共施設が市内には一か所もない。アニマルセラピーを人の福祉に取り入れるため、福祉施設や公共の場所での動物受け入れに向けた計画を要望する。 ・生活困窮者で動物を飼っている人は、飼育環境がアニマルウェルフェアに沿わないケースが多く、人の福祉と動物の福祉(アニマルウェルフェア)はリンクさせて考える必要がある。飼い主にとってのペット動物は心のよりどころとなっているため、動物の福祉を考えることは人の福祉を考えることにつながる。 	パブリックコメント
216	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		障害者の個別支援	障害者は障害の内容や程度等により個別対応が必要とされ、障害に渡って様々な施策が必要であるが、討議要綱に障害者に関する記述が殆どない。多くの点で行政の支援を必要としている障害者施策について課題と計画をきちんと記述すべきだ。	パブリックコメント
217	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		難聴者への助成	難聴者が補聴器を購入する場合の助成条件緩和 (80歳以上高齢者の約30%は難聴者です。弱難聴者でも購入しやすくする)	パブリックコメント
218	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		福祉コーディネーター	介護保険に加入できた人はいろいろお世話をしてもらえらるが、要支援直前の不安を抱えている老人が多い。そのような人の掘り起こしが大事なのは。コーディネーターの活動をもっと活発に、又、おせっかいおばさんの役割を作って、各施策につないでいく工夫をお願いしたい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
219	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		福祉施設	(包括)在宅支援センターを各地域にもう1ヶ所増設してほしい。 ショートステイ、趣味クラブ、昼食提供の備わっている支援センターは地域の高齢者の生活のよりどころとなっている。しかし遠い老人には利用しづらく残念。どの地域も同じ。1地域に2ヶ所を。	パブリックコメント
220	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		福祉施策の周知	市の職員が街においてきて、市の福祉施策を説明して下さる仕組みを作ってほしい。 市の福祉政策、その利用の仕方を知らない老人が非常に多い。 大きな会場で特定の人に説明するのではなく、コミセンなどで地域の高齢者を集めて、わかり易く、具体的の方針を説明する必要がある。高齢者も安心し、理解でき、協力し、「支え合いのまちづくり」が実現へ向かうのでは。行政と市民がつながる工夫を。	パブリックコメント
221	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		健康寿命の延伸	健康寿命の延伸は国家財政を見ても、市財政を見ても、重要な課題の筆頭に挙がってきますが、医学的アプローチでの限界にぶつかっている。行政はポジティブな切り口からのアプローチが苦手だが、これに真正面から取り組み、元気な人が元気なままでいられる仕組みづくりが重要だ。他分野との連携の記述も含め、高齢者視点に留まらない記述が必要と思う。	職員意見
222	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		糖尿病患者予防対策の充実	糖尿病患者予防対策の充実(万病の元で特に認知症になりやすい)	パブリックコメント
223	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		歩行者中心の街づくり	高齢者の歩行促進や、未就学児の送迎の歩行促進、習慣化を図るため、歩行者中心の街づくりを推奨できないか。都市基盤、土地利用規制につながる、高齢社会への対応や歩行者中心の街づくりの必要性を示すべき。	職員意見
224	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		引きこもりアンガーマネジメント	高齢の引きこもり世帯に対する言及が弱いように感じる。親の年金がなくなった時に困窮する等、支援を必要とする方が相当数いると思われる。 近年、感情を制御できない市民が増えたように感じる。アンガーマネジメント等の支援ができないか。	職員意見
225	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		高齢者施策	高齢化対策は自治体だけでできることは限られていると思う。そんな中で武蔵野市はさまざまな対策を講じてよくやっていると評価している。	職員意見
226	__6__分野別の課題	__1__健康、福祉		がん支援	がん対策も不十分である。港区のような体制は取れないか。がんのサバイバーへの支援が求められる。	職員意見
227	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子育て世代の勤務時間短縮	役所が先導する形で子育て世代の勤務時間の短縮を図り、市内に事業所を持つ企業にも同様の取り組みを求め、「少なくとも武蔵野市で働く世帯が」家庭と仕事を両立できるような仕組みを考えても良いのではないかなと思う。	職員意見
228	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子育て応援の学校の位置づけ	1)の子ども子育てを応援するまちづくり、では「子どもが主体的に考えていく」という書き込みがあつてよかったと思う。ただ、後段に「行政・市民・企業・子育て関係団体など…」とあり、学校の文字が見当たらないが、この中に学校はどう位置づけられているのか。学校は別枠なのか。	圏域(吉祥寺)意見交換会
229	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子育ての担い手	子育ての担い手として市民も想定されていると思うが、今までは昼間に母親が担ってきた部分が大きい。最近は働く女性が増えており、ボランティア精神は大事だが、無償で続けていくのは限界にきていると思う。対策を検討してほしい。	圏域(境)意見交換会
230	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子どもの多様性の尊重	武蔵野市で子育てをする魅力は何か。若者の参加をと言っても、優秀な子どもだけが対象になるような感じがする。障害者も含めて多様な子どもたちに日が当たり、興味を引き出してあげられる、人育てができる形が必要ではないか。 過去に大野田小で「むさしのミニタウン」という子ども主体のイベントを8回実施したが、参加する子どもたちが減り、9回目は実施できなかった。子どもたちの考え方や子育ての環境などが変化してきていると感じるが、それらを考える場について長計の中で触れられたらよいと思う。	関係団体意見交換会
231	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	幼児施設・学校等の連携	0123、幼稚園、保育園、小中学校、学童保育、児童館、児童相談所などの連携体制をつくるのが大事だ。	関係団体意見交換会
232	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子育て応援の学校の位置づけ	子どもの主体性を高めることが大切と考える。1)の子ども・子育てを応援するまちづくりの中に行政～関係団体など地域社会全体…という記述があるが、この中に「学校」が入っているのか。	パブリックコメント
233	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	子ども・子育ての充実	高齢者福祉に対しては非常にきめ細かく進んでいると感じるが、子ども・子育てについてはもう一歩進むことができたのではないかと感じている。	議会各会派等
234	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	教育の効果	教育分野で示す方針が、10年、20年先の社会の様相を決定すると言っても過言ではない。海を挟んだ隣国の世論形成の状況を見れば、良くも悪くも貫徹した国民教育がもたらす効果が如実に表れている。ハードが都市計画なら、ソフトは教育分野。	職員意見
235	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	学校教育以外の支援	学校教育以外の教育コンテンツについて支援し、子育て世代に訴求すべき。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
236	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	1)子ども・子育てを応援するまちづくり	外遊びの促進	地域での子育てを推奨し、未就学児や小学生を対象として、身近で声の届く、安全な外遊びとして、「みちあそび」「遊戯道路」を支援・促進できないか。(参考:渋谷谷どこでも運動場プロジェクト)	職員意見
237	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	親へのサポート	児童相談所のDV案件で、親が子どもと別居することになった事例では、市では子どもの世話はできて、親の世話まではできておらず、課題だと感じている。「関係機関の連携」により、「包括的に支援」とあるが、現状で行っていない支援は、そもそも連携ができないのではないかと。	関係団体意見交換会
238	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	親へのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・親が子どもと別居しなければならない事情になったとき、その親に対するケアがない。児童相談所は親の相談には乗ってくれない、スクールソーシャルワーカーも子どもがいないと相談に乗ってくれない。親へのサポート体制が必要と考える。 ・連携といっても現状で連携していない事項は連携できないため、ワンストップのサービスを求めたい。 ・子育て世代包括支援センターの用語説明について、用語と説明とが逆になっていないか。 	関係団体意見交換会
239	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	結婚支援	「妊娠期からの切れ目ない支援」となっているが、国の法律や他自治体では、結婚、妊娠、出産、子育て支援の4項目となっている。武蔵野市では、結婚が取り除かれており、恣意的なものがあるのか。	議会各会派等
240	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	結婚支援	地域で話を聞いていると独身者が多いという現実がある。自ら独身を選んでいるわけではなく、結婚したくてもできない人がいることを踏まえて、議論いただきたい。	議会各会派等
241	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	結婚等の支援	武蔵野市の1人当たりの予算が44万円と多摩26市平均から7万円高いが結婚や出産世代に使われていない。そのことが、現状のような問題を生み出している。	議会各会派等
242	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	公共施設等総合管理計画と新規施設の整備の関係	p20 子ども教育について、『子どもと子育て家庭への支援に関する新たな複合施設の必要性について検討を行う』とは何を示すのか。公共施設等総合管理計画との整合性は？唐突感がある。	議会各会派等
243	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	子育て世代を包括的に支援する体制	・既存機関の連携で本当に包括できるのか。既存機関では対応できない課題が生まれたときはどうするのが見えない。	パブリックコメント
244	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	産後ケア	武蔵野市は産後ケアの政策が薄い。他自治体の例をよく研究し、産後ケアを充実させる必要がある。2)の切れ目ない支援のところに記述が必要である。	職員意見
245	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	児童発達支援センター	みどりの子ども館を児童発達支援センターとして位置付けることで、さらに充実した支援体制ができるように期待する。教育支援センターとの連携も考えてほしい。	パブリックコメント
246	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	児童発達支援センター	みどりのこども館について、国の構造特区活用に児童発達支援センター化されるにあたり、「療育」という文言を明記すべきと考えるが、いかがか。	議会各会派等
247	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	みどりのこども館	みどりのこども館について、「国の構造改革特区を活用」とあるが、特区の利用は規制緩和のイメージがあるので、質の確保はお願いしたい。	議会各会派等
248	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	相談・支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師の対応に関してはばらつきがあり、赤ちゃん訪問もあまり意味が感じられないことが多く、「またちよくちよく連絡します」と言われたもののそれっきりだったり、知らない間にその人がやめていたということもあったり、多忙なのかもしれないが、当たりはずれがあるというのが子育て中の母親からよく聞かれる。 ・私自身、保健センターでの子育て相談には第一のときには行ったが、結局あまり実のある回答が得られず、保健師とは子どもに関するどのような知識を持つひとなのだろうか、という疑問だけが残った。 ・現在、障害のある子どもを育てているが、そのことや知りたいことを事前に伝えたにも関わらず保健師さんは「赤ちゃん訪問」にほとんどなんの情報も持たずに、「ハビットに行ってください」というだけであったので、非常にがっかりした。 ・産後鬱テストがあまりにも形式的であり、逆に何か愚痴や相談を漏らすと「産後鬱」「虐待」「要注意」とみなされるのではないかと不安もあり却って相談しづらいという意見もよく聞かれる。保健師は子育て支援のかなめとなりうる存在なのでよりきめ細かい対応ができる人材育成または勤務状況などを求めたい。 	パブリックコメント
249	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	相談体制の具体的なイメージ	2)の「妊娠期からの切れ目ない支援・相談体制として…」のところで、支援体制というのはわかるが、相談体制というのは具体的にどういったイメージか。	議会各会派等
250	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2)妊娠期からの切れ目ない支援	発達の保障子ども主体の場	<ul style="list-style-type: none"> ・(切れ目ない)子育て支援・応援を考えると視点の1つとして、0～18歳の子どもの発達を保障する体制という点が読み取れない。 ・子ども自身が主体になれるような場をつくることや、困ったことを相談できる居場所になることが必要と考える。 	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
251	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	発達障害	・発達障害、グレーゾーンと言われる子どもが増加している。子どもを安心して産み育てられる環境の整備として保健所やハビットがあるが、なかなか満足する支援は受けることができない。それは、保健所のあり方やハビットの需要の多さにあると考える。 ・保健所からの電話、ハビットとの40分程度の面談だけでは心配事の多い親にとっては、満足する支援とは言えない。ハビットや保健所の前段階で相談したり、話を聞いてもらえる場が必要である。	パブリックコメント
252	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	不妊治療	妊娠期前からの支援として、不妊治療はその政策があるだけで産むことを強制されるという意見もあるが、「出来ないことをなくす」という考えがあるのであれば、希望する人の選択肢として支援策を検討すべきではないかと思う。	職員意見
253	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	不妊治療	妊娠期より前の支援(不妊治療を行っている人への支援等)は考えていないのか？子どもができる前から悩んでいる人も多いと思う。	職員意見
254	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	武蔵野版ネウボラ	武蔵野版ネウボラの推進について。現在、保健センター、子ども家庭支援センター、ハビット、教育支援センターが個々の対応をしており、連携もしているとの認識だが、中心拠点となる場所の設置と具体的な取り組みの推進を求めたい。横串を指す機関の設置をしてほしい。保健センターに看板を掲げるだけで実施したと捉えないように。「困る前につながる」ということがポイントである。また、その後つながり続けることも重要である。	議会各会派等
255	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	子育て家庭への新たな複合施設	子育て家庭への新たな複合施設とはどのような施設を想定しているのか。書き込みが強い。前市長の公共床面積を増やさない方針からの方向転換か。子ども家庭支援センターは庁内に置くべきだという議論がかつてはあったが、それについて革新的な書き込みと感じている。	議会各会派等
256	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	子育て世代を包括的に支援する体制	子育て世代を包括的に支援する体制については、現在行っている「ゆりかごむさしの」の母子保健サービスや、子ども子育て施策の利用者支援事業や虐待対応、教育分野の施策を整理・統合したうえで、武蔵野らしいものにできればと考える。	職員意見
257	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	2) 妊娠期からの切れ目ない支援	妊娠期からの切れ目ない支援	・双子向け両親学級の開催 ・ふたごみつごのつどい開催場所の拡充(境地域は31年度から桜堤児童館で開催決定なので、南町を強化してほしい) ・子育てしている親たちへ気持ち楽になる子育て支援講座の開催 ・お孫手帳の配布 ・祖父母向け講座の開催 ・むさしのすくすくナビがもっと充実し、多くの方に届くように、「きずなメール」とコラボしてほしい ・街中では危険な抱っこひもの使い方をしている人を多数見かけます。親子が安心・安全に過ごせるように、抱っこひもの正しい知識を広めてほしい。 ・防災における支援の可能性	パブリックコメント
258	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3) 子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	親へのケア	助産師会で赤ちゃん訪問や乳幼児の健診などをやっている。虐待や鬱についてのアンテナを張り、先の対応につなげることも可能である。ネットワーク会議もあり連携はなされていると思うが、しばらく日が経った後のフォローが不安な面がある。子どもの安全確保などの判断後の親へのフォローが希薄だと感じているし、そのためには関わる人材の専門スキルが必要である。この部分を評価する機能を高めてほしい。	関係団体意見交換会
259	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3) 子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	機関の連携	「3) 子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実」について 関係機関によっては子ども家庭支援センターに情報提供さえすればいいと感じている機関もあるように感じる。しかし、所属(学校や保育園等)としての対応と子ども家庭支援センターの対応と両方が必要だと感じている。そのため、討議要綱に記載してある「多機関での対応」が必要なことを長期計画に明記していただき、日々の活動で周知していきたい。	職員意見
260	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3) 子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	子どもの貧困	最近は見外では子供の貧困が分かりづらいつとされている。 夏休みは春休みなど学校が長期に休みになると給食がないため昼食が食べられない子供がいるらしい。私も子供食堂のボランティアをしており、フードバンクが対応していますが、現在の日本では対応力は微々たるものである。空腹の子供は万引きなどの犯罪に走りかねない。そこで、コミセンなど市の施設を利用して昼食にありつけぬ子供の救済を取り上げてほしい。困っている子供は学校や民生員により確認が出来ると思う。	パブリックコメント
261	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3) 子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	子どもの貧困	貧困の連鎖により、格差と貧困の固定化・拡大が指摘されているため、子どもの貧困対策は重視して取り組んでほしい。【文書提出意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
262	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	児童虐待	3)千葉県野田市のような事件が起こらないよう、常に全庁的に「子どもを守る・救える」態勢をとれる市役所であれば良いと思う。	職員意見
263	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	児童虐待	・先日、武蔵野市が武蔵野警察署と児童虐待の早期発見に向けた協定を結んだことを高く評価する。 ・子どもの命を守って欲しいと願っているため、管轄となる杉並児相の職員の増強や処遇改善、武蔵野市の児相設立など、体制の強化や必要な人に支援が届くような仕組みの構築を要望する。	パブリックコメント
264	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	児童虐待	虐待の芽をなるべく早い段階で発見し、深刻化する前に何らかの対処ができるようにするため、多くのチャンネルからの情報が適切に共有される仕組みづくりが大切と考える。	職員意見
265	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	子どもの人権	子どもの虐待の問題もある。日本は「子どもの保有する人権」に関する意識が低いところでもある。子どもの人権を守ろうとする環境や市民意識の醸成が必要だと思ふ。	職員意見
266	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	児童デイサービス	児童デイは5～6年前に比べ大変増えてありがたい。体育(運動)支援、勉強支援、預かり型など個別のニーズがあるが、武蔵野市にはあまり種類が少なく、利用しづらい。種類を増やしてほしい。	パブリックコメント
267	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	3)子ども・子育て家庭へのセーフティネットの充実	幼稚園での障害時受入れ	インクルーシブ教育として小・中では特別支援教室が全校で始まる道筋が出来た。保育園でも障害児枠があるが、公立幼稚園ではまだ受け入れがない。早い時期に関り合いの仕方のよいモデルを示し、学ぶことはとても大切だ。	パブリックコメント
268	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	子どもの医療費助成	・医療費の助成ももちろんだが、親がどんな時にどんなことを心配しているか。親自身が医療機関への受診の見極めができるようになれば、本当に医療が必要な人への支援と親の不要な心配が減るのではないか。	パブリックコメント
269	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下医療費無償化	・18歳までの無償化は子どもを社会で育てる意味でも良いことだと思う。	パブリックコメント
270	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳医療費の無償化	・18歳までの拡充に期待している。一方、幼稚園に通わせている家庭への補助が減額を繰り返し、いずれ廃止されると聞いているがその点は不可解である。武蔵野市には「市立」幼稚園がない分補助がある、と聞いていたがそうではないのか。	パブリックコメント
271	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	18歳以下の医療費無償化について、書き込み過ぎと感じている。医療保障はそもそも国の責任である。子どもの医療費無償化は以前から市長公約の目玉となっているが、市の独自施策でやるには財政的な面での課題が大きく、これからしっかりと議論が必要な部分であるのに口調が強すぎる。	議会各会派等
272	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	子どもの医療費について、『子どもの医療費を所得制限なく18歳まで無償とする仕組みを構築する』。政策目的となぜ構築すると決定しているのかの背景の説明が必要ではないか。また、メリット・デメリットについて書くべきである。	議会各会派等
273	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	4)子どもの医療費助成の拡充について、18歳まで無償とする仕組みづくりはぜひ進めてほしい。	議会各会派等
274	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	18歳以下の医療費無償化をなぜするのか。 美濃部元都知事の高齢者医療費の無料の反省があるのか。実施については、見直していただきたい。	議会各会派等
275	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	子どもの医療費助成について、18歳までの無償化は求めたいが、基本理念や財源の確保などの課題を明確にしたうえで進めるべきと考える。【追加意見】	議会各会派等
276	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	無償化になった場合の不正利用の恐れがある。	議会各会派等
277	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	子どもの医療費無償化については、策定委員会で議論する前にまずは必要性について、市の中できちんと議論をし考え方をつくるべき。討議要綱と市長の公約の関係性を明確にしないと、恣意的なものとなるのでは。	職員意見
278	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	18歳以下医療費無償化について。市長公約ではあるが、保険の分野は国が積極的に配慮すべき領域であり、全国民が同等に受けるべき皆保険サービスを本市が他市と差別化を図るために行おうとすることに疑問を感じる。であるならば、予防接種に対する無償化等で健康促進を行い、医療費削減を目標にしてはどうか。	職員意見
279	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	項番4の「医療費の18歳無償化」について、せめて「所得制限」は設けるべきではないか(市民であれば疑問を感じると思う)。その分の予算を別の子ども・青少年施策に回した方が、よりよい市政の実現に繋がるのではないか。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
280	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	無償化も一部必要なことだが、持続可能と応能負担の考え方も考慮するべきと考える。現行制度で補助が多すぎるものなどがなく今一度検討するべきと考える。”切れ目のない”支援で幼児期と学童期を一緒に考えられる場が必要。どうしても縦割りになる。	職員意見
281	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	「4)子どもの医療費助成の拡充」について、市長の公約だから「やる」ということを計画に載せるのではなく、市の財政面や全体的な視野(お金をどこに使うのが優先度が高いのか)、先を見据えた視点で実施を判断すべき。よって、六長では「仕組みを構築する」のではなく、仕組みを「検討する」とすべきと考える。	職員意見
282	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	持病がある方や生活困窮者など、本当に困っている方にはすでに医療費の助成や生活保護等救済措置がある中、乳幼児などと違い自分である程度体調管理を行うことができ、身体も大人にかなり近づいている高校生の医療費を無償化する必要性があまり感じられない。また、マル子で全額助成をしていることですでに他自治体との差別化は図られているため、さらに格差を広げることで近隣自治体から反発がある可能性は高い。深い議論も行われていない中、「構築する」という言葉を使っていることに疑問を感じる。	職員意見
283	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	<子どもの医療費助成の拡充について>「子どもの医療費を所得制限なく18歳まで無償とする仕組みを構築する」とあるが、市レベルで「仕組み構築する」という書き方は強すぎないか。	職員意見
284	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	本市においては、将来人口推計でも示されているとおり人口増が見込まれており、本市面積に対する人口は飽和状態様に感じている。その中で当該討議要綱では各事業における質の向上がうたわれている部分が見受けられ、また多面的視点において、多様な資質を持つ児童を育むことが上げられていると感じた。これには、幼保無償化や学区編成の変更、市内学校の改築等大きい転機を受けて、これまでの待機児童解消や虐待・DVの防止、いじめの防止等の課題を解消すべく思案されてものであると感じる。その中で、医療費助成の拡充が適当な議題であるのかは甚だ疑問に感じている次第である。	職員意見
285	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	多くの他自治体が15歳までとするなか、また、生活に困窮している家庭等については別途制度が設けられているなか、医療費助成を拡充し、18歳までの無償化を行うことありきではなく、予防的事業の拡充等を含めて様々な角度から検討しても良いのではないか。	職員意見
286	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	「4)子どもの医療費助成の拡充」についてすべての子育て世代が安心できる子育て、又子どもの保健の向上という目的はこれからの未来のためにも非常に重要な意義を有している。しかし、現に15歳まで無償化である医療費助成の対象を広げることが、前述の目的を充足しているとは今の時点では考えづらい。予防接種の無償化や不妊治療のサポート等、他の可能性も検討した後で、市民にとって最適な仕組みを構築すべきだと考える。	職員意見
287	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	18歳までの医療無償化は必要ない。その費用は乳幼児の助成に当てた方がよいのではないかとと思う。	職員意見
288	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	・長計論点として提出したことにより、討議要綱にも記載されている。 当該論点については、策定委員会を始め広く全市的な議論をしていただくため、「構築する」との言い切り型の記載となっている。 ・個人的には、個別具体的な制度ありきの議論はいかがなものかと現在も感じている。本市で生活する子育て世代を支援する施策として、何が不足し、何が求められているのかを十分検討することが先決であり、当該論点もその検討の中での選択肢の1つであるべきだ。 ・また、同時に財政面からの検証も不可欠である。市の単年度歳出に占める当該事業の経費はさほど大きくはないが、長期的な視点においてこの影響は無視できないものである。政策再編の観点で広く検討する時間が必要だ。限られた財源の振り分けは、十分に検討したのちに優先順位を決めて実施すべきと考える。	職員意見
289	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	子育て家庭の経済的負担の大きなものは、教育費であり、医療費ではないのではないかと。また、コンビニ受診が想定外に多く医療費が増大した失敗の教訓を、マル子の無償化から学ぶべきではないか。	職員意見
290	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	この施策については、討議要綱で一文を示すだけでなく、想定するメリット・デメリットなどを分かりやすく市民に伝え、積極的に議論を喚起すべきだろう。他の施策の選択肢に優先する理由が不明確なまま導入されるならば、「エビデンスに基づく政策形成」を教えられてきた職員たちの幻滅を招く懸念がある。誰もが活発に意見を交わしあえる状況か。そのために必要な情報が共有されているか。今後どのような議論がなされるかに、本市の計画行政の価値が問われると思う。	職員意見
291	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	4)子どもの医療費助成の拡充	18歳以下の医療費無償化	18歳までの医療費無償化については、始めたならやめられない性質のものなので、丁寧な検討が必要。「構築する」は書き過ぎではないか。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
292	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	一時保育	・保育園は力を入れて対策をし、待機児童も減少していると聞か、その反面一時保育先は少なく、認可保育園の一時保育の争奪戦は激しいものとなっている。また、急な予定には対応できない。 ・数年前の「あおば」の閉鎖も痛手であった。小さな保育園では一時保育まではできないという事情は理解できるが、「あおば」や「すくすくいずみ」のような場所が今後増えていくことを望む。 ・ファミリーサポートもまだまだサポーターが足りずニーズに合う利用は軌道に乗っているとは言えない。(とはいえスタートしたことには感激、感謝している)一時保育の場所づくりにも目を向けてほしい。	パブリックコメント
293	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	待機児童対策	待機児童対策における「既存施設の有効活用」とは、どのようなことを考えているのか。	議会各会派等
294	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	待機児童対策	・子育てしたい人と働きたい人、それぞれが自分たちのタイミングで選べる社会的環境作りを目指してほしい。本当はかわいい時期に自分で育てたいと思っているのに保育園に入れないからと0歳児の入園が加速しているのは残念。	パブリックコメント
295	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育サービスの多様性確保	H31の保育園申込状況を見ると、待機児童対策は一定成果を上げていると認識しているが、保育については多様性の確保という視点を持ってほしい。例えば、トワイライト保育などの夜間対応や、パートタイマーの保育需要も高まっているため、月極め利用のサービスなども検討してほしい。	圏域(境)意見交換会
296	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	子育て支援施設の充実	園庭が無いなどの保育環境の問題。 既存園の定員の弾力化は、恒常的な弾力化問題になっている(保育が安定しない)。 自宅から遠い、兄弟別園など、希望する園に入園できない。 午睡チェックが細かくなった、プール監視員の役割が増えた等のために人は増えない。	パブリックコメント
297	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	保育の質が定義されない中で、質の確保・向上を図ることは理解しがたい。 保育プロセスの質、環境の質、条件の質と分けて記述するのはどうか。 保育プロセスの質は「ベスト・インスタレスト」の尊重や市の保育ガイドラインの理念に基づく保育等、子どもとの応答関係の質のこと。 環境の質は施設や子供の生活環境の質のこと。 条件の質は働く保育者の配置基準や労働条件等の質のこと。	パブリックコメント
298	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	施設数が急激に増えており、質の確保・向上とされているが、保育士不足問題になっている今、十分にできているのか。	パブリックコメント
299	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	アドバイザーの巡回や指導検査の充実研修などがあげられているが、それだけでは質の確保や向上は図れていない。	パブリックコメント
300	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	正規保育士を嘱託・アルバイトで埋めていて、安定して働けないことで入れ替わることが問題。 午前中のみなどのアルバイトが多く、体制が安定しない。	パブリックコメント
301	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	保育・幼児教育の無償化を理念なきバラマキ策ではなく、子どもの最善の利益につなげていくための取り組みが必要と考えるため、本市の「保育のガイドライン」を基本としつつ、保育環境の維持向上を第一として取り組むべきと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
302	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	保育の質について、全力で進めて欲しいと思っている。市民との協働を進めていく原点は信頼である。行政の無謬性を疑われるような行動をしないことを求める。	議会各会派等
303	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	・保育園は足りている。女性が、仕事と育児の両立は難しいのがわかってきていて、わざと育休を延ばす現状。待機児童0にはならない。質が悪いと保育士もいつかない。ぜひ量より質を。	パブリックコメント
304	6_分野別の課題	2_子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	現場を見て、現場のメンバーの意見を尊重して、子どもに関連する施策について、子どもFirstな理念を立ててほしい。武蔵野市の今後の”子ども”関連施策に関して、武蔵野市の根幹とする姿勢/信条を定めてほしい。各長期計画における”基本目標”レベルでなく、もっと根幹となる信条を希望する。保育園の先生方や学童の先生、児童館の先生方子どもへの接し方はすばらしく、ギャップを感じる。層の厚い保育園有識者が退職される前に意見を聞いて、武蔵野市の子育てについて、方針なり根本となる姿勢を明文化しておいてほしい。 例) 子ども関連の施策は、ユーズである子どものQOLを守ることを第一に考える。子ども関連の施策は、子どもを第一優先で考える、子どもの親、管理側の都合は2の次とする等。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
305	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	現場を大事にしてほしい。ボランティアや現場に丸投げな状況を改善してほしい。ボランティアの側が楽に、有利になるように制度設計なり必要とされる補助をして欲しい。ファミリーサポート事業は「保育サービス ひまわりママ」さんに委託をしていると思うが、ファミリーサポート事業の参入に伴う個人会員の減少から来る減収の問題や、協力会員が微減少なのに対し、利用会員数が倍増している現状から、「保育サービス ひまわりママ」さんがパンクしそうで心配である。	パブリックコメント
306	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	認可園を増やす、認証の認可化だけではなく、質の向上も必須でそのためには公立保育園の保育、保育環境を繋げていくことが大切だと思う。幼保小の連携を強化していくことでその子自身の切れ目ない支援にも繋がっていく。土台を安定させることで、自身で伸びる力となっていく。そのために人員含め子どもたちが育つ環境をしっかりと整えてあげたいと思う。	職員意見
307	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	保育施設が急増する中で、待機児問題から保育の質の問題へシフトしている。認可保育施設に入所できる児童が増える一方で、障害児、医療的ケア児、要支援児が増加している。また保護者対応においても、困難ケース対応が増えており、これらの受け皿が実質的には公立園や協会立園となっている。民間保育園では保育士の確保自体が難しく保育の質向上に向けた長期的な人材育成や人材確保が難しい。一方難しい対応を一手に引き受けている公務員保育士については正規職員の雇用がなくなり10年ほどが経ちベテラン職員が次々に定年退職を迎えている。長期で安定した保育を実施するためには、公務員保育士の採用が必要と考える。	職員意見
308	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	5、保育の質の確保・向上では、たくさんの保育園ができる中、経営が第一で支援のかかるお子さんを受けがらない。保護者支援の観点が無い。職員が働き続けられない。など多くの問題がある。育成課の指導検査的には問題がなくても書類などに表すことができない。子どもを大切にすることを。公立保育園が残っている責務として、公開保育等、保育者に目の前の子ども達の視点に立つ保育を伝えていくことをしないと、経営・大人主導の保育からでは、武蔵野のより子ども達は育たない。	職員意見
309	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の質	・P.20の5)「保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進」について、保育園の数はまだまだニーズに足りておらず、増設は引き続きお願いしたい。 ・病児保育のニーズも高まっているため、充実についての記載を検討してほしい。	関係団体 意見交換会
310	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の地域 ニーズ	5)の希望する保育地域ニーズについて、現状では吉祥寺北町が不足していると認識している。吉祥寺南町だと南保育園のすぐ南側にさらに保育園ができる計画がある。北町で不足しているという現状も踏まえてもっと具体的な要素について書き込んでいただけないか。	議会各会派 等
311	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	近隣の理解	5) 保育施設整備においては、市だけでなく事業者も含め、近隣住民に理解されるような事前説明・運営体制をお願いする。	職員意見
312	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	保育の有り方	保育の基本的なあり方(ガイドラインなど)を踏まえて方向性を示すべき。	パブリックコメント
313	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	病児・病後児 保育の拡充	・現在武蔵野市の病児・病後児保育施設は、4月1日開設予定の施設(病児・病後児保育室いながき)を含めても最大で17定員名分しかなく、あまりにも少なすぎる。 ・利便性向上(Webによる予約システム等)、通常の勤務に間に合うよう早朝から受け入れる、土日祝勤務となる業種に勤める保護者のため土日祝も開室するなど利用可能範囲の拡大を求める。 ・病児保育施設の整備や在籍園(保育園内)での病児対応をしていただきたい。 ・自宅や保育施設への看護派遣など多岐にわたる病児・病後児保育の拡充を強く求める。	パブリックコメント
314	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	5) 保育の質の確保・向上と待機児童対策の推進	病児保育	病児保育への取り組みを強化してほしい。現在は、8名分ほどで、子どもの人口の0.5%未満と聞いているが、少なくとも1%、30名程度を実現してほしい。	圏域(境) 意見交換会
315	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6) 小学生の放課後施策の充実	学童保育の質	・学童保育の質向上のためにも、以下の2点を対応を強く求める。 ・放課後児童クラブの職員の職員配置基準等に係る従うべき基準について、児童の安全が確保されるよう堅持すること。 ・放課後児童支援員等について、給与等の処遇の改善を推進すること。	パブリックコメント
316	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6) 小学生の放課後施策の充実	障害児の学童 保育	すべての就学児童に障害児が入っていないと疑問を感じていたが、現在はかなり解消し、子ども協会が対応することで障害児に対応するスキルも蓄積されていると思う。すべての学校で対応できるようになることを希望する。	パブリックコメント
317	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6) 小学生の放課後施策の充実	学童クラブの 充実	学童クラブについて、4年生以上の受け入れはぜひ進めてほしい。また、学童保育の時間延長についても考えてほしい。	議会各会派 等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
318	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6)小学生の放課後施策の充実	学童クラブの充実	・保育園は施設整備されているが、学童クラブも子どもが増えている状況のため、学童クラブも施設を充実させてほしい。境南はかなり厳しい状況である。 ・本市では学童クラブ支援員の配置基準の緩和はしない方針だが、支援員のさらなる処遇改善と、学童保育の質の改善を求める。境南の学童クラブで怪我をした子どもに対するケアが適切でなかったと感じている。 ・4年生以上の受入れのこともP.20の6)にあるが、3年生は、4年生になる始業式の前日まで学童クラブで受け入れてほしい。夏休みだけなどでもいいので、4年生以上の受け入れを検討してほしい。	関係団体 意見交換会
319	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6)小学生の放課後施策の充実	学童クラブの民間活用	学童クラブに関しては現在既にいっぱいな状況。4年生以上を本当に受け入れられるのか。全て市でまかなうのは厳しいと感じている。民間活用も考えてはどうか。議論の経過があったら教えて欲しい。 小規模的な放課後の過ごし方を求めている子供も多い。今後は必要ではないか。	議会各会派等
320	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6)小学生の放課後施策の充実	学童クラブの充実	子育て支援の一つとして、利用しやすい学童保育に整備する。老朽化した施設の建替え(関前南クラブ)や開所時間の19時までの延長、4年生になる春休み期間中の利用や対象児童学年を4年生までとすることなどを入れる。	パブリックコメント
321	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6)小学生の放課後施策の充実	子ども協会の学童クラブ等運営	・あそべえ、学童クラブが子ども協会に委託されたが、しっかり検証してほしい。移行時の検証についての議事録は読んだが、今後も定点観測してほしい。 ・子ども協会への委託化により、先生が変わったり、おやつの内容が変わったりと、様々な影響があった。しかし、移行後の保護者会には、市職員や子ども協会職員は出席せず、保護者の意見の確認などはしていない。	圏域(境) 意見交換会
322	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	6)小学生の放課後施策の充実	放課後施策	放課後施策について、放課後だけでなく朝も校庭開放なども行っているの、そういったことの重要性やあそべえについてももっと書き込みが必要ではないか。共働きで親が早朝に家を出てしまっただけで子どもが登校時間まで一人というようなケースもあると聞くので、そういった意味での需要もあると思われる。	議会各会派等
323	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	居場所づくり	居場所づくりの考え方について。策定委員会の中でどのように議論がされたのか伺いたい。	議会各会派等
324	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	青少年問題協議会	青少年問題協議会への活動支援については、発展や統合も視野に入れた記述が必要	議会各会派等
325	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	青少年問題協議会	青少年問題協議会の活動は各地域においても大きな役割を果たしているが、活動内容の認知度が低いと感じている。地区別のWEBページの開設などを進めてはどうか。【追加意見】	議会各会派等
326	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	地域づくり	学校を中心とした地域の特長を生かした地域作りが必要。地域の多くの人材、知識/技術を生かすような地域作りが必要。それで健康的な(精神/体力的)地域作りができるのではないか。	パブリックコメント
327	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	不登校児に関する情報共有	市内の不登校児が昨年ごろから大変増えているが、児童青少年課と教育委員会との壁が厚く、不登校の情報が連携しきれない。児童福祉法の切れ目、教育の切れ目で支援が切れて、引きこもり状態でも見つけられなくなるケースがある。早期発見のためには、風通し良い情報連携、体制づくりが大切と考える。個々の部署が対応していると思うが、問題解決に向けて横断的に色々な部署が関わる仕組みづくりが重要と考える。	関係団体 意見交換会
328	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	プログラミング教育	子どもたちのプログラミングによる創作活動をボランティアでサポートしており、2020年に小学校でプログラミング教育が必修化される頃子どもたちには課外活動として取り組んでもらえる場になることを目指している。 現在は月に1回コミセンを借りて無料で開催しているが、参加できるのは保護者の付き添いのもとでパソコンを持ち込むことができる恵まれた子のみだ。本当は、ICTが自由に使える常設の施設で誰でも学べる環境が必要と考える。 常設であれば、年齢を超えた子どもたちの協働や、技術的なサポートができる地域人材の交流の拠点となれるし、発達障害や不登校など、困難を抱えた子が学ぶことができる居場所となる可能性もあるので、ご検討をお願いしたい。	パブリックコメント
329	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	武蔵川公園	武蔵川公園のネットで囲まれたグランド入口に「中学生以上の使用禁止」の表示があるが、中学生・高校生の居場所作りを考えると「優先」という言葉に変える必要があると思う。	パブリックコメント
330	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	7)青少年健全育成事業の充実	青少年協への活動支援	青少年協への活動支援が本当に担い手の確保につながるのかという疑問がある。現状青少年協の役員の固定化が問題となっている地域が多い。青少年協の活動ではなく違う部分に支援した方がよいのではないか。せめて「青少年協の活動等」と「等」をつけてはどうか。 青少年協の役員も働いている層も多い。	議会各会派等
331	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	今後の公立園	どの公立園を残していくのかという長期的な視点を書き込んでほしい。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
332	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立保育園のあり方	公立保育園について。『公立保育園については、市内の保育の状況や外部有識者など幅広い意見を踏まえて、その役割とあり方の検討を進める』。あり方とは何か具体的に記載すべきではないか。公立園を民営化するのか、子ども協会へ移管するのかなど選択肢を示すべきではないか。	議会各会派等
333	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立保育園のあり方	公立保育園の役割とあり方の検討とあるが、現在残っている4園を公立保育園として残すと市は言っていたので、残す方向で考えてほしい。	議会各会派等
334	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立保育園のあり方	公立保育園については、改革の方針に沿い、その役割とあり方について、いつまでに、どの方向性に議論を進めるのか、ご所見を伺う。【文書提出意見】	議会各会派等
335	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立園と協会園の保育士	公立園の保育士が採用されないまま、公立保育士の協会園への派遣、協会保育士の公立園への派遣が矛盾を広げている。	パブリックコメント
336	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て支援施設	子どもを対象とした制度については、0123など、小さな子が対象になっている。就学後の子にも範囲を広げてほしい。	圏域(境)意見交換会
337	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て支援施設のコミュニティ機能	保育園や幼稚園のコミュニティ機能を向上し、気になる子への手厚いケアを初め、父母を巻き込んだ地域での子育てネットワークを広げることは、将来的に地域コミュニティの豊富化につながる。自閉症や発達障害の増加なども視野に入れ、多様な子育て支援と連携をとり、「預かる」だけの施設から「ともに育てる・育つ」施設への成長をすべての事業者に求めていきたい。【文書提出意見】	議会各会派等
338	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て支援施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> 一時保育の拡充をしてほしい。元々予約枠が少ないのに双子は2枠おさえるのが大変。1か月前に予約電話して取れるか取れないかだと利用しにくく、保育料2倍と金銭面での負担も大きいのであきらめる方が多い。 一時保育は双子割引・年の近い兄弟割引の適用をしてほしい。 	パブリックコメント
339	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て支援施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「0123」は非常に素晴らしい場所である反面、一般的な児童館が少なく、4歳5歳という幼稚園時期のこどもの遊び場に不足がある。公園はあるが雨の日や真夏・真冬など昨今の厳しい気候状況では外で遊べる時期ばかりともいえず、0123を卒業してしまうと非常に困る。桜堤でのとりくみには注目しているが、もう少しそのような拠点を増やしていただきたい。 	パブリックコメント
340	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て広場の設置など	<ul style="list-style-type: none"> 子育て広場の小学校区ごとの設置が必要だ。誰とも会話せずに子育てをしている人は珍しくない。歩いて行ける範囲に、身近で顔と名前が一致して相談できる場所があることが重要だ。現在は6か所のみで、さらに開設したいと手を挙げても、国の仕組みはあるのに市の要綱がなく難しい状況なので改善してほしい。 子育てについて大人が学べる機会が必要だ。父親向けのパパ手帳を発行したり、夫婦での子育てを呼び掛ける「父親学級」をやっている自治体もある。幼稚園や保育園の指針が変わってきており、大人たちも知っておく必要がある。 学校教育の中で、赤ちゃんに触れる機会を持つなど、親になる喜びや命の大切さを学ぶ内容を設けてほしい。 まだ認可外保育施設に通っている子どもはいる。監査の基準を通れば認可外でも認証と同様の補助金を出している自治体もある。武蔵野市でも検討してほしい。 	関係団体意見交換会
341	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	施設の配置	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援施設として、遊び場、集いの場、コミュニティスペースが適正に配置されているのが疑問に感じる。人口当たりの数や同心円状の配置など検討すべき。例えば境南町や境の市民からは近くに施設がないという声を聞き、その地域は大型マンションが建っているのに施設を増やす予定はないと聞いている。 現実的に増設が難しいのであれば、市民会館やプレイスなどと横のつながりを強化してほしい。これらの施設は所管が違いネットワーク会議への参加が難しいとも聞く。 	圏域(境)意見交換会
342	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	桜堤児童館	<ul style="list-style-type: none"> 唯一の桜堤児童館は素晴らしい施設だが、利用が中学生までであることが問題である。利用者は少ないかもしれないが、行き場所があるだけで子どもは安心する。利用年齢、利用時間の延長も合わせて要望する。 	パブリックコメント
343	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館	<ul style="list-style-type: none"> 「切れ目のない支援」とあるが、4歳からは幼稚園保育園、学校任せになっている。特に親の手を離れた小学生以上の子供の遊び場が少なく、学校以外で屋根があり安全に遊べる施設がもっと必要である。 桜堤児童館推進会議で再三再四訴えているが、挙げ句の果てには「コミセンに行けばいい」と言われた。児童館ガイドラインののっとり、子育て経験者ではなく、専門家が子供の成長に寄り添う場所が必要である。 既存の施設に児童館の機能を付けること、コミセンを使えと言うのであれば、常勤で経験豊富な経験者をおいてほしい。 施設は最低でも中部東部西部と三館必要。今すぐ求めている子がいるので、早急な対策を期待する。 	パブリックコメント
344	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館	児童館について。『桜堤児童館については、現在の事業に加え、未就学児を対象とした事業を拡充する』。以前に戻っていないか。調整計画で指摘されたことは検証しないのか。書き込みが薄いと感じる。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
345	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館の増設	児童館については、千葉市、小金井市が良い取り組みをしていると思う。一方で、武蔵野市は子どものための施設がない。児童館を3駅圏に作ってほしい。	圏域(境)意見交換会
346	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館の事業	「未就学児を対象とした事業を拡大」とあるが、子ども子育て新制度の中で未就学児向けプログラムはすでに増えてきており、どんな事業を拡大するのか。新しくなった国の児童館ガイドラインでは、八幡町コミセンで実施されているような、乳幼児と中学生のふれあいのような事業も盛り込まれている。プレイスの地下2階は需要があり、杉並区の中高校生施設も評判がいい。中学生が主体的に活動できる場所を増やしていくべきだ。	圏域(中央)意見交換会
347	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館	小中一貫がこの何年かずいぶん話されたが、多世代交流、異年齢交流の話があったが、生活の中でそういった機会があることは大切だと思う。よく武蔵野市はコミセンがあるからと言われたが、やはりコミセンは児童館にはなれない。	圏域(中央)意見交換会
348	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館の増設	・現状の桜堤児童館は未就学児と小学生が主に活動していて、中学生が主体的に活動できる場所ではない。武蔵野プレイス青少年フロアがあるが、地域において連続した繋がりの中で活動できる児童館にこの機能を期待したい。 ・2008年のむさしのミニタウンのようなものとか。こうした活動が後のコミュニティづくりやまちづくりにつながるのではないかと。 ・児童(0-18歳)にとって学校とはまた異なる環境があって選べることは大切である。武蔵野市にも児童館を充実させたほうがいい。三駅圏に一つはあったほうがいい。コミセンがあるじゃないかという意見もあるが、コミセンと児童館はまったく違うもので、児童館の代わりはできない。	パブリックコメント
349	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館的な場所の必要性	かつて他市の児童館に勤めていた。武蔵野は児童館は1館だけで、地域で子育てをするという方向になり、0123、あそべえなど、年齢を区切った施設でその都度必要とされるものを作ってきた経緯がある。ただ、児童館であれば、一人の子の成長をずっと見守れる形がある。子どもたちが育っていく中では、児童館でなくてもよいが、子どもたちが自分で相談できる場所、相談できる大人を見つける入口になる場所が大切だ。今のコミセンや親子ひろばの活動では、そうした連続性が期待できないので、この点の話し合いをお願いしたい。	関係団体意見交換会
350	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館の増設	五長から訴えてきたが、切れ目のない支援を応援する、と言いながら0123は上限があり途切れてしまう。3駅圏に児童館があれば本当に切れ目のない支援ができる。	圏域(境)意見交換会
351	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	相談・支援体制	・みどりのこども館については、国の構造改革特区を活用して児童発達支援センターとして位置付ける、とのことで、現在よりもより動きやすくなっていくのでは期待している。 ・親身になってくださっている所員の方もいるため、体制が整えばよりスムーズに対応していただけるのではないかと感じる。 ・ハビットにおいても、最初に対応してくださった方によって、提供いただける情報に偏りや差がある。障害や病気など子供に不安がある親が産後最初につながる場所がハビットであることが多いので、そこで提供される情報は所員の間でも共有し、より良い支援体制を確立していただきたい。 ・「特別扶養手当」などに関しても自分で調べないと、市からも、保健師からもハビットからも一言も聞くことがなかった。今ある制度を十分に市民が使うことができるよう、関わる全てのたばのひとが、情報提供の大切さを認識してほしい。 ・武蔵野市はショートステイや、「あそべえ」「0123」など武蔵野市独自のシステムも色々あり素晴らしい点が多いので、その制度が十分にいかせるような、職員や関係者が十分に力を発揮できる体制づくりを目指してほしい。	パブリックコメント
352	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	地域での子育て	地域での子育て支援は単なるサービスではなく、市民同士の助け合いそのものと思っているが、サービスを受けるだけで終わってしまう方が多く、自分がいかに貢献できるかと考える方は少ない。活動の後継者や仲間集めに苦労している。志がないと難しい活動だが、その志を市として醸成していく仕組みが必要ではないか。P.21に「子育て支援施設のあり方」とあるが、子育ては施設ありきではなく、活動や担い手を考えることが大事だと考える。	関係団体意見交換会
353	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	発達障害	・0123施設、コミセン親子広場など、子どもの遊び場はあるが、まだ寝返りをうてないような乳児がいる中、多動や他害が酷い発達障害、グレーゾーン、また活発すぎる子はなかなか遊びに行くことができない。 ・多動も他害も産まれ持ってしまったものを、どんなに躰をしても、怒っても幼児期(個人差はありますが特に1歳から4歳)にはコントロールすることは難しい。 ・必然的に子どもは経験不足となり、親は疲弊する。発達障害、グレーゾーンの子が思い切り楽しく遊べ、親が安心して一息つける場が必要である。	パブリックコメント
354	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立園民営化の評価	公立保育園の「役割とあり方の検討」とあるが、公立保育園の民営化の評価はどのようなものだったか、それを踏まえて記載いただきたい。	圏域(境)意見交換会
355	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	公立園の役割	公立園の役割やあり方の検討が進んでいない。保育の質や拡充で公立が担ってきた役割がある。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
356	6_分野別の課題	2_子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	幼稚園等	幼稚園やそれに準ずるものに関する記述がないのは何か意図的なものなのか。保育料無償化から漏れるところをどうするだとか。とにかく何も書いてないので本当に何も無いのか、という感じがする。	パブリックコメント
357	6_分野別の課題	2_子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	幼稚園、こども園	幼稚園、こども園について書き込みがないが市立がないからか。	圏域(境)意見交換会
358	6_分野別の課題	2_子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	児童館、公立園	前回から課題となっている児童館の位置づけ、公立保育園の在り方については、前進がみられない。事業の拡大のことを言う前に、何をめざすのか、増やすのか減らすのか移譲か、いままでの議論をもとにはっきり前提を書いたほうがよい。	職員意見
359	6_分野別の課題	2_子ども、教育	8)子育て支援施設のあり方	子育て支援施設	子育て支援施設を統括する仕組みを希望する。	圏域(境)意見交換会
360	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	平和教育	「文化・市民生活」分野に平和施策の記載があるが、「子ども・教育」分野で教育の中にも平和教育や平和学習を位置付けるべきだ。武蔵野市民科に含まれているかもしれないが、中島飛行機があったことなどを学ぶことは、過去を知る手掛かりになる。	関係団体意見交換会
361	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	性教育 親育て	・幼児期からの性教育の推進、学校教育において保護者向けの講演会の開催 ・保育園の拡充も必要だが、親育ても同時に行っていってほしい。早期の預かりが増えることで、将来は保育士などの専門家しか子どもを見ることができない世の中になるのではと心配している。	パブリックコメント
362	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	環境教育 性教育	未来社会を切り拓くための資質・能力の育成の一つとして、選択する力・想像力・自己肯定感等が育まれることを期待して、環境教育、性教育の視点を入れていただきたい(環境教育については、計画期間に学習指導要領が改訂され取り入れられることになっている)。	職員意見
363	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	基礎学力	項番9で、「子どもたちの「生きる力」を育む」とあるが、学校教育においては、まずは「基礎学力」を定着させ、その上で「考える力」を伸ばすのが大事であると思うので、当たり前のことかもしれないが、「基礎学力」についても触れてほしい。	職員意見
364	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	子どもの権利条約	9)武蔵野市民科には【子ども議会・市民性を高める教育・11月24日平和の日教育】など、子どもの権利条約の主旨を生かしていくことが大切ではないか。	パブリックコメント
365	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	武蔵野市民科	・武蔵野市民科について、「市民性」とは何か。分かりやすい記載にしてほしい。 ・市民科カリキュラムの作成委員会を傍聴したが、討議要綱の記載の内容と一致しているように思えない。	圏域(境)意見交換会
366	6_分野別の課題	2_子ども、教育	9)未来社会を切り拓くための資質・能力の育成	武蔵野市民科	武蔵野市民科について、シチズンシップ教育の観点や子どもの権利条約の趣旨を活かしてほしいので、「カリキュラムを実施する」がもっと具体的に書かれるとよい。例えば、子ども向けワークショップや「子ども議会」を実施して子どもの意見を聞く機会ができるとよい。平和の日の教育も、市民科の中に入れてほしい。	圏域(吉祥寺)意見交換会
367	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	コミュニティスクール	コミュニティスクールという考え方も重要であり、小学校単位でのコミュニティ形成が円滑に作用していることは大切にすべきである。	議会各会派等
368	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	コミュニティスクール 保育の質	・小中一貫教育の件で、市民科カリキュラムの「生きる力をはぐむ」という視点で、施設一体型でなく、9年間を見通したものをコミュニティスクールを核につくることを考えてはどうか。 ・自分は幼稚園に勤めているが、幼稚園に入っても途中で母親が働き始め、保育園に移る子どももいる。このことを考えても、保育施設の量は足りているのではないか。仕事との両立が難しいため待機児童を希望している家庭も知っている。保育所の保育士がどんどん変わっている状況があり、保育の質を重視して、量は慎重に考えてほしい。	関係団体意見交換会
369	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	施設一体型小中一貫教育	施設一体型小中一貫教育を見送ることとしたが、策定委員会としての議論はどうであったのか。	議会各会派等
370	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育 コミュニティスクール コンピューティング教育 境開発事務所跡地	・施設一体型の小中一貫はやらないという話がかかれており、施設分離型の小中一貫もやらないという話だったが、カリキュラムを一貫にするメリットはあると思っている。 ・武蔵野市は基本的に自治会がないので、学校を中心とした地域づくりが必要である。コミュニティスクール化も検討するべきだ。 ・プログラミング教育が始まるが、プログラミングはデジタルの世界で言うところの一部。もっと広い概念のコンピューティング教育を小学校から取り入れるべき。 ・境の北口の境開発事務所跡地があるが、コミセンや学童などの複合的な施設としての再利用ができないか。	関係団体意見交換会
371	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育 コミュニティスクール	施設一体型の小中一貫教育をやらないことは理解しているが、施設分離型であっても、議論したことを活かすことは大切だと思っている。カリキュラムの小中の一貫性についても考えるべき。 12)の「開かれた学校づくり協議会を発展させる」との関連で、コミュニティスクールの考え方を目指して、学校のあり方について踏み込んで記載してもいいと思う。	圏域(吉祥寺)意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
372	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育	施設一体型小中一貫校の設置による小中一貫教育の導入はしないという方向性が示されたことを歓迎する。【文書提出意見】	議会各会派等
373	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育	小中一貫教育について施設一体型でなくとも、9年間のカリキュラムとコミュニティスクールは必要だと思う。少子化の中で義務教育の一層の充実にはこの二点が欠かせない	パブリックコメント
374	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育	境南地区では一体型の小中一貫教育が望ましい。防災上の観点からも、一貫した地域作りが可能になる。日中、中学生以上の大人が極端に少なくなる問題を抱えている。	パブリックコメント
375	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中一貫教育	・小中一貫、9年間の連続したカリキュラムの再考、コミュニティスクールの検討。小中連携では弱い。みんな私立に行ってしまう。	パブリックコメント
376	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中学校の建替え	老朽化した小中学校の建て替え問題について、前広に取り組んでほしい。議論においては、まず子どもの安心・安全についての多くの課題を考慮してほしい。大人の目線だけではなく、子どもにとって最善の環境で、安心・安全を徹底できるように議論を重ねるべきと考える。	議会各会派等
377	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	小中の連携	小中の連携について。研究フォーラムに昨年参加した時に、一口に連携と言っても学校の現場の先生から言うとそうそう容易なものではないという現状をうかがった。そういった現状の難しさがある中で、小中の連携については教員の多忙化という課題もある事を踏まえて、実態に沿ってしっかり考えた方がいいのではないかと。	議会各会派等
378	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	市立中学校への進学	市立中学校への進学率が低い。市民期待に応えられるような公教育の実施をしていただきたい。	議会各会派等
379	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	特別支援学級	・小中間の連携・情報共有により福祉機能の強化を謳っているが、現実には小中間どころか特別支援学級内ですら情報共有できていないと聞いている。また、特別支援学級へ通う子は個々の個性の差が大きく画一的なカリキュラムでは対応できない。 ・特別支援学級についてはまずは保護者と学校が運営やカリキュラムについて協議できるようにすべき。	パブリックコメント
380	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	福祉機能の教化	福祉機能の強化とはどういう内容か。	議会各会派等
381	6_分野別の課題	2_子ども、教育	10)義務教育期間の学校教育のあり方	不登校児への支援	10)施設一体型の小中一貫校はやらないと判断して良かったと思っている。子どもが増えているが、不登校、引きこもりに対する支援を強め、一人一人を大事にする教育を行って欲しい。	パブリックコメント
382	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	ICTを学べる場所	子どもたちがプログラミングを学ぶような活動をしているが、将来的には子どもたちがICTを使ってものづくりができる常設の場所が欲しい。発達障害を持った子どもでも能力を発揮できる分野でもある。	関係団体意見交換会
383	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	学校職員の処遇	学校には教員だけではなく、「職員」もいるので、文言としては「教職員」と書いてほしい。 学校は非常勤、非正規の職員がとて多く、その方々の処遇の改善が必要になる。今後、会計年度任用職員制度の導入があり、本人たちも非常に不安になっている。学校と地域との連携という話もあるが、地域に押しつけるのではなく、きちんと人をつけて、人手を保障していくことが大事だと思う。	圏域(吉祥寺)意見交換会
384	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	学校図書	・小学校も中学校も学校図書の充実が必要と考える。常駐の図書司書を配置することや、市の図書館との連携強化を考えて欲しい。現状、子どもと本、読書の関わり環境に差があると感じている。市内でも学校によって読み聞かせが1、2年だけの学校があったり、6年まであったり違いがあると感じる。	パブリックコメント
385	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	AIの導入	AIを積極的に取り入れることを検討すべきでは。	職員意見
386	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	保護者・教員のゆとり	教員の質の向上や4年生以上の学童クラブの課題から、保護者も教員ももう少しゆとりをもって子育てや教育活動ができればよいと思う。	職員意見
387	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の増員 少人数学級	「学校教育の質」の向上のためには、教員の増員とクラス人数の少数化が必要だと思う。11)の内容だけでは多忙化は解消しない。市の独自の取り組みを計画化できるよう、取り込んでほしい。	パブリックコメント
388	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の多忙化 少人数学級	11)教員の多忙化解消に向け、35人程度学級の市独自での可能性を探ってはどうか。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
389	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の多忙化	・教員の多忙化ではなく、既に多忙である。負担軽減策が列挙されているが、事務業務の削減が入っていない。多忙をごまかすために「多忙感を無くしていく」なんて考え方はブラックすぎる。	パブリックコメント
390	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の多忙化	教員の多忙化について、制度をよくわかっていなくて恐縮だが、都や国に教員の定数の増を働きかけることはできないのか。	職員意見
391	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の負担軽減	・教員の負担を減らすためにも、こどもたちの人格形成の充実のためにも、公務を支援する人材の増員は必要不可欠である。	パブリックコメント
392	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	少人数学級	30人以下の少人数学級について、東京では行われていないが、市としても考えてほしい。	議会各会派等
393	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	少人数学級	武蔵野市では、少人数学級と少人数教育を混同して議論されているように思う。今行われている習熟度別ではなく、純粋な少人数の学級の運用を期待する。都、国の問題があるので市だけでやれることには限界があると思うが、市の財政で何かできないか、検討してほしい。	圏域(境)意見交換会
394	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の多忙化 少人数学級	教員の多忙化解消は大事だ。今は児童数が増えているので、市独自で1クラス35人以下の少人数学級を作っていくことを考えられないか。	圏域(吉祥寺)意見交換会
395	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	教員の多忙化 アレルギー対策	教員の多忙化問題になっているが少人数学級は必要と考えている。アレルギーが多様になっており、その管理も大変だと思う。保護者は成分確認等に変な手間がかかっている。アレルギー対策への支援があってもよいのでは。	圏域(境)意見交換会
396	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	部活動のあり方	部活動の地域スポーツクラブ化には疑問がある。部活動は教育活動の一環なので、スポーツクラブが入ってくると、どうしても勝利至上主義になりがちになると思う。部活のいじめ問題なども考えると心配である。	圏域(吉祥寺)意見交換会
397	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	部活動のあり方	「11)学校教育の質の向上を図るための環境整備」について。部活動を生涯学習事業として実施とある。言うまでもないことかもしれないが、部活動は学校教育法に基づく教育活動であるし、生涯学習は生涯学習振興法に基づく事業である。生涯学習という単語は独り歩きすると誤解されやすく、討議要綱に用いるには十分な説明が必要であるように感じた。	職員意見
398	6_分野別の課題	2_子ども、教育	11)学校教育の質の向上を図るための環境整備	部活動の外部位	11)部活動の地域スポーツクラブ化はいかがなものか。勝利至上主義にならないか。	パブリックコメント
399	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	学校と地域の関係	・学校と地域との関係をどう考えるか。地域を土台と考える。地域の中に幼・保・小・中学校、(学童)児童館・地域子ども館、コミセン、市民会館、図書館、ふるさと歴史館などの施設が、それぞれの役割を持って存在していることが重要。これらの施設の中心(核)となる組織か連携機関のようなものが必要ではないか。 ・学校を閉ざしたものにせざるを得ない事情。あまり好ましくないが、現状で誰でも気軽に学校に入れてしまうことへの怖さを感じる。複合化などのときには、そういう危険への配慮が欠かせない。	パブリックコメント
400	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	学校と図書館等の連携	「文化・市民生活」分野にも関わるが、図書館やふるさと歴史館と、小中学校との連携が必要だ。、小中学生にはネットで調べるよりも、実際に本に触れて読んだり調べたりすることが大切だと思う。その動機付けを図書館や図書室に期待したいが、図書館司書は全ての学校には配置されていないため、学校と図書館との連携が必要になる。	関係団体意見交換会
401	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	協働体制の構築	・今のやりかたでは協働できる人材はどんどん減っていく。他の市民活動も同様だが、やり方を変えていかないと協働どころか、すべてを行政が担当することになる。	パブリックコメント
402	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	開かれた学校づくり協議会の発展	開かれた学校づくり協議会について、発展させるのはよいがどれだけ現在機能しているのか。あまり開かれた、という印象はない。どう発展させるのか。地域に根差した学校づくりに向けて具体的な書き込みが欲しい。	議会各会派等
403	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	地域と学校の協働	地域と学校の協働活動の体制について。具体的にはどういうことか。	議会各会派等
404	6_分野別の課題	2_子ども、教育	12)学校と地域社会との連携・協働体制の構築	家庭教育	家庭教育の補完を教員が担っている現状があると感じている。教員が学校教育に専念できるよう、家庭教育を補完する仕組みを研究・検討する必要があると考える。地域の今ある制度・仕組みの変化や連携によってこれを担っていくことも含めて、従来家庭教育とされていたものの補完機能をどうしていくのか、まずは研究からでもいいので、記述していく必要があると思う。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
405	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	スクールソーシャルワーカーの拡充	13)SSWが18校に2人しかいない現状の改善が必要と考える。非正規職員の処遇改善も。地域が疲弊している中で地域に押し付けるのではなく人手を付けることが大事。会計年度任用職員制度導入への不安がある。市ならではの財政援助団体の良さを生かし、市としてのレベルを確保して欲しい。特に保育・給食等の質の確保は大事なことだ。	パブリックコメント
406	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	いじめ教育	・子どものいじめは絶対なくさなければと思う。学校でホームルームの時間などを利用して子ども達に深く考えさせる学習をしてほしい。お互いに「存在」そのものを認めあう指導をと思う。	パブリックコメント
407	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	・インクルーシブ教育システムを続けることでインクルーシブな社会につながる事が期待される。 ・理解啓発は教員・子ども・保護者にとどまらず、すべての人に行ってほしい。地域の人が、10年後、20年後、インクルーシブ教育システムで育った子たちの足を引っ張らないために。	パブリックコメント
408	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	インクルーシブ教育の障害者に対する教育の方法について、多様な対応ができる人材がほしい。子どもの障害が分かったときに、対応をどこに相談したらいいか情報を得ることが難しかった。当事者の事情をよく聞いてほしい。	関係団体意見交換会
409	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	「教員・子ども・保護者等への理解啓発を行う」とあるが、自分の子どもの経験から、周囲の人がもっと障害児等への理解があればと思う。本人が街なかで困っているときにはヘルプカードに気づいて手助けしてくれるなど。学校教育の中でも取り入れてほしい。	関係団体意見交換会
410	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	子どもがダウン症である。先輩のお母さん方から小学校の課題を聞いて不安を感じている。要望を2つ伝えたい。①障害のある子も普通学級に所属できる。②家族に負担をかけることなく、希望の進学先(通常学級、特別支援学級、特別支援学校)を選べる という2点である。理由の一点目は、インクルーシブ教育に対する認識の違いがあることだ。学校で実際行われている内容は、通常学級の子がたまたま支援学級に遊びに来る程度で、が理念にかなっていないとは思えない。障害がない子と一緒に学べる環境をつくってほしい。二点目は、障害を持っている子も、将来も地域で暮らして欲しいためだ。子どものころから地域の方々、子どもたちとの壁を取り払った環境を作してほしい。三点目は、障害がある子の親は、子どもが学校に行くにあたって負担が大きい。おむつ対応などで学校に行かなければならず、それが無理であれば特別支援学校を薦められる。障害がある人が住みやすい社会は、障害がない人、全ての武蔵野市民が住みやすいまちに繋がると思う。	圏域(吉祥寺)意見交換会
411	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	インクルーシブ教育についての記載に、障害の有無、特別な支援の必要の有無に関わらず、全ての人にそれぞれ合った配慮をするという本来の理念が反映されていないように思う。学校の中で行き場がない子どもには、他市では保健室の他に図書室が拠り所となり、司書の先生と話をするなどしていると聞く。少人数学級であるとか教員を増やしていくことをお願いしたい。	圏域(境)意見交換会
412	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	・インクルーシブ教育について。公立学校に支援員(ボランティアではなく常駐)の拡大(指導ではなく寄り添う支援員の方が必要)。 ・公立学校に合わずに不登校になった子供への経済的支援(居場所は大切)。フリースクールへの助成金を希望する。理由①これ(フリースクール、フリースペース)は民間だから意味がある。行政で行う事により、自由度が失われ、子供ファーストにならなくなってしまうのが心配。理由②建物を造るのには時間がとても掛かる。今ある就学援助費を拡大することにより、実現は早いと考える。	パブリックコメント
413	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	障害のある子とない子が共に過ごす「体験」をするのではなく、「一緒に過ごす」仕組みを作ることを明記してほしい。	パブリックコメント
414	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	保護者に負担をかけることなく、スペシャルニーズのある子供が地域で学び過ごすための支援を記載してほしい。	パブリックコメント
415	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	教員や校長先生にインクルーシブ教育を教育し、意識改革をしてほしい。	パブリックコメント
416	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	世界的な流れはインクルーシブ教育が主流であり、障害者の権利に関する条約第24条では、障害のある子ども達が一般の教育制度から排除されないようにしている。今までと同じように障害種別で場を分けるのではなく、通常級の指導の変革と個別の支援を基本とし、そのうえで特別支援学級・特別支援教室における指導の体制、支援、連携のあり方を検討していくべき。これは、第六期長期計画の目指す姿と基本目標を実現するためにも、また、子ども達が社会に出ていく時のためにも、とても大切な概念である。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
417	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育	<ul style="list-style-type: none"> ・世界では分離よりもインクルーシブ教育へと舵を切る国々が多い中、日本、とくに東京は、分離型に偏りがちである。さまざまな事情を抱えるこどもたちが自然と共生するという育ちの経験を経ることが、こどもたちが将来差別をしない、多様性を認める大人へと育つ近道である。 ・効率よく学習ができるためだけのクラス編成で過ごすことが、大人になったときにも、健常で経済活動を担える成人だけが社会のメンバーであるかのような意識を持つことにつながっている。インクルーシブ教育の実現に向けて、より委員の方々にも勉強していただきたい。 ・障害のある子を普通学級に行かせたいと望んだ場合のハードルを上げていくような工夫、現場への支援、特別支援学級と普通学級のよりフラットな交流の機会の創設・増加を、学校によってばらつきがあるものではなく全体的な底上げを望む。 	パブリックコメント
418	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育(教員人材の課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブを掲げて行くにあたっては、ただむやみに増員するだけではなく、こどもたちの心理や障害について教育現場にふさわしい程度に理解を深めた人材でなければならない。せっかく熱意があっても知識不足のせいでこどもに適した対応ができず、二次障害さえ引き起こしてしまう。 ・適さない対応を教員や介助からされたために体と心に影響がでている子がいる。そういう問題は学校の中で鎮火され、外に知られず根本的な問題解決に至らない。保護者は孤独にその悩みに耐えなければならない。 	パブリックコメント
419	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育(通常級との交流)	<ul style="list-style-type: none"> ・交流級や副籍というシステムが、通常級にも支援級にも双方にとって大きなメリットがあることを市と学校が理解していなければ意味がなく、上手く実践されていないように感じる。 ・交流は、同じ社会に生きる違う個性をもつ人間として、お互いを理解し認め合い、助け合い、支え合っていく基盤となり、子供たちの豊かな人間性を育む。学習面においては、同じ教室の仲間と共に話し合い目標をつくりそのねらいを達成したら成果を話し合っただけでまた次の目標をディスカッションするなどの、インクルーシブに欠かせない力を育てていく。 ・年一回のイベントで何か交流しているからいい、給食を月一回一緒に食べているからいい、週に1.2回は通常級に算数国語を受けにしているからいい、というのが市の見解である。個人によってニーズがちがうという事実を理解していないことがあきらかにわかる見解である。 	パブリックコメント
420	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育(モデル校の実践)	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育について、関係者の共通理解、体制構築、指導計画作成、実施、評価を、年間通して行えるモデル校作りを、武蔵野市内に検討していただきたい。現場に活かせる意味のある研修を行い、市外の様々なモデルケース校を参考にしたり、学校コンサルテーションなどを積極的に検討していただきたい。 	パブリックコメント
421	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育、フリースクール	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育は、教員1人では対応困難だが、武蔵野市では常駐の支援員の人数が少ない。他区市では対象の生徒がいる教室には支援員が必ず1人つく体制を取っている自治体もある。武蔵野市でも体制を強化してほしい。 ・公立学校に合わずに不登校になる子への支援として居場所、フリースクールが増えているので、その経済的負担に対する支援制度(助成金)の確立をお願いしたい。 	関係団体意見交換会
422	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	インクルーシブ教育(学齢前からの連携など)	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育について、就学期である小学校以降の連携のあり方が書かれているが、その前の幼児教育における連携も重要であるはずだが、記述がない。地域の幼稚園は障害児の受入れが厳しく、仕組みをどう作っていくかを計画の中に盛り込んでほしい。 ・「支援や連携のあり方を検討する」という表現になっているが、インクルーシブ教育は待たなしの状況で「検討する」という書き方では弱いと感じる。 	関係団体意見交換会
423	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	家庭と子どもへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・市内で無料の学習室を運営しているが、不登校児童・生徒も通ってきている。子どもたちとのコミュニケーションの中で、チャレンジルームに通うある子どもは、毎日おにぎりのお弁当を作っていると話していた。 ・チャレンジルームに通う子どもたちそれぞれが、また、その家庭が支援を必要としている。 ・チャレンジルームに通う子どもたちは毎日通えないこともあると聞いており、人数の把握も難しいとは思いますが子どもたちに給食の提供をお願いしたい。 ・さらに、その給食費を就学援助費の対象にさせていただくよう合わせてお願いしたい。 ・家庭と子どもを丸ごと支援していただきたい。 	パブリックコメント
424	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	教育の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性といって、特別な資格を持つ人を学校に送り込んでいるが、学校全体の教職員が学校全体の子供をみるという状態にしないと結果的に子どもを追い詰めることになる。 	パブリックコメント
425	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	支援員	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校に、先生や教育者以外の支援員の常勤が必要。 	パブリックコメント
426	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	支援級のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育について、支援級だと一般の生徒とほとんど関わりがない。一人ひとりの教育ニーズは違う。集団行動ができないという理由で支援級で一律のプログラムを受けているが、もっと学びたい子もいるはず。読み書きができるのに、刺しゅうばかりをやらされておられ、残念だ。 ・放課後のあそびは、支援級の生徒は、ひと月前に利用計画を出す必要があり、利用しづらい。 	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
427	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	スクールソーシャルワーカーの継続性指導員の待遇	・スクールソーシャルワーカーなど専門職が2人同時にやめる(以前にもヒューマンネットワークセンターの専門職が同時2人、そのうち1人やめている)場合があり、ケアの継続性を担保出来ていない。パワハラ、リスク管理が疑問。 ・理科指導員、ボランティアの学習支援グループに指導書(理科)や教科書(ボランティア)が配布されていない。 ・指導員は、小学校教員の受けられる研修をなぜ受けられないのか。	パブリックコメント
428	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	SSW(スクールソーシャルワーカー)の対応強化について。SC(スクールカウンセラー)、SSWは非常勤であり、学校に常駐しておらず、子ども達や地域との関係性も薄いと考え。これでは現在求められているような、子どもの悩みに寄り添うことはできないのではないか。まずは、中学校区単位でSC,SSWの常駐化をめざし、不登校対策などの中心となる対応を願いたい。SCは、週1回の勤務であるが、細やかでかつ適切な対応が取れる体制強化を進めるべきと考える。信頼できる大人として子ども達に認知されるように。	議会各会派等
429	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	スクールソーシャルワーカーの拡充	施設一体型の小中一貫教育は、やらない判断は賢明でよかった。他に優先すべき課題が、不登校の増加や、学校改築、給食、特別支援など、沢山ある。とりわけ、スクールソーシャルワーカーの拡充が必要だ。現在18校で2人しかおらず大変な状況なので改善していかなければならない。	圏域(吉祥寺)意見交換会
430	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	雑木林	貴重な武蔵野の雑木林をより良い自然状態で維持し、子どもたちを含む市民が多様な生き物に親しめる自然環境として将来にわたり大切にしていこう、という子を明記いただきたい。	パブリックコメント
431	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	地域交流	・子育て世代を日常的に応援したいと思って関わっている。誰もが出来る事から始めていくなかと思ひ、地域の親子、住民と挨拶を交わしている。地域に「挨拶ロード」があっても良い。	パブリックコメント
432	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	デイズ図書	デイズ図書について図書館にお願いして取り組みをしていただいたが、その後どうなったのか見えてこない。学校には情報がいったのか。	パブリックコメント
433	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	特別支援教育	13)特別支援教育にもっとお金をかけていくこと。専門的なセクションと専門担当が必要。	パブリックコメント
434	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	障害児支援の連携 専門職員の確保・継続性	・みどりの子ども館、ハビットと桜野小、きこえと言葉の学級、こだま学級との連携がようやく出来るようになってきた。職員と教員の努力で連携が出来つつあるが、より強い連携について、市として検討して欲しい。 ・「言葉の発達の遅れ」については、数年前までは学校は弱かった様である。専門的知識やWISK等の検査が多く必要で、知的障害や自閉症もあるので、予算もかかり、他機関との連携も重要である。 ・教育支援センターの職員は大半が専門嘱託で5年が上限で、人員が不足している。今後、会計年度の導入にあたって、特別支援も専門性の質と量の確保が大事と考える。	パブリックコメント
435	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	特別支援教育	・特別支援が必要な子どもに対して社会的理解を広める活動、交流会の開催 ・医療的ケア児の家族支援	パブリックコメント
436	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	不登校、フリースクール	不登校について、もう少し学校以外のフリースクールなどの場所の問題も書き込んで欲しい。	議会各会派等
437	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	不登校、フリースクール	不登校対策として、不登校特例校・分校の設置、世田谷区が行った公設民営でのフリースクールなど、チャレンジルームに行けない子ども達に教育を受ける場を与えることを考えてほしい。【追加意見】	議会各会派等
438	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	不登校児対策など	不登校児対策を重要課題として取り扱ってほしい。 特別支援学級に通う子供が行きづらさを感じているときは通級を選べる。 フリースペースやフリースクールに通うことを認め、授業料の助成金制度を確立する。 チャレンジルームの受け入れを多動性の子供(情緒)も可能にする。 LD(学習障害)の子供への学びの専門家をチャレンジルームに配置する。	パブリックコメント
439	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	不登校児への支援	・不登校児の選択肢が増え、経済的支援があるのは歓迎。	パブリックコメント
440	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	13)多様な教育的ニーズに応じた指導・支援体制づくり	不登校対策	・不登校対策「未然防止」という言葉がトゲのように感じた。子ども食堂に関わる中で、チャレンジルームにも行けない子どもたちと出会った。自分を守る選択である可能性を否定していいのか。	パブリックコメント
441	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校改築におけるプールの役割	学校改築において、屋外にあるプールを屋内プールとして設置・改築し、市民に開放することも検討してはどうか。【追加意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
442	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校施設整備	今後は子ども達や教職員、保護者・地域の方々の方々の多様性への広がりがあることを考え、ユニバーサルデザインとバリアフリーなどの考えを積極的に取り入れた学校施設を整備してほしい。	パブリックコメント
443	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校建替え	小中一貫については一定はじめがつき、個人的にも賛成している。 ただし、建て替えにあたっては、地域住民、教員、子どもたちの意見をぜひ反映し、地域の活性化につなげる形で建て替えを進めてほしい。	圏域(境)意見交換会
444	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校建替時の複合化	建て替え時の複合化について。学校の複合化というのは例えば学校の中に消防団を入れるといったようなことを想定しているのか。	議会各会派等
445	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校の建て替え	学校建て替えについて。老朽化している学校施設の建て替えが大きな課題である。福祉・防災などの観点から複合化を視野に入れた施設更新の基本方針を構築すべきと考える。	議会各会派等
446	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校の建て替え	学校の建て替えの際には、学校・教育委員会・市と父母、そして地域住民の協働の場を作るべき。多機能化の可能性のある学校もあるため、コミュニティ施設への併設など、大いに議論をすべき。【文書提出意見】	議会各会派等
447	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校の建て替え	p22 安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進について。 5小、5中など具体名を記載すべきではないか。また、建替え用地をどうするかなど、より具体的な課題を記載すべきではないか。	議会各会派等
448	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校の建て替え	学校の建て替えについては、市民協働が促進されるように、施設の複合多機能化の方向性を示すべきである。	議会各会派等
449	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校等の複合化	保育園・幼稚園・児童館それぞれ役割が異なる。どの施設も必要である。公共施設・学校などの複合化には反対する。あれもこれも1か所に詰め込むことは、それぞれの役割をあいまいにすることにつながる恐れがある。	議会各会派等
450	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校ビオトープ	・ビオトープは教員より務嘱託員の善意の手入れに頼っているところが大きいと思う。太陽光・雨水貯留も同様に、政策的につくった後のメンテナンスが学校現場の大きな課題だと思う。費用(メンテナンス)も学校施設維持修繕から出すので大変である。	パブリックコメント
451	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校ビオトープ	・ビオトープを教育の課題として考えるなら、管理も含めて子どもが主体の1つになって参画する必要があると思う。自然に接すること、自然を守ることは子ども(人間)の権利と考えてよいのではないか。	パブリックコメント
452	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	給食施設	給食施設について。自校式にするならば桜堤調理場はいらぬのではないかと書かれているが、人材を増やさないでやっていくことが時代の流れなのではないか。	議会各会派等
453	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校施設の老朽化	老朽化している校舎が多い。今後の教育、社会構成を見越した改築のための真剣な議論を継続し、方向性を明確にしてほしい。	職員意見
454	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校の多機能化・複合化	学校の改築について、「多機能化」や「複合化」とは、具体的にどのようなことを考えているのか。	議会各会派等
455	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育	14)安全・安心かつ適切な教育環境の確保と学校改築の着実な推進	学校ビオトープ	・学校ビオトープについては、他では、おやじの会、父母の会、地域住民の会等が継続性を保っているケースが多く、学校の教育計画に位置付けていけば異動があっても継続性が保てると思う。日本生産協会の全国動向を把握しているので、聞いてみて欲しい。	パブリックコメント
456	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		ICTの活用	ICT機器の活用は保育の分野でもお願いしたい。一時保育の申込が紙というのは煩雑で今の時代に合っていない。公共施設の予約等も同様のことが言える。	圏域(境)意見交換会
457	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		アニマルウェルフェア	・児童虐待・DVの増加が社会問題となっているが、虐待を行う人の約70%が過去に動物虐待をしていたというデータもあり、動物虐待と暴力の因果関係が実証されている。また、親から虐待されたりDVを目の当たりにした子どもは、動物やほかの弱い存在に対し暴力を再現する傾向がある。 ・学校飼育動物の福祉(アニマルウェルフェア)を担保することは、動物が虐待状態で飼育されることの間違いを学び、子動物との正しいかわり方を身に着ける機会となる。	パブリックコメント
458	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		子どもの権利	子ども・教育分野に子どもの権利の概念を入れてほしい。子どもを権利の主体として、最善の利益を考慮していくという理念が少し弱いと考える。	議会各会派等
459	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		子どもプランと健康福祉総合計画	H30年度にスタートした第3期健康福祉総合計画は、子どもプランと関係はあるものの、連携までは行われていない。今後、健康福祉総合計画(6年)と子どもプラン(5年)が連携を行っていくべきか、又は独立して検討すべきか、そのことが議論されるのか確認したい。児童、老人、障害、健康等を一体的に施策化している自治体もあるが、ある程度分けて考えた方が良く感じている。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
460	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		障害や困り感を抱えている子どもに対する多面的な支援体制	・さまざまな障害や困り感を抱えている子どもに対する多面的な支援体制を推進してほしい。 ・健康・福祉の分野では「障害者(児)の医療ニーズが高まっている」という記載があるが、実際に障害のあるお子さんは市外の医療機関にかかっている。武蔵野市は高齢者福祉や障害者福祉は進んでいるが、子どもについては足りていないと感じるため、障害のあるお子さんとその親についてもう少し配慮してほしい。全体の記述が少ないと感じている。	議会各会派等
461	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		要支援者の家族へのケア	・介護者や障害を持つ子どもの保護者、さらには児童虐待ケースの家族など、要支援者の周囲の人たちの心のケアについて、記載が薄い ・子どもが他市の保護施設に入ると、武蔵野市に住む親は相談ができないと聞いた。親へのカウンセリング等の支援が必要ではないか。	圏域(境)意見交換会
462	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		市立中学校の魅力	市立小学校卒業後、約3割の児童が「私立中学校」へ進学する現状を評価し、市立中学校の魅力が高めることが必要ではないか。特に教育分野は「～のあり方」ばかりが強調され、がんじがらめの感がぬぐえない。子どもたちが、もっと伸び伸びと育つ環境の整備について更なる議論が必要ではないか。	職員意見
463	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		市立中学校の魅力	公教育を(特に中学校)魅力あるものにして欲しい。市立中学校に進学すると、武蔵野市に対して愛着が生まれ、その後も武蔵野市に住み続けることを選ぶのではないかと考える。一部の偏差値の高い私立中学校は除いても、私立と張り合えるくらいのレベルの高い学校も存在するし、それをもっとアピールしてもよいのではないか。	職員意見
464	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		指導する立場の人たちへの教育	教育という「子ども教育」とリタイア組(高齢者)への「生涯教育」への環境作りが、主要なテーマとして、スポットを浴びがちだが、環境整備をしてもそこに参加しない人へは役立たない。 最近の“児童虐待”“学校内でのいじめ”など、先生や各行政機関の従事者、子供の親世代の“認識不足”“勉強不足”が大きく影響している。これらに対する「教育」を政策的に展開する必要がある。「教育」の基本は、各人の所属する団体(社会)への貢献、そして親族への愛情を育てることが大切である。指導する立場の人たちが、学びなおす時と考える。	パブリックコメント
465	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		家庭教育	子どもの教育について、家庭での教育が忘れられていると思う。親世代の教育について市の特色として打ち出していくべきだと思う。	関係団体意見交換会
466	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		生活者としての子ども	子どもの市民生活という点で、学校だけに限定せず、広く見てもらえるとよい。住みたいと思えば武蔵野市民になった人たちに、市の魅力や、魅力の理由を伝えていける計画を持ってほしい。	圏域(中央)意見交換会
467	__6__分野別の課題	__2__子ども、教育		国と基礎自治体の役割分担	地方の閉鎖都市ならともかく住宅地が連担している都市部において、基礎的自治体が、少子化対策的な視点で政策をうつのはどうか。子どもも成長すれば一度は、生まれ育った自治体から出るので、ストレートにまちの活性化にはつながらないのではないか。 少子化対策は、経済給付、税制、労働政策、固定的な雇用制度の変革、子育て支援策など、総合的な政策を組み合わせなければ成果はあげられない。まさに政府が国をあげて取り組む事項である。基礎的自治体の役割は、その中での待機児対策、子育て支援策ではないか。子どもを呼び込むのではなく、市内に住む子育て家庭が安心して暮らせる(住)環境を整えることが基礎的自治体の責務ではないか。	職員意見
468	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	新しいコミュニティ構想	コミュニティ構想は難しく、解説なしにはわからない。後半の行政に関する部分は既に達成されていて改めて作る必要はないと思うが、もっと読みやすいものにしてほしい。長期計画市民会議の報告書でも同様の意見があった。社会環境も働き方も当時とは変わった。市民活動のあり方を反映してコミュニティ構想を新しくしてほしい。	関係団体意見交換会
469	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	新しいコミュニティ構想	コミセンを中心とした地域単位でのコミュニティだけでは無くなり、ネットを介しながら、プロジェクトごとに地域を横断して新しい人が集っていると感じるため、今後の新しいコミュニティ構想において、市の姿勢として、場と機会を提供していくことを行ってほしい。	議会各会派等
470	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ構想	「コミュニティづくりは市がおしつけるべきでなく、市民自身が新しい近隣感覚を身につけながら長期にわたっておすすめていくものであろう。」と記載のある、コミュニティ構想は、武蔵野市の根底を流れる理念であり、これ自体が変わるものではないと考える。コミュニティ構想やコミュニティ条例の理念は継承しつつ、市民が実践している「コミュニティづくり」のために時代に対応するシステムを補完していくことが、市の関与と考える。	職員意見
471	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	活動区域の相違	1)について、活動区域の議論がこれまでできていないように感じる。地域生活環境指標では、小学校区、コミセン、地域社協、避難所運営組織の活動区域の現状が示されている。様々なレイヤーがあった方がよいと思うが、活動のしにくさがあるとの意見もあるので、一度議論する必要はあると思う。	職員意見
472	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	活動区域の相違	・学校区とコミセン区の微妙なずれ(地域社協区域のずれもある)等も分野別の話の中で、どこかに消えてしまっている。学校は子どもを介して(いや応なく)コミュニティが形成されているが、子どもが居ない家庭や、子どもが卒業してしまうとつながりが薄くなってしまふ。	パブリックコメント
473	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	活動区域の相違 コミセンの役割	H30年度にスタートした第3期健康福祉総合計画では、福祉の日常生活圏域は在支・地域包括センターが拠点の6圏域としたが、市民からは、同計画がコミュニティ構想と連携を図るべき、圏域におけるコミセンの位置付けを明確にしてほしい、コミセンの相談機能の付与してほしいという意見があった。六長ではコミュニティ構想、日常生活圏域、コミセンの役割について議論をされるのか確認したい。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
474	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	活動区域の相違	・地域活動を担っている組織は現在のままでは、従来からの課題を担うことも新しく生じる課題に立ち向かうことも困難な状態にある。 ・市は、まず各地域の状況を調査、把握し、地域圏域を整理していただきたい。その結果を公表し市民と共有するように努めてほしい。	パブリックコメント
475	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	行政の協働の体制	現在のコミセンのお世話をする市役所の体制では弱いと考える。	議会各会派等
476	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミセンの指定管理	・予算特別委員会で、コミセンの管理が指定管理になって書類づくりが難しくなった、指定管理をやめて書類づくりを無くせないかという話があった。運営委員のスキル、手当の金額、指定管理・直営、委託先、ボランティア、協議会の指定管理部分だけでも論点が多々存在する。	パブリックコメント
477	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ	コミュニティについて。平成28年に保育園の撤退があった。障害者の入所施設についても、何となく気持的に反対という声があった。コミュニティについては、市がもっと積極的に目標を出していくべき。	議会各会派等
478	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティセンター	けやきコミセンでは、自分たちで考えて楽しみながら活動することが当たり前だったが、最近はそうした考えの人が減っている。市立中学校への進学率が下がり、あまり地域に目を向けない人が増えているのかもしれない。共に考えられる時間をつくる必要がある。新しい人の流れはあるが、現状の活動ありきになって、新しいものを受け入れる場や機会が少なくなっていると思う。	圏域(中央)意見交換会
479	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティセンター	コミュニティ構想・市民参加・住民自治によるコミュニティセンターの自主管理・自主運営・コミセンを拠点とする「コミュニティづくり」「まちづくり」についての、根本的・総合的振り返りが必要。「行政の参加」についての仕組みや実際についても振り返り、その上に長期計画案を検討すべき。	パブリックコメント
480	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域コミュニティと電子コミュニティ	既存の地域のつながりは、特定の住民に過度な負担をかけている現状があり、この軽減を考える必要がある。また一方で、新たな担い手は基本課題Eに記載のある、テクノロジー(インターネット等)を前提としたつながりの中に多くいる。この異なるつながり同士にどうやって接点を作っていくのか、容易な解決はないが、課題として挙げていくべき事項だと思う。	職員意見
481	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティセンターのあり方	コミュニティの核となるコミュニティセンターのあり方については、これから真剣な議論が必要と考えている。現在、後継者・担い手不足が深刻化している。担い手が減少すると、地域全体の声をバランスよくコミセンに反映するという機能も弱くなってしまう。時代と地域の変化を生かして、武蔵野市の大きな特徴であるコミュニティセンターを次世代につなぎ発展させていくことは、市政の最重要課題の一つだと考えるため、市も必要ならば積極的な予算配分を行うべきである。また、コミセンの運営を外へ出すことも考えていくべきではないか。コストはかかるが、維持することを考えれば必要ではないか。	議会各会派等
482	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	表現	分野別課題(3)文化・市民生活の「1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携」というタイトルを「1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の促進」としてほしい。「市民活動の連携」は意味不明であり、不正確な表現であるため。	パブリックコメント
483	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティのあり方	高齢者が持つスキルや知識が次の世代へ伝承しにくくなっている。1)コミュニティの在り方のところへ、「世代を超えた交流」「世代間交流」を入れ、高齢者のもつ文化や経験をコミュニティの中で伝えていけるような交流を促進することが求められていると思う。	職員意見
484	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティのあり方	これからのコミュニティを考えていくために、市民自身に考えてもらうことは必須であるが、住民が議論するのをただ待つだけでは厳しいので、それをどう行政が促していくのか、そのための行政側の体制や戦略を整備することが必要であると考えている。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
485	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティのあり方	近年、本市で「コミュニティ」を論じるとき、「地域における課題解決のための活動」といったトーンが強く、「行政だけでは解消できない公共課題の担い手論」として、行政の下請捜しになってしまっていると感じる。 本来、コミュニティは個々人それぞれの人生の延長線上として、地域生活における充実や仲間を見つける楽しさ等から始まり、その結果として仲間ができ、地域活動の楽しみが広がった結果として、その仲間と共に別の側面として地域貢献にもつながっていくようなストーリーで考えないと、地域活動＝課題解決の担い手としての活動の場という解釈では、地域は重苦しい場になってしまう。 特に、忙しい世代にとっては「コミュニティへの参加＝義務を与えられる場」に受け取られてしまうと、進んで参加することはレアケースにならざるを得ない。また、コミュニティ≒コミセンを地域活動の担い手の場と考えてしまうと、コミセンへの入り口のハードルを上げていることに他ならない。もっとそれぞれのコミセンに来ることの楽しさや地域生活の充実の追及が前面に出るべきと感じている。 課題から地域活動に入るケースがあることも知っているが、まずは、武蔵野市における地域生活の充実や楽しみの共有を重視したコミュニティという思想が大前提としてあるべきと、常々考えている。 本市のコミュニティ構想の根底は、「新たなふるさとづくり」として、大変先進的でポジティブなものだったはずであり、このことこそ再認識すべきことではないかと思う。 決して地域における課題に対する活動から逃避するのではなく、一直線に課題解決の活動の必要性を掲げて取り組む人達を探し出すのではなく、全市を網羅する自治会を敢えて作ってこなかった本市の歴史等も踏まえながら、まずは様々なつながり、仲間づくりや地域生活の充実から改めて取組み、地域における仲間づくりや多様な活動を育みながら、課題に取り組む方々や活動のすそ野を広げていく必要があるとの考えから意見を述べるものです。	職員意見
486	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ他	足元を固めて前に進むために、今期は抜本的振り返りの好機と考える。各地域で行政と市民・参加市民と不参加市民双方が課題を出し合う良い機会にすべき。視点として、「学び」の仕組みづくり、地域毎の情報交換、地域割り、「行政」の参加・「協働」の位置づけ・実際、他分野・他団体との交流・協働・学び合い、コミュニティセンター(①管理・運営・組織、②まちづくり・コミュニティづくりの拠点として、③利用者への心遣い・サービス、④地域への働きかけ、⑤まちづくり・コミュニティづくりの拠点として、⑥その他)	パブリックコメント
487	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ他	地域活動において、各地域での「コミュニティ」と「地域福祉」団体、同様に行政と市民社協の一層の連携・情報の共有など協働の前進が重要と考える。	パブリックコメント
488	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ形成への支援策	・「コミュニティ形成への支援策の実施」を加えていただきたい。 ・武蔵野市においては、すでに6割を超える市民が戸建てではなく集合住宅に居住しており、今後も生産緑地の指定解除や相続に伴う分譲マンションの増加が想定される。これらの分譲マンションにおいては、数百人から千人を超える赤の他人が同時期に居住を開始し、健全な近隣コミュニティの形成速度は遅く、孤立した居住環境が長期間継続することになる。 ・分譲マンションにおいては、共有する建物を共同で維持管理していく必要上、法に基づき管理組合が組織化されているが施設管理が目的的管理組合はコミュニティ形成にまでは手が回らず、またその専門的なノウハウも欠落しているのが現状である。したがって、これらの分譲マンション等への「コミュニティ形成に関するノウハウの提供や活動支援策の実施」は、行政が直接実施するのか各コミセンが担当するのかはともかくとして、長期計画に取り込むべき重要な課題となる。	パブリックコメント
489	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ形成への支援策	・この項目のタイトルを「時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の促進」を加えていただきたい ・それと連動し、1段落目の1文目のあとに「平成19(2007)年からはNPO等の市民活動も計画的に促進してきた。」を入れていただきたい。さらに、2段落目3行目の「NPOなど多くの団体」を「NPOなど多くの市民活動団体」に修正していただきたい。 ・武蔵野市では、平成19年度に「武蔵野市NPO活動促進基本計画」を策定し、さらに平成24年からは「武蔵野市市民活動促進基本計画」(平成29年より改訂計画)のもとに市民活動を促進してきた。にもかかわらず、市民活動の促進を明確にタイトルに位置付けられないのはおかしいのではないか。 ・武蔵野市固有のコミュニティ政策と、一方で「長い蓄積のある市民活動」に関する政策を、二つの柱と位置付けるのが賢明ではないか。そのため、この項目の最後は「の連携」ではなく「の促進」としていただきたい。	パブリックコメント
490	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミュニティ政策、市民活動の支援	・武蔵野市のコミュニティ政策と現場のコミュニティ協議会の間にはギャップがある。社会の変化を踏まえて政策が変化していくのは当然なのだが、このギャップを埋めることも必要。 ・このままでは市民活動への参加者がいなくなってしまう。これまでの会社勤めとそれ以外で役割を分担するのではなく、働きながら活動できる仕組みにしていけないといけない。 ・多くの市民団体は持続可能性などを考えて運営していないから先細りする。組織運営の講座や相談窓口など、組織運営の技術的なサポートが必要。	パブリックコメント
491	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	市民活動	「1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携」の項目は市民活動の促進を一つの柱にするような項目にしてほしいと考えるため、1段落目の1文目のあとに「平成19(2007)年からはNPO等の市民活動も計画的に促進してきた。」と入れてほしい。さらに、2段落目3行目の「NPOなど多くの団体」を「NPOなど多くの市民活動団体」に修正してほしい。	パブリックコメント
492	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	市民活動のリニューアル	市民の各活動に活動のリニューアル、あるいは新しい情報の利用の力のような学習をしたい。学習から話し合う、人と人をつなぎ伝える、実働に生かせる実になる“場”が必要と思う。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
493	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	市民参加	・「協力」とか「参加」ということばが沢山使われているが、多様化する(市民意識が薄くなりつつある)住民をどうするのが問われている。「自治基本条例(仮称)」が策定中だが、その具体的運用と同関連づけがなされているのか問われている。	パブリックコメント
494	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	情報発信	「時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携」については、現在活動している団体への支援はもちろんのこと、現在活動していない人たちに対しての情報発信の取り組みも必要と考える。	職員意見
495	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域運営組織	・「地域運営組織」を確立することを第6期長計の柱の一つとしていただきたい。 ・新たに作るというのではなく、市民自治で積み上げてきた結果を整理し、さらに新しく生じるニーズにも対応しやすくするために実態を整理し、活動の根拠を「条例」などで権威づけるものである。これは、市が言い続けてきた「小地域完結型」市民自治の機能を整理するというものでもある。 ・地域運営組織は市政執行の基礎機関にも相当するため、運営・活動費は財政支出の対象である。また、運営組織の執行に携わる人には、コミセン窓口業務従事者などと同様に処遇する。地域で活動を執行した場合にも相当の評価が必要である。	パブリックコメント
496	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域内分権	市民生活に密着する内容としては、ローカルな地域の自主性を促進するための取り組みが求められる。ローカルなことは地域で決められる、住民自治への取り組みがコミュニティの活性化へのステップとなるであろう。 住民自治は各地で取り組まれてきているが、権限、予算の対応が含まれるような地域内分権は国内ではうまく機能していない。 住み続けられるまちづくりには、ローカルな地域の再生が必須であり、これを達成していくためには、地域内分権による住民自治の議論はぜひ実施していただきたい。	パブリックコメント
497	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域コミュニティ	地域コミュニティのあり方について。これまで培ってきた武蔵野市の特徴の一つであるコミュニティのあり方が社会の変化に伴って見直していく必要に迫られていると考える。世代や新旧を問わず、多くの人に参加できるような仕組みづくりが求められると同時に、行政の関り方も考え直すべきと考える。使いたいときに使えない。中高生や小さいお子さん連れの方は行きづらい。分野別のコミュニティがあるが、横串に刺したような取り組みも今後必要と感じる。これまで住民自治で担われてきたことは大事な部分だしこれからも継続すべきだが、テーマ別のコミュニティに関しては行政の関わりも無視できない。	議会各会派等
498	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	担い手の報酬	コミセンの担い手である方たちの状況も40年前と大きくかわっており、地域の担い手とその報酬や手当のあり方について議論するべきである。	議会各会派等
499	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域フォーラム	コミセンの運営委員や町会の会長もやっているが、町会は任意団体で、市に認められているわけではない。実際に参加している所帯は60パーセントくらいで、10年くらい前に比べると10パーセント程度減っている。町会よりコミセン活動をしているという考えだと思う。 ただ、討議要綱の実績に書かれている地域フォーラムは、西久保では機能していない。これを進めるならば、進め方を考えないと実態がついていないので、検証をしてほしい。他の地域の情報も流れてこない。	圏域(中央)意見交換会
500	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	地域フォーラム	地域フォーラムは、西部コミセンではなかなかできていない。学びがないし、学びの習慣もない。社会教育にもう少し力を入れた方がいいようにも感じている。	圏域(中央)意見交換会
501	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	コミセンの担い手	コミュニティセンターは担い手になる若い世代が仕事等で担い手になれず、世代交代が進んでいないと感じる。今のままでは立ち行かなくなるので、窓口業務を市がアルバイトに委託して、企画運営だけを地域にゆだねること等も必要ではないかと思う。この担い手不足は他にも当てはまる。以前と違って地域に貢献できる時間に余裕のある若い世代(たとえば専業主婦)が少なくなり、シルバー世代にしか頼れない状況は、今後ますます進むと思う。	職員意見
502	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	市民活動団体への市の支援	子育て支援団体は疲弊しているという話があったが、子育て関連の団体に限らず一般的な団体はみんなそうだと思う。団体に対する市のサポートについて文化・市民生活のところで書いてもらえると全体をカバーできる。	関係団体意見交換会
503	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	市民団体の連携	市内の多くの市民団体が互いにつながるよう何かできないかと思う。	パブリックコメント
504	_6_分野別の課題	_3_文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	ローカルな地域の再構築	武蔵野市では自治会・町会を持たず、コミュニティ構想に基づき、民主的な手法で運営する、コミュニティづくりが取り組まれて40年が経ち、現状、地域での活動を見ると、いくつものボランティア団体が熱心に活動し、一定の成果をあげてきている。しかしながらこれらの活動は限定的なものであり、地域的に広く行き渡っているわけではない。 地域防災や地域包括ケアに代表される取り組みでは、「まちぐるみの支え合い」は秀逸な表記と感じるが、この「地域」とはだれか、地域のエリアはどのようになるのか、結局家族の負担が重くなることを覚悟しなければならない。この家族の精神的な支えや、いやしをこそローカルな地域と結びつけることが求められる。 改めて地域の支えあいのまちづくりのために、コミュニティの再構築が必要である。 これからのコミュニティ検討委員会の答申では、すべての地域の団体・住民が参加して地域で取り組むことを提言し、これには行政も含まれる。 地域フォーラムに行政も対等な立場で参加できる、としたことは、自主3原則の後退という意見もあるが、行政も参加することで各団体の参加が促されることを意味している。改めてローカルな地域の再構築が求められる。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
505	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	既存団体の検証	市政の進展とともに数多くの団体が存在してきた。組織の誰もが既存組織の維持・拡大に取り組み、各団体の運営に携わる人たちは全体を見まわすことが困難だ。市からの支出の団体における運用の適正性、所期の目的に沿った運営の可否、団体運営者の質的条件の有無等について検討時期に来ているのではないかと感じる。 運営する人たちは殆どがボランティア的(無報酬)活動で、後継者がいない中で、高齢になっても長期にわたり運営する人が多くっており、マンネリ化・排他的運営も懸念される。また、4万人近い60歳超のリタイヤ組では多くの団体に兼務して携わる人が多くになっているが、これも後継者が集まらないからである。 これからの市の運営に“本当に必要”な団体は何かを検討する時期に来ているものと思われる。	パブリックコメント
506	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	表現	P22の1)コミュニティのあり方「の」にした方が文章が自然に感じる。	職員意見
507	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	1)時代に合ったコミュニティのあり方検討と市民活動の連携	アニマルウェルフェア	・市内の公共施設は全て動物の受け入れを拒否している。時代に合ったコミュニティの在り方を考える時、コミュニティから動物を排除する動きは時代に逆行するもので、人と動物が共生するより良い社会の実現を困難なものにする。	パブリックコメント
508	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	男女平等	「2)多様性理解及び男女平等施策の推進」は、LGBT等の問題に特化しすぎているように感じる。本年3月の「国際女性デー」を前に発表された「女性議員の数」の調査で日本は165位、先進国で最低だった。このように我が国は、まだまだ男女平等社会とは言い難いと思う。もちろん性的マイノリティの問題は大事だが、本当に重要で取り組むべき問題を周辺化してしまっているように感じる。	職員意見
509	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	男女平等	「2)多様性の理解及び男女平等施策の推進」では、多様性の理解の内容はいれるべきではないという見解である。男女平等の推進だけの内容に絞るべきではないかと思う。	職員意見
510	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	パートナーシップ証明	パートナーシップ証明書について。会派としては理解しており、必要であれば行政の支援もあってしかるべきだが、法的拘束力がない中で、行政がどこまで支援できるのか議論が必要だ。「実現に向けた検討」という表現は積極的に書きすぎではないか。 会派内で意見が分かれており、憲法との関係などから、反対の者もいる。	議会各会派等
511	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	パートナーシップ証明	多様性理解及び男女平等施策の推進について。パートナーシップ証明書の交付はすでに検討が行われている。交付が目的ではなく、何のための交付なのかを記載すべきではないか。真の少子化対策につながる、リプロダクティブヘルスアンドライツや自己肯定感を高める教育、性教育を進めるといったことについても記載が必要ではないか。	議会各会派等
512	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	パートナーシップ証明	パートナーシップ証明書の交付については、慎重にしていきたい。当事者からのリスニング等は行ったか。	議会各会派等
513	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	2)多様性理解及び男女平等施策の推進	パートナーシップ証明書	・多様性理解及び男女平等施策の推進について、期待している。パートナーシップ証明書の交付は、武蔵野市という文化的イメージの強い市のブランドがより強いものとなる。	パブリックコメント
514	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	パートナーシップ証明	パートナーシップ証明もどこかで議論したのか。実現を前提に載せる段階だろうか？ 庁内での議論と共有がなおざりのことが多い。	職員意見
515	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	平和	・平和について一項目あるのは武蔵野市としては当然でありたいが、平和について語ることは生活そのものであって憲法や政治を考えることではない。戦争の体験者、戦争を語る人が高齢化している中、平和の大切さを次世代にどう伝えていくのか、記載が漠然としているので、もう少し踏み込んで記述してほしい。 ・具体的には、子どもたちが学校教育の中で平和を学習することが大切なので書いてほしい。	関係団体意見交換会
516	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	平和	平和については、戦争や争いが無いというだけでなく、五長調の「互いに尊重し認め合う平和な社会の構築」の記載は重要と思う。多文化理解にもつながるので記載を戻してほしい。	圏域(境)意見交換会
517	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	平和	(3)市民・文化生活の分野において、平和施策が1つ入っているが、平和についてはもっと強調してほしい。	議会各会派等
518	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	平和	・都内初の爆撃の理由は、中島飛行機武蔵製作所があったからであるため、「軍需工場」ではなく「中島飛行機武蔵製作所」と書くべきである。 ・戦争の悲惨さと平和の大切さを次世代に伝えていくには、「武蔵野市平和の日」や「非核都市宣言」、「戦争も核もない世界を武蔵野から」などの武蔵野市らしい取り組みの理念やキーワードがあれば、より具体的になると思う。また、ふるさと歴史館や図書館だけでなく、市民との連携もあると思う。	パブリックコメント
519	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	3)未来へつなぐ平和施策の推進	平和	・武蔵野市の平和についての記載が、中島飛行機への爆撃しか取り上げられていないが、戦中、戦後のまちの歴史も認識していただきたい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
520	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	産業振興計画との関係	「4)産業の振興」について、第二期産業振興計画との整合性を図るため、一部文言を追加したい。…選ばれ続ける自治体となるために、『市内の産業状況の経年変化を把握し、』関係団体等と…	職員意見
521	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	市のブランディングと観光	・本市は良好な住環境をベースに高い評価を受けているため、そのための施策(規制と誘導)を進めてほしい。 ・ある特定のコンテンツ産業を取り出して強かに押し出すのではなく、文化事業全体や多くの市内アニメーション事業者とのバランスを考え、持続可能で発展的な文化産業として、広く浸透するには何をしていくのかを考えるべき。	議会各会派等
522	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	市の魅力	武蔵野市がすでに持っている魅力だけでも、さらなる産業振興になる要素はたくさんあると思う。これから着手するふるさと応援寄附事業は、歳入の確保とともに、既存の魅力をクローズアップしてさらなる武蔵野市のブランド力向上に向けて、民間の皆様ともパートナーシップ的に意見交換しながら推進して欲しい。	職員意見
523	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	市の魅力	<産業の振興について>「住む人・働く人・来街者・事業者のいずれにとっても魅力ある街として選ばれ続ける自治体となるために～」とあるが、住む人にとって魅力がある(地元への愛着心)、というのは1番重要だし、まちを盛り上げると思う。	職員意見
524	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	戦略的なまちづくり	東京2020大会を契機に、都心部で大規模なリニューアルが進んでおり、多摩地域の相対的沈下が強く懸念される。大手民間企業の先導による一方的なリニューアルがないことを強みと捉え、商業振興も含めたまちづくりの戦略的展開を検討し実行すべきと考える。	職員意見
525	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	産業・農業振興のための規制・誘導	産業や農業を維持・振興していくためには、土地利用の規制、誘導の柔軟な運用も必要であり、地域理解を得ながら、取り組む必要がある。都市基盤、土地利用規制につながる、産業、農業振興の必要性を示すべき。	職員意見
526	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	ハモニカ横丁	ハモニカ横丁は外国人が多く訪れ盛り上がっているが、防災面で問題がある。2週間前もボヤ騒ぎあった。市や都は、ハモニカ横丁を始め、東京の横丁をもっと相手にしてほしい。	関係団体意見交換会
527	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	ハモニカ横丁	ハモニカ横丁は吉祥寺の観光地となっていて、外国人も多く訪れている。 2020オリンピックに向かって防災上の問題があるので、以下のとおりではどうか。 ①横丁を建築法上の特区にする。建替え自由にする。ガス、電気、下水の整備も。 ②横丁とまちのイベントを活発する。経済特区にさせていただき、大手広告代理店のもと、東京中の横丁のイベントを考える。	パブリックコメント
528	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	4)産業の振興	路線商店街	産業振興について、路線商店街の衰退が深刻化しているように受け止めている。事業承継など個店の課題とともに、消費者の動向とどうマッチングしていくか検討を進めながら支援を講じる必要があると考える。また、空き店舗の有効利用も進めるべき。【追加意見】	議会各会派等
529	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	5)農業の振興と農地の保全	農地の必要性	都市農地の必要性については改めて考える必要があると思う。交通機能・農業の発達により、必ずしも都市に農地がなければならないわけではない。目的を達成するためにはどうしていくべきか、という点から考えていくべき。	職員意見
530	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	5)農業の振興と農地の保全	農地の購入	転用予定の農地は、市が購入していく方針が必要だと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
531	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	5)農業の振興と農地の保全	農地の保全	p23 農業の振興と農地の保全について。相続に伴う農地減少への対応については、市が購入することを含めての研究とすべきではないか。	議会各会派等
532	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	5)農業の振興と農地の保全	農地の保全	農地の保全について、「田園住居地域」用途をどう活用するのかなど、具体的に課題について伺いたい。【文書提出意見】	議会各会派等
533	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	市民会館	武蔵野市民会館は、市民の生涯学習活動の場を提供する社会教育施設として、武蔵野市随一の施設・設備条件を整えた施設である。 趣味、教養的なもののほか、伝統文化の継承、子育て・子育て支援、まちづくりなど地域の発展に貢献するもので構成された講座や学習活動が実践されており、市民主体のまちづくりを高いレベルで発展させることができる。 よって、「社会教育施設としての武蔵野市民会館については、伝統文化の継承、子育て・子育て支援、まちづくりなど地域の発展を促すための学習内容を充実させる」旨の文章を明記してほしい。	パブリックコメント
534	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	市民会館	市民会館について。なんら記載がないため、記載すべきではないか。 (社会教育施設としてのあり方、独自事業が少ない問題、市民会議報告書等で提言されていた社会教育コーディネーターの必要性等。)	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
535	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	市民会館の位置付け	武蔵野市民会館を社会教育施設として計画の中に位置づけてほしい。第五期長期計画・調整計画の実績と評価のところにも出てこず、抜け落ちている。市民会館は、世代を超えて広く使われている。秋の文化祭も盛大に開催されている。私たちの団体は市民会館と地域をつなぐ活動をしている。地域を良くしていくのは地域の皆で、話し合い情報交換をしていくことが大事で、そのために市民会館の役割が重要だ。コミュニティ未来塾では、協議の場を設けて運営するスキルを学べたが、地域の課題を的確に捉え、解決に導くということには至っていない。五期長期計画と調整計画では、市民会館の役割と位置づけを検討すると書かれていたが、今回の「実績と評価」には検討結果が書かれていない。継続すると書かれていれば安心できる。	関係団体 意見交換会
536	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	市民会館	・市民会館は年に2度ほど、市民会館利用者の意見交換会を行う。鏡をつけてほしいなど様々な要望が出てくるが、予算がないとの理由で実現されていない。	関係団体 意見交換会
537	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	社会教育関係団体	社会教育関係団体として登録しており、演劇を通じて世代間交流や外国人との交流を進め、武蔵野市に貢献していきたい。今後もこのような話し合いの場に参加させてほしい。	関係団体 意見交換会
538	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	ICTの活用	ICTにより生涯学習施設等の利用では行政窓口に向く必要がない状態になればよいと思う。	職員意見
539	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	社会教育	分野別課題(3)文化・市民生活の「6)生涯学習施策の推進」の2段落目、学校教育と社会教育との関係を述べる箇所は「学校教育活動と協働で地域教育力を高める社会教育活動」としてほしい。社会教育は、学校教育の単なるサポーターではない。	パブリックコメント
540	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	社会教育	地域づくりを促す社会教育の役割について書き込むことが重要と考えるため、『「学びと活動の循環」を生み出す社会教育を推進する』という言葉を入れてほしい。学ぶことと市民活動・地域活動が循環的に発展する仕組みを作っていくということである。	パブリックコメント
541	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	社会教育、部活動の生涯学習事業化	・「学校教育活動を支援・補完する社会教育活動」の表現は、社会教育を矮小化している。社会教育法では「学校教育以外の組織的な教育活動」と包括的に定義されている。文科省は、「支援」でなく「協働」の視点で、「地域学校協働活動」を推進している。具体的には、「学校教育活動と協働で地域教育力を高める社会教育活動」と変更すべき。 ・地域づくりを促す社会教育の役割を書き込むことが重要だ。中教審も「学びと活動の循環」という用語で社会教育の役割を強調している。「学ぶことと地域活動が循環的に発展するメカニズム」というものを生み出す社会教育を推進する」と表現すべき。 ・生涯学習とは、学校教育や社会教育での学びをすべて含む生涯にわたる学習であり、文科省も明示している。部活動が生涯学習の一環であることは自明なので、「部活動の生涯学習事業化」の表現は修正すべき。P21の11)も同様である。	圏域(境) 意見交換会
542	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	部活動と生涯学習	部活動が生涯学習の一環であることは自明なため、「6)生涯学習施策の推進」の2段落目「部活動の生涯学習事業化」という表現は意味不明である。表現を工夫してほしい。	パブリックコメント
543	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	部活動と生涯学習	部活を生涯学習として捉えていいのか、見解を聞きたい。	議会各会派等
544	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	部活動と生涯学習	子ども・教育分野と同じ内容だが、「6)生涯学習施策の推進」で、「部活動の生涯学習事業化」という言い方をしている。こちらはより強い形で示されている。参加者に用語の誤解があると、議論が空中戦になってしまうことが強く懸念される。	職員意見
545	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	障害者の生涯学習	障害者の生涯学習について、文科省も平成30年度から施策を進めているので、記載してほしい。	圏域(境) 意見交換会
546	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	障害者の生涯学習	・前提として含んでいるかもしれないが、「障害者」も入れていただきたい。文科省では平成30年から「障害者の生涯学習の推進」を進めている。 ・特別支援学校を卒業すると、障害者が余暇や学習、スポーツなどを楽しむ機会や場は、かなり減ってしまいますのが現状である。	パブリックコメント
547	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	大学との連携	生涯学習施策の推進として、これまで武蔵野地域五大学、武蔵野地域自由大学との連携を行いながら市民に学びの場の提供がされてきたが、今後どのように進めていくのか、長期的な方針を定めて進めるべき課題と考える。【追加意見】	議会各会派等
548	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	中央図書館(指定管理者制度)	「中央図書館については、今後もより良いサービスを継続していくため、最適な運営体制について検討していく」とあるが、これは指定管理者制度の導入を意図しているのか。指定管理者制度が図書館にふさわしくないことは国会の審議を通じて明らかになっている。図書館サービスと機能の変質につながる図書館への指定管理者制度導入をするべきではない。【追加意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
549	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	中央図書館(指定管理者制度)	『中央図書館については、今後もより良いサービス提供を継続していくため、最適な運営体制について検討』は指定管理者制度を検討すると明記するべきではないか。指定管理化はすべきではないと考えるが、指定管理化の目的も明記すべきではないか。	議会各会派等
550	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	図書館と学校との連携	・読書をしている人が健康寿命が延びているというデータが発表された。しかし子どもの読書量は家庭により差がつくので、学校図書が市の図書館と連携して、底上げしてほしい。 ・学校の図書室には司書が常駐していない。小学校の図書室は決められた曜日・時間にしか利用ができず、三鷹市より遅れているので、力を入れてほしい。	圏域(境)意見交換会
551	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	図書館像の明記	生涯学習施策の推進について。『図書館サービスの向上を図る』は当然のことであり、文科省が出している「市民の課題解決に資するための図書館」という方向性のような新たな図書館像を明記すべきではないか。	議会各会派等
552	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	学びと活動の循環	・「学んだ成果をコミュニティづくりと市民活動に生かすとともに、それがさらに深い学びにつながるような、「学びと活動の循環」を促していく。」というような文章を加えていただきたい ・市民の学びは、それぞれの人生や生活を豊かにするだけではなく、市民活動やコミュニティづくりの質を高め、市民自治、行政との連携・協働を豊かなものにすることは経験的にも、各種の調査研究でも明らかになっている。 したがって、学ぶこととコミュニティ活動・市民活動の相乗効果を高めることは、政策上の重要な視点ではないか。	パブリックコメント
553	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	6)生涯学習施策の推進	旧桜堤小跡地	旧桜堤小跡地は、将来的にスポーツ広場としていくことを書き込むべきではないか。	議会各会派等
554	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	旧桜堤小学校跡地の活用	第5期長期計画に、「旧桜堤小学校跡地を利用し武蔵境駅圏に運動広場を設置」との記載があったが、現在は桜の小学校の第2校庭となっている。今後の計画はどうするのか示す必要があると考える。【追加意見】	議会各会派等
555	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	温水プール・屋外プールのあり方	「温水・屋外プールは今後のあり方を検討する」というのは、具体的にどのようなことなのか伺いたい。	議会各会派等
556	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	公園のあり方	・「幅広い世代の市民が遊びやレクリエーション、健康維持を楽しむための公園の充実を進める」を加えていただきたい。「公園や街路樹、戸建て住宅地や公開空地における緑景観の適切な誘導や活用による魅力的な地域づくりの推進」を加えていただきたい。 ・「都市公園」の役割には、「水や緑の環境や景観の維持向上」とともに、「レクリエーションの場の提供」がある。したがって、都市公園の位置づけを(4)緑・環境のみに限定することなく、(3)文化・市民生活の7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備、においても「子供たちの遊びの場、若者のスポーツの場、中高年の体力づくりや健康維持の場としての公園や運動施設の充実」として記述する必要がある。	パブリックコメント
557	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	体裁等	健康・福祉分野などに比べ、文化・市民生活分野は、課題を解決することによる意義やメリットが読み手に伝わり辛いと思う。「設定した課題⇒対応策」だけではなく、どういうメリットに繋がるのかも記述した方が、課題解決の意義が伝わりやすいと思う。例)スポーツの推進(対応策)⇒スポーツへの関心を高め、運動量を増やす(課題・目標)⇒健康寿命の増進、長く元気に生きられる(メリット・意義)この部分の文章は担当課の意識によることも大きいと思う。	職員意見
558	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	バスケットボール	・バスケットボールについて公園へのゴールの設置や練習できる環境整備を検討してほしい。小学校体育館の施設開放は入学・卒業シーズンは使用できず、井の頭公園や中央公園もバスケットボールはできない。	パブリックコメント
559	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	バスケットボール	バスケットボールのゴールを南町コミセンの地下ホールに設置してほしい。	パブリックコメント
560	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	7)市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	高齢者向けスポーツ施設	・定年を迎えて余裕のできた世代が公園に行っても、子ども中心で利用づらい。初老世代のためのスポーツ施設があると良いと思う。 ・プレイスの地下3Fの駐車場がほとんど利用されていないと聞いている。スポーツ施設への転用を検討できないか。	圏域(境)意見交換会
561	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	8)東京2020大会のレガシーの継承と発展	担い手	7)8)オリパラを契機とした市民によるボランティア活動が広がっていくことは歓迎するが、一方で市民大会等においては各競技連盟など任意団体に運営が任せられており、スタッフがタダ同然で1日運営を担っているのが現状である。いつか限界が来ると思う。	職員意見
562	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	8)東京2020大会のレガシーの継承と発展	レガシー	「8)レガシーの継承・発展」についての内容が薄く感じられた。	職員意見
563	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	9)都市観光の推進	インバウンド	インバウンドを考えるにあたっては、来街外国人への対策だけではなく、在住外国人への支援などの受け入れ態勢についての環境整備が必須であるとする。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
564	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	9)都市観光の推進	表現	「9)都市観光の推進」の記載において、「訪問者」と「来街者」をあえて書き分けていると思うが、どういった意図があるのか気になった。	職員意見
565	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	アンテナショップ	麦わら帽子の在り方について、設立当初のあり方に立ち返るのは結構なことだ。儲けを出す考えはなかったはずで、赤字分の一部を地方都市に補っていただく状況は都市交流事業と言えるのか疑問だ。設立当初のあり方に立ち返ってほしい。	議会各会派等
566	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	アンテナショップ	p24 『アンテナショップ麦わら帽子については、改めて設立当初の理念に立ち返り〜』とは何を意味するのか。	議会各会派等
567	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	アンテナショップ	アンテナショップ麦わら帽子は、厳しい輕輕状況が続いているが、都市間交流を発展させ、友好関係を深めていくことは大切であるため、友好都市のさらなる協力が必要と考える。【文書提出意見】	議会各会派等
568	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	アンテナショップ	「10)都市・国際交流事業の推進」について、アンテナショップ麦わら帽子の記述内容に違和感を感じる。	職員意見
569	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	国際交流	民間或いは自治体同士の「顔が見える」国際交流は、国益を離れた立場で、世界の平和のために非常に有効である。「平和」の観点からもこの事業を評価しなおすことが必要だと考える。	職員意見
570	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	10)都市・国際交流事業の推進	国際交流	海外との交流が困難さを増している。市が直接的に関わるのではなく、交流協会をもっと活用して市民レベルの交流という位置づけを強めたほうが良いのでは。	職員意見
571	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	11)在住外国人支援	外国人(子ども)への支援	外国に繋がりのある子どもたちへの支援について、P.24に在住外国人への支援についての記述はあるが、外国人の子どもたちも増えている。子ども・教育のところにには特に記述がない。こうした子どもへの対応をどう考えていくのか。	関係団体意見交換会
572	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	11)在住外国人支援	在住外国人支援	在住外国人支援について、討議要綱の「生活者として捉え」との表現が、外国人の立場からは、今までは違ったのかと捉えられかねない。また、「日本人の協会支援者会員の獲得に努める」との表現は、現に外国人のボランティア会員も沢山活動しているので、特に日本人という事に限らない方がいい。	関係団体意見交換会
573	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	アートの市民活動	視覚障害者とともに会話で美術を鑑賞する「ソーシャル・アート・ビュー」という活動を行っている。アートを介して人とつながりができる活動だが、話をしながらの鑑賞はまだ浸透しておらず、美術館との交渉に手間暇がかかる。美術館に限らず、街なかで活動ができれば理解が広まるだろう。市が所蔵している美術品も活用して、街なか全部をアートミュージアムにするようなことをやってみたいと感じた。	関係団体意見交換会
574	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	所蔵品の展示	・市の所蔵品を倉庫に眠らせておくのはもったいない。市役所の廊下等、どこかで展示すべきである。	関係団体意見交換会
575	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	美術品の展示	過去に市に寄贈された美術作品が数千点あるはずだが、市民の目に触れる機会が少ない。倉庫に保管していると思うが、ふるさと歴史館やこれから建て替える公会堂と統合して活用してはどうか。	関係団体意見交換会
576	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	美術・美術館の建設	・武蔵野市には美術・芸術に抜きんでて優れた方が多く、過去においてもその作品を寄贈等された数千の作品が貯蔵されていると認識している。老朽化した公会堂を取り壊し、跡地に武蔵野市が誇れる文化・美術・美術館を建設することで、魅力ある資源を活用すべき。	パブリックコメント
577	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	文化の拠点	文化創造の活動拠点がなく、又は少ないと思う。例えば吉祥寺では夜間にストリートライブ等(おそらく無許可で)やっている人がいる。「平日夜間は道路占用及び使用許可不要とする」など条件を付けた上で自由度をあげ、文化創造活動の場を確保しても良いのではないかと思う。	職員意見
578	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	公会堂	武蔵野公会堂の建替えについて、従来の公会堂機能に加え、子ども国際図書館の併設を提案する。幅広く市民の意見を募り、コンセプトを明確にし、未来につながる市の姿勢をメッセージとして出せるような事業にすべき。【文書提出意見】	議会各会派等
579	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	公会堂	武蔵野公会堂建替えを市民参加で進める。早期に建替えることとして本計画に入れる。また、本宿コミセンは小さすぎるので建替えの検討をするべきである。	パブリックコメント
580	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	公会堂	長年、武蔵野市に住んでいるが、最近の武蔵野市は夢がなくなったと思う。長期計画は夢を描くところではないのか。ここに書いていることは否定はしないが、他でも同じで、全て当たり前のことである。武蔵野市独特の何かがあって欲しい。例えば吉祥寺にある武蔵野公会堂は良い立地なので、20階建てくらいの豪華なビルに建て替えれば、経済効果も期待できると思う。	関係団体意見交換会
581	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	公会堂	長期計画に楽しいもの(夢)を入れてほしい。討議要綱の内容は素晴らしいが、一般的なものと感じる。公会堂は20階建て程の日本に冠たるものを作ってほしい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
582	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	文化事業	文化事業について、基礎自治体だけの事業とせず、隣接自治体及び広域自治体と協働で活動すべき(市民文化会館等は、設備費用・管理・維持費用がかかるため)。	パブリックコメント
583	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	文化振興基本方針	12)について、9)とも関わるが、文化振興基本方針を活用して、どう市の魅力を高めていくかの視点も必要かと思う。	職員意見
584	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	文化振興基本方針	文化振興基本方針について、六長における位置付けが見えてこない。	職員意見
585	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	文化発信拠点と都市再生の関係	市民文化の醸成と館のあり方は密接な関係にあり、都市再生においても芸術文化を司る館の役割が極めて大きいと考える。豊島区や京都市の事例にならない、文化発信拠点をどのように都市再生と結び付けて考えているのか。【文書提出意見】	議会各会派等
586	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	オルガンコンクール	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市は、全国に先駆け1984年に武蔵野市民文化会館にパイプオルガンを導入し、1988年から、オルガンを活用した国際オルガンコンクールを4年に一度開催し、すでに8回の実績を重ねてきた。 ・このコンクールは、アジア唯一の国際オルガンコンクールとして、世界のオルガン関係者の中でも知名度の高いものであり、日本国内においても、全国に先駆け地方自治体が開催するコンクールということで、関係者からは広く注目されてきた。 ・武蔵野市において市民に十分周知が行き渡っていない等の理由から、近年、そのあり方が市長や議員から注目され、徐々に経費が削減されたり、市の事業評価においても十分に評価されていない。この原因は、運営上の問題があると考えている。 ・現在の武蔵野文化事業団単独での事業企画運営を改め、市内有識者による恒常的な実行委員会を再組織化し、企画立案部分について実行委員会が責任を持つ体制をつくり、さらに市民ボランティア組織の結成、市内の教育機関との連携、外部資金の獲得を始め、関連事業展開を行いながら、4年に一度の開催年に限らず、常に年間を通じて市民への理解を促進する関連事業プログラムの実施を提案する。 ・事業縮小・解消ではなく、運営手法を改めて、価値ある資源を活用する方向性を検討して頂きたい。 	パブリックコメント
587	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	財政援助出資団体指定管理者制度	外郭団体の在り方、自立化について。文化事業団と生涯学習振興事業団の統合で大きな団体を作ってしまうとよいのか。将来的に外郭団体をどう考えるかという議論が必要。指定管理者制度の原則は公募が前提だと思うが、実際はできていない。市職員の再就職先ともなっている。公募ができないわけではないと思うので、しっかり議論していくことを書き込むべきだ。	議会各会派等
588	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	財政援助出資団体のあり方	財政援助出資団体は、そもそも行政が直営でサービスを提供しようとするときに、専門性を十分に担保できないことから導入された制度である。それぞれの現場サービスにおいてどのような専門的人材が必要とされるのかという点を明らかにしながら、専門性の高い人材の雇用の場、そして市の目標とする施策を具体的に実現する人たちという位置づけを明確にして、財政援助出資団体のあり方を検討してほしい。単なる法人改革ではなく、組織としてのマネジメント力を高める自立化を研究してほしい。サービスの質を保ちながら、市民の理解が得られる公民協働型の企業を作り上げていくことがあってもよい。市民のニーズに応える専門的な技能をもった人々が安心して働き、評価される意思決定を自立的にできる組織として、民間の良さを取り入れた内容にしていく必要があると考える。	パブリックコメント
589	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	12)さらなる市民文化の発展を目指して	武蔵野文化事業団と武蔵野生涯学習振興財団の統合	武蔵野文化事業団と武蔵野生涯学習振興財団の統合については、両者を解散して新規の公益財団法人として設立する、新規での統合に向けた検討をお願いしたい。両事業団の守備範囲は似てはいるものの異なることから、両者が対等な形で進めてほしい。武蔵野文化事業団は質の高い事業を提供してきたが、武蔵野市はこのことを武蔵野市のブランド価値に貢献しているものとはみなしていない。これら、武蔵野文化事業団が築き上げてきた価値を正当に、そして冷静に評価してほしい。専門家による外部評価等を実施して、まずは武蔵野文化事業団の適正で冷静な評価と、組織改革・強化を行ってほしい。その上で統合を目指していかなければ、単なる吸収合併のような形になり、これまでの武蔵野文化事業団が市に請われることもなく築き上げてきた武蔵野ブランドという資源も雲散霧消となってしまう。	パブリックコメント
590	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	アニマルウェルフェア	・災害対策において、ペットが家族であり心のよりどころであることを重視し、動物の命を救うことは人(飼い主)の命を救うことにつながるという意識を持ち、ペット防災体制の早期確立を要望する。	パブリックコメント
591	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	外国人への支援	災害時に外国人をどう守れるか、どう情報を伝えるかが課題である。メールの活用他、日頃の顔の見える日本人との交流が大切である。まちのお祭りや学校・大学・コミセンのイベントに積極的に外国人の方々に参加してもらっている。外国人は支援を受けるだけでなく、支援者にもなるという視点で考えてほしい。	関係団体意見交換会
592	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	共助	13)「地域住民による共助を支援する」視点をぜひ本書では入れてほしい。	職員意見
593	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害時の情報伝達方式	災害時の情報伝達方式として、防災無線の活用方法を見直していくとともに、地デジやFMラジオ、SNSの活用を進め周知徹底していくことを求める。【追加意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
594	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害対応の位置付け	災害対応の記載は「文化・市民生活」分野の13番目に少し書いてあるだけで限定的である。1番大きい項目に上げるべきである。市政アンケート結果では、防災は「重点的に進めて欲しい施策」全体の40%を占めているが、「評価できる施策」の上位に入っておらず、希望と実際の施策との間にギャップがある。防災の活動をしているが、自助・共助でやるのが圧倒的に多いと言われている。ただ、まだ公助でやるべきことがあると思う。市が防災に取り組んでいく姿勢をもっと見せてほしい。	関係団体 意見交換会
595	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害への備え	逆に災害対応は迅速にした方がよいのでは。減災に向けたまちづくりを推進する方策の検討ではのんびり感を感じる。「〃推進する」ではだめなのか?受援計画は策定について検討するよりは、計画策定を行うとかにならないのか。	職員意見
596	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害への備え	災害への備えは行政がしっかりと方向性を決めないとならない(BCPなど)。	職員意見
597	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	自主防災組織等への支援	・コミュニティと防災は切っても切れない関係にある。緑町パークタウンには855世帯、1,600人以上が住む。自主防災組織を地域ごとの自治会、町内会で作っているが、市にはそれぞれの団体に合わせた防災力向上のための支援をいただきたい。 ・安全・安心のまちづくりには継続的な取り組みが必要で、地域が継続的に課題解決に取り組めるよう支援がほしい。市へ求める具体的な支援として、必要な器具の内容や、どのような支援があるかという情報提供など、個々の自主防災組織に合わせたきめ細やかなアドバイスがほしい。	関係団体 意見交換会
598	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害弱者への対応	災害時の対応について、「自助」の大切さは理解しているが、一方で、病気の方や子ども連れ、乳幼児連れについては課題が残る。自分では力が及ばない災害弱者に対して、自己責任論がふりかざされることなく、一層の対策について当事者を交えて議論を重ねてほしい。	議会各会派 等
599	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	弱者への対応	災害対策の大きな課題は、突き詰めると弱者への対応である。避難行動要支援者を、病院・福祉避難所・おもしろルームのどこに案内するか判断が難しく、そもそも福祉避難所の受入れに限界がある。総花的な記載でなく、弱者への対応について具体的な記載がほしい。	関係団体 意見交換会
600	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	職員の防災力	防災について、自助がこれから重要であり、地域での防災力を高める必要があることは理解する。一方、職員も初動体制等を組まなければならない中、職員側の防災に対する知識(単純な器具の取扱い含む)が十分ではないと感じる。特に、最近の防災訓練はイベント感が強く、地域住民や職員への訓練にはなっていない。自助・共助・公助を果たすために、より具体的な訓練を実施し(年に数回でもよい)、職員の防災力を高める必要がある(この課題は、行・財政分野かもしれないが)。	職員意見
601	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	地域防災活動の課題	・長期計画は、行政の全体を捉え、防災事項はその一部であるが、近年では最重要視される状況下となっている。 ・当会の担当する地域避難所は、第4中学校と大野田小学校の2か所で、そのうちの第4中学校は、体育館の建物構造は、入口玄関は地表より11段の階段上り中2階の体育室となる。更に武道場は、地下1階へと入り、多くの階段を使用しなければならない状況に有る。 ・避難訓練実施した後の反省会や当総会等で地域住民よりバリアフリーの対策依頼の強い要望がある。防災課、教育委員会を超えた市全体の懸案事項となっている。長期計画の策定に具体的な改良計画を反映していただきたい。	パブリックコメント
602	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	町会に対する支援	・町会に対する位置づけがない。全市にないのは知っているが、私の所属する町会には160の世帯が加盟している。防犯パトロールや親睦、高齢者世帯の声掛け、自主防災組織など様々な活動を行っているが市とのつながりは弱い。東京都では「地域の底力補助金」などがあるが、バス貸出しなど以外で、町会の事業への支援を検討してほしい。	関係団体 意見交換会
603	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	体裁等	P24「(3)文化・市民生活 13)災害への備えの拡充」→「方策の検討」、「体制確保の推進」、「計画の策定の検討」など、どれも「やろう」という意思を打ち出している点が弱いと思う。防災への機運の高まり等を考えると、もう少し強い対策を打ち出しては、と感じた。	職員意見
604	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	避難所	第三中学校の体育館は避難所として適していない。	パブリックコメント
605	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	避難所運営	災害時には小中学校に避難所を開設するが、中学校の多くが構造的にバリアフリーになっていない。教育、施設、防災と行政が縦割りで分散化しているので、市はもっと横の連絡を取ってほしい。	関係団体 意見交換会
606	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	避難物資の備蓄	・「防災計画での首都直下地震時受け入れ態勢」として:避難所の増設から避難物資の備蓄を総合的に準備する。(武蔵野市は「武蔵野台地」で岩盤がしっかりしており安全とのことで、多くの避難者流入が予想されるため)	パブリックコメント
607	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	防災施策の重視	分野で区切っている以上、市民の目線はどうしても、縦割りになりがちで、文化・市民生活の中で、普段の付き合いやコミュニティがあるからこそ防災力につながるんだという意図は大半の人には伝わらないのではないかと思う。東日本、熊本、北海道等の地震、西日本豪雨など立て続けに大災害が起こり、市民アンケートでも一番になっている中で、防災を一つの分野に昇格するのは六長のタイミングではないかと思う。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
608	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	防災施策の重視	市民アンケートで最も関心の高い「防災」の項目は、記載の順序や文章量を再考すべきではないか。	議会各会派等
609	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	防災施策の重視	・ここ何年かの市民アンケートで市民の関心トップに挙げられている“防災”が文化・市民生活の項の所でわずかに触れられているだけである。分野別に検討されるのであっても、それぞれの所で討議されるべき事項ではないだろうか。	パブリックコメント
610	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	防災施策の重視	・「災害・危機に強いまちづくり」「災害への備え拡充」の項目を大きな項目へ格上げすべき。市政アンケートでも要望が強い。市民が数百人死亡することが極めて高い確率で明らかになっている環境の中で、市の長期計画に大きく盛り込むことは急務だ。 ・委員に防災関係の専門家が入っていないことも問題ではないか。 ・防災の情報提供(個人宛)と伝達システム作りが一番大切だ。	パブリックコメント
611	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	防災施策の重視	防災対策についてハード・ソフトの両面からの対策が必要と考える。ハード面:ライフラインの強靱化や災害対応の施設整備も課題が残されていると考える。(例えば避難所となる公共施設の空調や災害時トイレの拡充など)ソフト面:地域防災会や避難所運営組織の立ち上げによって個々の取り組みも進んでいる一方で、いざという時、具体的にどんな行動をとればよいかという点では課題が多い。また、外国人対応の強化も進めるべきと考える。また、限られた人が複数の役割を担っており、対応の困難さも解消していかななくてはならない。防災対策の考え方を様々な部分で取り入れていく必要があると感じている。学校、地域の福祉、商業の復興等。	議会各会派等
612	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	各地の防災組織の均一化	・「各地の防災組織の均一化」について:(境南地区の防災が進んでいると思うので、ここでの組織を全市に普及できる展開を考える)	パブリックコメント
613	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	災害発生時の医療体制	平成31年度施政方針と合わせ、13)災害への備えの拡充の記載において、災害発生時の医療体制についての言及があるといいのではないか。	職員意見
614	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活	13)災害への備えの拡充	自主防災組織等への支援	・自主防災組織や避難所運営組織への支援として、助言者の派遣(専門家の派遣)が有効ではないか。神奈川などでは専門家派遣など年間を通じた支援があるようだ。市民の防災力向上の具体策として、助言者の派遣によって、自主防災組織や避難所運営組織の組織力・運営力を高めてほしい。	関係団体意見交換会
615	__6__分野別の課題	__3__文化、市民生活		ESG投資	ESG投資の視点を入れられないか。	職員意見
616	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	SDGs	討議要綱では、p12のマトリックスも含め、物事のつながりをどう理解してもらい、多様な主体に展開していくかという点で課題を抱えている。行政職員よりも、市民にとっての分かりやすさに注力。 エコプラザのニュースレターではSDGsを実現するとまとめたが、討議要綱では、シティズンシップとして、ごみや自然、エコプラザなどがどう関わってくるかが見えてこない。また、教育の質についても、本市が他を先導し、SDGsにつなげていくべきだろう。 市民参加の中でも、特に若者の主体的な参画をもっと強く打ち出してほしい。人権の部分も含め、武蔵野方式で人づくりも進めてほしい。	関係団体意見交換会
617	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ	武蔵野市の緑、環境を守るのは大事なことだ。ぜひ子どもたちに、エコプラザ周辺で遊んでもらって、ごみの資源化、環境問題、緑の大切さを学んでいってほしい。学校でも取り上げてもらい、ごみ、環境問題、緑の大切さを教育してほしい。そのためにも、計画では子どもたちへの環境啓発について、頭出してほしい。	関係団体意見交換会
618	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ	・エコプラザについて、具体的に書き込みすぎではないか。今の議会の議論の進捗より先のことが書かれている。このように書き込まれた背景は。 ・建物の再利用はよいが、空調など環境面では疑問もある。	議会各会派等
619	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ	エコプラザを環境啓発施設にすることは10年前の計画にも書いてあるし、これまでの経過を踏まえた上でのものと認識しているのでトータルコストで見えていくべきだと感じている。	議会各会派等
620	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ	エコプラザとして活用すると限定せずに議論していただきたい。	議会各会派等
621	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ	エコプラザの設置について、本市のSDGsの取り組みのシンボリックな存在にできないか。【追加意見】	議会各会派等
622	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	エコプラザ、食品ロス	・クリーンセンターについて、いろんな意味の葛藤を抱えている。その葛藤とか過去の歴史を新しいエコプラザでもできれば残していただくため、エコプラザには過去の歴史を学べる場を作ってほしい。	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
623	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	環境教育	緑や環境に関する意識づけは、大人になってから新たに行うことは難しいかと思うので、環境保全の重要性やごみ対策への啓発については、教育分野と連携して行っていくことが重要かと思った。	職員意見
624	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	環境啓発	また、より広い環境という視点では、やはりクリーンセンターおよびエコプラザの担う役割は大きいと感じています。環境というテーマは、生活に密着している一方で、課題や成果が目に見えにくいため、逼迫した課題とは捉えられにくい状況です。そのような状況の中、様々な経緯で独自にごみ処理施設を有し、この時代にあってエコプラザという公共施設を建てる選択をした本市は、多自治体と比較し環境について発信する材料も責務もあるのではないかと感じます。	職員意見
625	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	生物多様性	・武蔵野市生物多様性基本方針を作ったのだから、もっと生物多様性に配慮した計画にするべき。(4)-1)で、エコプラザで啓発する項目について生物多様性だけが(4)-2)以降に書き込まれていないのは、配慮どころか生物多様性を軽視しているように読み取れる。	パブリックコメント
626	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	1)総合的な環境啓発の推進	生物多様性と雑木林	本市が策定した「生物多様性基本方針」を具現化するために、雑木林の役割が非常に大きいことを長期計画に盛り込んでほしい。街路樹や一般の公園に比べても、土壌・草本・樹木や菌類が繋がり合い、多くの命を育てている雑木林における生物多様性は非常に大きく、その存在意義を明示しておく必要がある。	パブリックコメント
627	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	2)良好な環境の整備に向けた市民活動との連携	雨水活用	雨水の下水道合流式をやめて、分流式とし、「雨水の活用」により、地上に噴水公園を増やす。水辺の植物と親しみ、ビューポイントを創出し、市民参加を呼び掛ける。余水は地下浸透とする。	パブリックコメント
628	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	2)良好な環境の整備に向けた市民活動との連携	表現	・見出しと内容が一致していない。第2段落の突然感がすごい。別立てか、全体の構成を変えたほうがいい。	パブリックコメント
629	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	CO2の削減目標	「2050年の80%削減を達成するために、2030年には〇%削減が必要、そのためには…」というバックキャストの考え方が必要なため、「エコプラザについての基本的な考え方」で目指す「低炭素モデル」と整合が取れるレベルのCO2削減目標を設定し、対策の方向性(啓発、誘導だけではなく義務化や規制の検討など)を明記しておくべき。	パブリックコメント
630	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	温暖化緩和策	「子どもの未来」を最重要課題に掲げている武蔵野市だからこそ、子ども達の命や健康を脅かすリスクが高い気候変動問題への取り組みの重点度を上げていくべき。便利な生活でCO2を大量排出してきた今の世代の人たちは、次世代に対して温暖化緩和に取り組む倫理的責任がある。基礎自治体の裁量で実施できる対策には最大限取り組み、より大きな責任を担う国に対して、対策強化を求めていく必要がある。	パブリックコメント
631	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	温暖化対策	温暖化対策について、「世界や国レベルによる動きに加えて」となっているが、国に対する市の働きかけが重要なので、国レベルの目標値を明確にしたうえで、その達成を働きかけていく手段等を明記してほしい。	パブリックコメント
632	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	温暖化対策	基礎自治体としての取り組みについて、いくつかの項目を羅列する形となっているが、とくに重点項目とすべきものを明確に記述してほしい。	パブリックコメント
633	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	クリーンセンター	バイオマス発電拠点として生まれ変わったクリーンセンターは、電力コストを2億円、二酸化炭素を4,000t削減している。次年度は市内18校への電力の託送に着手する。今後のSociety5.0時代を前にあらゆる可能性が期待できるが、どのように考えているか。【文書提出意見】	議会各会派等
634	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	エネルギーの地産地消	市内全ての戸建に太陽光発電を設置したとしても、市全体のCO2実排出量はせいぜい15%前後しか減らせない。再エネ「地産」はまだまだ拡大余地があり、取り組みを強化すべきだが、再エネ「地産地消」は手段の1つであり、それ自体を自己目的化すべきではない。	パブリックコメント
635	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	他部門との連携	温暖化対策、啓発活動を効果的に推進していくためには、部署縦割りの壁を越えた横断的な体制とリーダーシップが必要。	パブリックコメント
636	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	段落の構成	p.25 (4)-4)を丸ごと(4)-3)の第2段落とすればよいのではないか。	パブリックコメント
637	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	電力のCO2排出係数等について	電力のCO2排出係数や省エネ基準など、対策の多くは国の施策に依存するため、自治体の役割を果たしつつ、国の責任範囲(排出係数や省エネ基準など)について、積極的に取り組むよう国に求めていくことも必要。	パブリックコメント
638	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化	記述の構成	3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化 は、1)総合的な環境啓発の推進 の内容の一部のような印象である。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
639	6_分野別の課題	4_緑、環境	4)公共施設の環境配慮の推進	クリーンセンターの熱利用	クリーンセンターの熱を利用したスーパー銭湯を望む声があるが、どうか。【追加意見】	議会各会派等
640	6_分野別の課題	4_緑、環境	4)公共施設の環境配慮の推進	原発ゼロについて	4)公共施設の環境配慮の推進について、省エネルギー、再生可能エネルギー手法の普及についてぜひ進めていただき、環境都市武蔵野として原発ゼロも推進してほしい。	議会各会派等
641	6_分野別の課題	4_緑、環境	4)公共施設の環境配慮の推進	公共施設の環境配慮	公共施設の環境配慮については、外局等も含めて一体として考えるべきと考える。管財課は本庁舎のみ対応しているなど一貫性に欠ける。	職員意見
642	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	街路樹の維持管理	・第2段落について、管理の仕方に景観とコスト意識も必要ではないか。高木化を抑えて安全面に加えてコストも削減することや、高木にならない樹種を選ぶなど。 ・日常業務の説明がなされている。普段の業務を長々と長期計画に書き込む意味があるのか。(3)-3)の重要度と書き込みの弱さ、と比べると(4)-5)はとても不自然に感じる。	パブリックコメント
643	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	自然樹形	・第1文と第2文を「一方で」で繋いで対比にしたいはずなので、それが分かるような述語を使うべき。たとえば第1文の述部を「役割を果たしている」ではなく「形成している」にするとか。 ・自然樹形が良好な街並み・景観を形成するというは書き手の意見であって事実とは異なる。あたかも事実であるかのような書き方はよくない。 ・自然樹形での管理が高木化や根上りの原因のように読み取れる。自然樹形でも高さはおさえられ、樹形と根っこは関係ないのではないか。 ・第2段落の「樹木の健全な生長」の「健全」は人によって考え方が異なるのではないか。	パブリックコメント
644	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	自然樹形の悪い例	・自然樹形の悪い例の画像を添付する。これは独歩の森のシラカシであり、葉が付いているのは頭頂部だけでバランスが悪い。	パブリックコメント
645	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	タウンウォッチング	(4) 5) P26 民有地の緑について。コミセンで東町の緑をタウンウォッチングしたい。緑の良さを実感する取り組みとは何か、具体的な記述が望ましい。	パブリックコメント
646	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	緑の保全	樹木については、現在長期的な視野に立った管理ができていない。そのため、巨木化が問題となる他、市民団体に対して説得力のある説明がしづらい状況にあるように思われる。道路総合管理計画のような具体的な計画の策定が促されるような記載としていただきたい。	職員意見
647	6_分野別の課題	4_緑、環境	5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保護・育成	記述の構成	「5)良好な街並みづくりに寄与する街路樹の保全」は、「7)緑のネットワークの推進」の内容の一部のような印象である。	職員意見
648	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	街路樹の造成	・「武蔵野市緑化政策」として：他市から武蔵野市へ入った途端、「緑の街」を訴求できる圧倒的な街路樹造成	パブリックコメント
649	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境南ふれあい広場公園	境南ふれあい広場公園は、武蔵野地域の賑わいの中心となる空間として利用されることが望まれる。そのためには、市・商店街・NPO・企業その他の関係者からなる協議会等を設立し、市とのパートナーシップや権限移譲、地域によるコントロールなど市民主体の利活用に転換していくことが必要と考える。	職員意見
650	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	公園緑地	公園緑地については、面積の広い公園ほど活用される傾向があることから、狭小な公園を増やすことよりも既存の公園の拡充やリニューアルを大切にすることを転換すべき。たとえば、公園充足地域における民間の開発事業にあつては、提供公園相当の費用を事業者から徴収したうえで、同じ街区内の公園の改修費に充てるなどの制度の創設を考えられる。また、公園のリニューアルや新設に際しては、健康・福祉、子ども・教育施策など、様々な分野からの意見を受け、多様な視点を踏まえた利用される公園づくりを目指して欲しい。たとえば、未就学児の公園に対するニーズなどは、公園施策と子ども施策がこれまで以上に綿密に連携していくべきではないか。	職員意見
651	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	塚山野緑地でも活動しているが、状態がよくない。高木化し、地面が固い。樹木は、マッチ棒のようにになっている。専門家によると異常な状態であるとのこと。樹林を更新していくという方向性を明確にしてほしい。安全、生体系の面での若返りは必要である。市役所前の桜なども老木化してどうしようもなくなってから切っているが、管理のしかたがそもそも違うのではないか。より計画的な手入れの仕方を研究してほしい。	関係団体意見交換会
652	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	「武蔵野の森を育てる会」の作業参加者有志(16名)からの雑木林を守っていききたいというメッセージを込めたカードが届けられた。	パブリックコメント
653	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	現在見直しが進められている「緑の基本計画」と整合をとり、緑の基本計画で重点施策とされている境山野緑地の「雑木林の保全」という表現も入れること。	パブリックコメント
654	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	境山野緑地には江戸時代から続くくぬぎが3本残っており、生物多様性の面から重要と考える。武蔵野の森を育てる会では保全に取り組んでいる。保全できるように、記載いただきたい。具体的には、くぬぎを切ることで新しくしてほしい。	圏域(境)意見交換会
655	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地、雑木林	境山野緑地について、2層ゾーンの皆伐更新の説明会があった。独歩の森に手を入れていないのはどうかという意見があった。雑木林の保全についての記述が薄い。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
656	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	<p>・「歴史のみどり」という言葉があるが、単なるグリーンという意味で曖昧である。「雑木林など」文言を入れて頂きたい。隣の杉並区では「杉並の現風景としての屋敷林と農地を後世に引き継いでいく…」とあり、小平市でも「新田開発に由来する郷土風景」としてというように具体的である。</p> <p>・二俣尾の森林事業は大変結構だが、足元の武蔵野市の雑木林の老朽絶滅、倒木危険が心配。他市区のように具体的に「雑木林」とうたって歴史文化の保全を考慮いただきたい。</p>	パブリックコメント
657	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	<p>・境山野緑地と独歩の森については武蔵野市の大事な財産と感じている。緑の基本計画では境山野緑地を「将来に引き継ぐための保全方法を検討」とし、先月2月より二小ゾーンの萌芽更新も始まった。</p> <p>・引き続き境山野緑地と独歩の森についても再生を進めていただきたい。</p>	パブリックコメント
658	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	<p>・武蔵野市内には公有地としての樹林は極めて少なく、それを担っているのが「雑木林」である。しかし、現状の管理は不十分であり、このままでは「雑木林」の将来の維持は危い。</p> <p>・「雑木林」は単なる緑の維持という点だけではなく、立地場所によっては緑と水のネットワークにも大きく関与し、ひいては動物の生態系にも大きく影響している。</p> <p>・「6)緑の保全・創出・活用」の「公園緑地等の緑…」の箇所に「市内の数少ない樹林となっている雑木林については長期的視点での永続的な確保に努める」のような「雑木林」について記載いただきたい。</p>	パブリックコメント
659	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	<p>1. 26頁1～2行の「…残されている歴史的な緑と市街化された住宅地…」を以下のように訂正していただきたい。 「…残されている歴史的な緑(雑木林、農地、屋敷林等)と市街化された住宅地…」</p> <p>理由 歴史的な緑が何を言っているのか、わからないため。</p> <p>2. 同頁10行目「管理を行っていく。」の後に下記の文章を続ける。 「雑木林については持続可能な状態で維持していくようにする」</p> <p>理由 現在のままでは市内の雑木林は亡くなってしまうと思われるため。</p>	パブリックコメント
660	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	生物多様性・雑木林	<p>・「今後は緑を自然環境の側面から質的に向上させるため、生物多様性の観点から緑の保全を行っていく」を記述していただきたい。1)ではエコプラザで生物多様性の啓発を行うと言っているのに、肝心の行政が公園緑地等における生物多様性の施策・事業を書かないのは、おかしいのではないか。</p> <p>・「武蔵野という地域を代表する緑である雑木林について、将来に向けて持続可能な方法で保全していく」を記述していただきたい。武蔵野市にとって歴史的・自然的な資産である雑木林は、このままでは衰退していく可能性が高い。雑木林を将来に向けて持続可能な方法で保全していくことは、武蔵野を冠した市としての責務でもあると考える。</p>	パブリックコメント
661	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	雑木林の管理方法については、西東京市の事例などを研修で学んでいる。ペーパーにまとめたので、見てほしい。	圏域(中央)意見交換会
662	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	・雑木林についての委員の前向きな考えは大変ありがたいと思う。予算について、市内の雑木林の全てを一度に再生するのは大変だと思うが、他地域では、まず1000㎡程再生し、様子を見て次に移っている。従って、武蔵野市の緑の予算の規模からみて、何年かに1度ずつ100㎡再生するのであれば、それほど問題にならないと思うので、検討して欲しい。	パブリックコメント
663	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	討議要綱P26の1行目に「残されている歴史的な緑」とあるが、具体的に「～歴史的な緑(雑木林、農地、屋敷林など)」と記述してほしい。	パブリックコメント
664	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	討議要綱P25の「1)総合的な環境啓発の推進」に生物多様性の啓発を行うとの記述があるのに、行政が行う施策・事業を書かないのはおかしい。「6)緑の保全・創出・活用」の2段落目に「生物多様性に配慮した緑の保全を行う」と明記してほしい。	パブリックコメント
665	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	「6)緑の保全・創出・活用」に「市内の雑木林をより健全な状態で維持して将来に継承するとともに、子どもたちを含む市民の身近な自然体験の場として活かしていく」という内容の記述を入れてほしい。	パブリックコメント
666	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	武蔵野市唯一の雑木林(境山野緑地、独歩の森)の健全な維持を進めることが、1)～9)の全ての課題に通じる。武蔵野市ならではの独歩の森を宝として、健全な維持を進めることが、環境啓発、市民活動、CO2排出、景観、ネットワーク、教育、良好な街並など、全てにつながり、武蔵野市独自の市政となる。	パブリックコメント
667	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	境山野緑地	境山野緑地が今危機的状況にあり、これまでの管理方法では近い将来独歩の森は朽ちて消滅する虞がある。都市化の進んだ武蔵野市にあって、緑豊かなまちは行政が責任をもって計画的に守る価値がある。緑の基本計画だけでなく、長期計画においても境山野緑地を守り育てることを重要事項と位置付け、再生保存の事業計画を立てるべきだ。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
668	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	・民間において、「武蔵野の雑木林」という言葉が、緑豊かな環境にあることをアピールする言葉として、新築マンションの販売広告に使用されている。武蔵野市政においても、雑木林は市の緑の象徴として用いられており、例えば、吉祥寺コブスの「コブス」は雑木林を意味しており、新クリーンセンターの外壁は武蔵野の雑木林をイメージしたデザインである。雑木林は武蔵野市にとっての重要な資源であるため、市内に残っている雑木林を適切に管理することを、長期計画に盛り込んでほしい。 ・雑木林を放置することなく、「雑木林の再生や若返り」などに取り組み、生態系豊かな健全な雑木林を育成して、将来世代に残していくことを長期計画に盛り込んでほしい。また、その際は市民団体と市との協働で取り組むことを明記してほしい。	パブリックコメント
669	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	独歩の森は全体が大木になって光が入らず、地面に草も生えない状態であり、本来の雑木林と比べると生き物が非常に少ない。他市では、雑木林の若返りによって多様な生物が復活するとともに、自然遊びを楽しむ子ども達が集まってきたと聞いた。武蔵野市においても、かつてのように豊かな自然環境がよみがえることにより、子ども達や親が身近な自然に触れ合える機会が増えると考えられるため、「雑木林の若返りなどにより、子どもや親子が身近な自然に触れ合うことのできる緑の環境を充実させる」旨の文章を明記してほしい。	パブリックコメント
670	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	「武蔵野の雑木林」の文言を入れるとともに、さらにその整備について、具体的に「雑木林の再生や若返り」を図ることを記述してほしい。	パブリックコメント
671	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林	武蔵野市は樹木が多く、人の心を和ませている。国木田独歩が散策した雑木林も老朽化し、地面も堅くなって赤土が表れている。将来の子どもたちに草むらで昆虫たちと親しんでもらえることが理想だ。市内にも雑木林があってもいいのではないかと。是非検討してほしい。	パブリックコメント
672	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林、生物多様性	・雑木林を健全な状態で維持し、自然体験の場として活かしていく必要がある。 ・生物多様性について、エコプラザでの啓発を記載しているので、具体的な保全の取り組みを記載するべきである。	圏域(境)意見交換会
673	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	雑木林など	緑の分野で、境山野緑地の雑木林や玉川上水、農地について多くの市民で議論し活動してきたが、あまり触れられておらず残念だ	関係団体意見交換会
674	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	宅地開発の抑制	開発と自然保護のバランスの問題がある。境南町では農地のマンション化が進んでいる。公園や雑木林などにすべきで、市の方で積極的に努力してほしい。	圏域(中央)意見交換会
675	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑と水のネットワーク	生物多様性について啓発以外の施策の記載がない。緑と水のネットワークとは、いわゆるエコロジカルネットワークのことであろう。武蔵野市周辺の井の頭公園や石神井公園、小金井公園、玉川上水などをつなぐ緑の道を作る必要があり、それが生物多様性の事業となる。 二俣尾は、この項目への記載はなじまないため、新たな見出しが必要ではないかと。 7)の2段落以降は、エコロジカルネットワークとは関係のない内容で、章立てを別にすべき。3段落に記載されている森林環境譲与税については、「3)気候変動を背景としたエネルギー消費のスマート化」に記載すべき。	関係団体意見交換会
676	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑と水のネットワーク推進	p26 緑と水のネットワークの推進について。『二俣尾・武蔵野市民の森事業を実施している。引き続き、森林が持つ水源涵養、地球温暖化防止等の多面的機能に着目しながら、保全・整備事業を継続して実施していく』とあるが、いつ、どのような手続きで決まったのか不明確ではないか。	議会各会派等
677	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑の保全	樹齢50年～80年の森(公園)に何も手入れしない現状に、森の更新の必要性を書き入れてほしい。子どもたちの10年先を考えると、今こそ樹木の再生を指摘してほしい。公園を単に子どものプレイランドと考えるのではなく、それぞれの特色を生かすべき。更新について他市(西東京市、福生市)を見習ってほしい。	パブリックコメント
678	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑の保全	・第2段落第1文「地域に根差した魅力ある整備」の意味がわからない。具体性のある単語が一つも出てこない。また、誰にとって魅力なのか。 ・第2段落第2文「公園施設」は遊具や水道なども含んでいるのか。 ・第3段落第1文で示された課題に対して、解決策が対応しているように読めない。 ・第3段落第1文の「減少傾向」に農地も関係しているなら、そう読めるようにしたほうがいい。	パブリックコメント
679	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑の保全	緑・環境分野は施策のベクトルは示しやすく、また法律に基づき目標設定しやすいためと思いますが、効果的な施策が打ち出しにくい分野だと思う。緑は武蔵野の都市において最も大切な魅力であり、環境においても地球温暖化対策地域プランも策定しているので、行政と市民が負うべき負担をしっかりと共有し、実行可能かつ効果的な施策に落とし込んでほしい。	職員意見
680	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑の保全	緑豊かな住宅都市としてのイメージは、他の都市では真似ができない、市民とともに丁寧に紡いできた本市の最大の魅力であることから、接道部緑化や大木の保全、落ち葉の問題などは、今後はより力を入れていくべき施策と考える。市民は等しく緑の存在効用を享受していることから、緑化地域制度やみどり税の導入など、土地利用の制限や市民と市民で支え合うフリーライドを防ぐための施策も視野に入れることが必要だと考える。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
681	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑の良さを実感する取り組み	「身近な緑に対して関心を持ち、自らの生活の中で緑の良さを実感する取り組みを進める」とは、具体的な内容が読み取れない。緑被率など具体的な数値やイメージで表現できないか。	圏域(吉祥寺)意見交換会
682	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	民間活用	「6)緑の保全・創出・活用」について、この分野こそ、市民参加が重要なカギとなると考えている。都市公園法が改正されて、Park-PFIが創設された。確かに市内の公園は、広くはないが、民間活用の余地がないと考えるのは可能性をつぶしているのではないかと考えている。	職員意見
683	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	民有地の緑	武蔵野市が長年にわたって大切にしてきた緑については、民有地に関しても一定の積極性をもって維持されるための投資を行っていくべきと考える。	職員意見
684	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	民有地の緑	民有地の緑について、補助は個人の資産形成につながるという意見もあるが、宅地の緑あつての武蔵野市だと思う。一定の額は市が負担するべきではないかと思う。	職員意見
685	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	民有地の緑	本市は人口過密都市であり、例えば新宿御苑のような大きな緑もない中で、民有地の協力のもとで、豊かな緑(保存樹木・生垣等)を維持していると言える。地道ではあるが、今後も、民有地、公有地等、緑を守り育てることを続けることが必要と考える。	職員意見
686	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	武蔵野市の緑	・「緑」という言葉がよく出てくるが、一体何を指しているのかが分からない。緑の意味が広すぎて、書き手と読み手が同じものをイメージできない可能性が高い。誤って理解されないように書く工夫が必要だと思う。 ・この章は武蔵野市らしさを出しやすい部分ではないか。	パブリックコメント
687	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	武蔵野市の緑	・「歴史的な緑と住宅地の緑が複合した」と記載があるが、武蔵野の雑木林は適切に保全されていない今の市の樹木は、枯れたら伐採する、倒木や落下の危険がある場合は剪定するというような管理をがされている。緑の成り立ちや特性に合わせたやり方を行うべきにも関わらず、歴史的な緑も最近の公園の樹木も同様に管理されている。 ・「公園緑地については…魅力的な整備を進めていく。」「…安全利用を踏まえた維持管理を行っていく。」とあるが、当たり前であり、記載する必要がない。10年計画であるため、目指すターゲットに武蔵野市らしい緑、武蔵野市の特徴を書くべきであり、それらをどのように進めるか、市民が実感できる表現にすべき。 ・「豊かな街並を創出していくため…緑と水のネットワークを推進する。」とあるが、緑と水のネットワークの推進は、豊かな街並だけでなく、生物多様性豊かな環境を創出する。緑と水のネットワークの意味することが分かりやすくなるよう記載すべき。 ・雑木林の再生は、歴史文化の未来への継承や本来の景観や自然の再生だけでなく、様々な意味を持っている。雑木林などの歴史的な緑は武蔵民の宝物、雑木林の再生は市民の強いニーズである。この宝物を本気で守っていただきたい。市民参加で守らせていただきたい。	パブリックコメント
688	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	武蔵野の雑木林	緑と水のネットワークを構成するスポットとして、生態系豊かな雑木林が大切であるので、武蔵野らしい緑として「雑木林」という言葉を入れて欲しい。「雑木林の再生や若返り」などに取り組み、健全な雑木林を育成して、将来世代に残して欲しい。「緑」は、最初の長期計画(1971年)で重要項目の一つとして取り上げられ、市民委員会の最初に「緑化市民委員会」が設置されたように、武蔵野市では最重要施策の一つである。それをボトムアップで実現しようとしている緑系の市民団体の要望を大切にしたい。	パブリックコメント
689	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	公園・樹木の管理	今の市の樹木管理は、枯れたり倒木の危険があれば伐採、道路や隣接施設に影響あれば剪定というだけの対症療法である。新しい公園と歴史的経緯のある緑が画一的に管理されている。現状では、新しい公園、歴史的な緑の管理方法について、複合のされ方が健全とはいえない。成り立ち、特性が異なる緑は、保全管理の手法も異なるべき。 計画では、「残されている歴史的な緑(屋敷林、雑木林)、肥大化 緑の成り立ちや特性に合わせた…」といった表現が必要。具体的に書いてもらえないと分からない。 2段落目に、「安全利用を踏まえた維持管理」と書かれているが、こんなのは当たり前の内容だ。武蔵野市らしい緑をターゲットにしていることを明確に打ち出していくべき。 3段落目では、生物多様性についても触れるべき。	関係団体意見交換会
690	6_分野別の課題	4_緑、環境	6)緑の保全・創出・活用	緑地保全のコスト	緑地の保全についてはよくやってくれていると感じる。確かに武蔵野市=緑が多いというイメージかもしれないが、ここに必要以上に費用を投じるよりは、子ども、教育、福祉などに費用を投じて欲しい。	職員意見
691	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	エコロジカルネットワーク	・「緑と水のネットワーク」がエコロジカル・ネットワークを指しているのであれば、ここで書くべきことは、エコロジカル・ネットワークを構築していくということで、指していないのであれば、別途、生物多様性も含めて武蔵野市がどうエコロジカル・ネットワークをどう構築していくかを書くべき。 ・第2段落で連携とあるが、何と何が連携しているのかこの文からは読み取れない。 ・第1段落と第2段落での「ネットワーク」の意味が異なる。第1段落のネットワークは直接的に繋がっていて生き物の移動、第2段落のそれは、長い年月をかけて地下水が武蔵野市まで来るかも知れないとか、繋がってはいなくはない程度のもの。 ・二俣尾については、その重要性はネットワークにあるのではないのだから、そういう見出しを作るべき。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
692	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	ビオトープ エコロジカル ネットワーク	学校のビオトープでは一体何がしたいのかわからない。ビジョンがないと教育的効果もないのではないか。教員が管理しているのであれば、異動や転勤もあるので、管理も続けていけなくなる。全ての市立小学校にあるので、本来なら緑のつながり(エコロジカルネットワーク)作りにも活用できればよいと思う。	圏域(境) 意見交換会
693	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	自然環境センター	エコプラザとは別に、井ノ頭池とつながる自然環境センターの創設を公会堂エリアに望む。	パブリックコメント
694	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	水路	水路のある「雑木林」を復活してほしい。独歩の森には水路の流れか、ビオトープの建設に加えて、「緑と水」の情報館の開設を望む。	パブリックコメント
695	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	緑の保全	生産緑地の関係で緑が減っていくと見込まれるので、独歩の森や玉川上水など、緑のみちとして残す形で記載してほしい。	圏域(境) 意見交換会
696	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	生態系ネットワーク	武蔵野市による「生物多様性基本方針」に係れているように、緑と水のネットワークで最も重要なのは「生態系ネットワーク」である。ここでは、雑木林、屋敷林、農地が重要な役割を果たすため、「緑と水の資源を生物多様性(生態系)の観点から適切につなぎ、生態系ネットワークを形成する」という内容を明記してほしい。	パブリックコメント
697	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	生物多様性	生態系や野生生物の分布に配慮した広域での連携が必要であり、武蔵野市だけを切り離した考え方は生態系を分断するもので、長期的に見て生態系の維持につながる計画を要望する。特に、多摩地域に生息する野生生物の保護と生物の移動を想定したものでなければならない。	パブリックコメント
698	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	仙川リメイク	仙川リメイク計画について 3面コンクリートのリメイク不可能エリアは防水パン式水路セットを上蓋にして、2段構造の仙川リメイクを提案する。常時水が流れ、せせらぎと水草を確保したい。	パブリックコメント
699	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	玉川上水	玉川上水、独歩の森あたりは、景観という観点からも計画的に保全すべきと考える。 独歩の森の伐採の長期計画は立てられないと担当課から聞いたが、井の頭公園からベルト状に続く世界に誇れる緑地の計画を策定することを長期計画に記載してほしい。	圏域(境) 意見交換会
700	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	都市遺産	町中を流れる玉川上水と森を結んで新しい都市遺産にするように東京都とも協働して、第六期長期計画のシンボルツリーとして森のよみがえりを具体的に入れてほしい。	パブリックコメント
701	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	歴史的な緑の維持・再生	近年の武蔵野市は、個人宅の売却による庭樹の減少のほか、公共の街路樹や公園の高木化・老木化。裸地化が問題とを感じる。 「武蔵野市の「緑の保全」、というと「木を伐らない」になりがちだが、長期計画では単なる「保全」でなく「10年後を見据えた樹木の再生(実生・萌芽更新・植替え)」を含む保全として「再生・若返り」の重要性を強調していただきたい。 「公園の整備」というだけでは「遊具」「コンクリの舗道」になりがちで、公共の公園や街路樹こそが「公」ができる「緑の再生・育成」の場である。境山野緑地も10年以上前に再生の提言があったのに、結局「何もしない保全」「間引き」で経過している。 長計では、総論でなく、この緑地については市当局に対して無作為を指摘してもっと具体的に今後の方向性を描いてほしい。 街路樹の保護育成、安全を優先するばかりでなく、長計なのだから、10年後を見据えた緑の復活に力点を置いていただきたい。 独歩の森など市内の公園や千川沿いなど歴史的緑を市民一体で維持・再生したいところを「緑」の項で触れて欲しい。市当局の意見や言い訳でなく、「市民の未来への願い」をお願いしたい。	パブリックコメント
702	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	多摩の森林保全	・2月9日に行われた意見交換会においての市民の意見で、奥多摩の緑は武蔵野市に関係がないというような発言があったが、緑を考えていくうえで、東京都全体としての緑(特に武蔵野市より西側)との連携は不可欠であるため、是非その部分を省くことなく緑のネットワークに力を注いでほしい。生物多様性の面からも重要な課題である。	パブリックコメント
703	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	緑の保全	2段落目で二俣尾・武蔵野市民の森事業のことが記載されているが、それよりも市内の緑について記載すべき。 冒頭の「豊かな街並み」では具体的なイメージがつかめない。「生物多様性豊かな街並み」の方が分かりやすい。そこまで記載をお願いしたい。	関係団体 意見交換会
704	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	森林環境譲与税	・第3段落、森林環境譲与税の目的は「温室効果ガス排出の削減に一役買う森林を整備するため」なので、それに合致した施策に利用すべき。「既存事業の充実や国産材の活用」がそれにあたるか確認されたい。またむすびが「検討していく」となってるが、平成31年度から早速譲与されることになっているので検討しては遅すぎるのでは。 ・第3段落、森林環境譲与税の目的(温室効果ガス…)からすると(4)-(3)に書いたほうがいい。	パブリックコメント
705	6_分野別の課題	4_緑、環境	7)緑と水のネットワークの推進	緑の憲章	字数の問題と思われるが、武蔵野市民緑の憲章についての記述がなかった。緑に関する基本的な考え方と思われるので、共有しておくべきものと思う。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
706	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	紙おむつリサイクル	平成31年4月より保育園の使用済み紙おむつの公費回収がはじまり、また、家庭ごみでは使用済みおむつは分けて出されているため、2口のパッカー者などを使用しておむつの回収ができれば、紙おむつとしてのリサイクルが可能になる。パルプに使う針葉樹林を守ることになるのではないかと【追加意見】	議会各会派等
707	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	ごみ減量	「武蔵野市のごみの排出量は少しずつ減っていくと思う」との考えは決して容認できない。市、地域等、全市民が真剣にライフスタイル等を見直し、反省も含めて「ゴミを減らさないといけない」と考えて取り組まねば、減量は決して実現しないと思うからである。	パブリックコメント
708	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	ペットボトルの使用	先日の意見交換会にて驚いたことは先生方のテーブルに一本ずつのペットボトルが置かれていた。全世界的にプラスチック削減を国単位で推進する機運の中、環境後進国の日本の環境省でさえ、たしか会議でのペットボトルはやめているはず。武蔵野市としてもプラ削減を一項目大きく掲げてもいいのではないかと。	パブリックコメント
709	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	ごみ収集隔週化	プラスチック類の収集隔週化がごみの減量につながるのか。隔週になることについては高齢者からは分かりづらいと言われている。世の中プラスチックの商品があふれており、収集頻度を減らしてもごみ量は減らないのではないかとこの疑問がある。	議会各会派等
710	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	ごみ袋の料金	8)ごみ減量と合理的処理の推進について、市民一人ひとりがごみ問題に関心を強めていくことは大事だが、同時にごみを減らすためには社会全体の仕組みを変えなければならないと考える。また、「ごみ処理に係る経費」の「見える化」は大事だが、これだけ費用がかかっているのだからごみ袋の料金を上げる必要があるという論拠にはすべきではない。ごみ問題をどのように考えていくのかという点で、どういう議論がされたのか伺いたい。	議会各会派等
711	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	集団回収	集団回収の在り方の見直し方法について。集団回収の補助金が縮小されると地域のコミュニティ活動への影響が大きいので、慎重に考えてほしい。	議会各会派等
712	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	食品ロス	・食品ロスについて「処分」のみ記載されているが、「活用」の視点を入れてほしい。期限切れが近いものを子ども食堂などに回すなど。	関係団体意見交換会
713	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	食品ロス	食品ロスへの取り組みについて、フードバンクなど市がストックヤードを提供し、NPO法人に運営を任せるとはできないか。【追加意見】	議会各会派等
714	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	食品ロス	近い将来、国際社会から激しくたたかれる可能性があるのは食品ロスの問題ではないか。日本が世界に向かって喧伝している日本人的な美意識などを根底から覆す可能性があり、もっと危機意識をもって取り組むべきだ。	職員意見
715	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	8)ごみ減量と合理的処理の推進	プラゴミの広域処理	プラゴミの広域処理について、中間処理場に運ぶことに多大なコストがかかっているため、広域で協力し、近くに中間処理施設を作ることはできないか。【追加意見】	議会各会派等
716	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	9)様々な環境問題への対応	アニマルウェルフェア	当団体は、人と動物の共生を目指している。犬の数は15歳以上の人口よりも多く、猫はそれ以上だ。だが、武蔵野市では動物行政が遅れている。2020年に海外からの人の流入が見込まれるが、武蔵野市がアニマルウェルフェアに配慮した街ということになれば、大きな売りになる。「アニマルウェルフェアの向上」をぜひ文言として入れてほしい。アニマルウェルフェアは衣食住すべてに関わるが、次世代に関わる問題なので教育分野への記載でも良いと思う。H31は動物愛護法改正の年でもある。子どもたちにとっての環境作りとしても重要で、学校飼育動物の問題もある。12小学校中、11校で飼育動物がいるが、ウサギやモルモットなど、本来多頭で生息する生き物が1頭で飼育されており、子どもへの教育によくない。1頭で飼うくらいなら飼わない方が良い。	関係団体意見交換会
717	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	9)様々な環境問題への対応	アニマルウェルフェアに配慮した人と動物との共生について	討議要綱に動物のことが入っていないのが残念だ。犬だけでも15歳未満の子供の数を超えている。ペットの地位が高まる中で、動物のことは避けて通れない問題である。アニマルウェルフェアに配慮した人と動物との共生のまちづくり、といった視点を入れてほしい。これは欧米ではスタンダードな考え方である。市内のペットショップなどで全ての動物が適切な飼われ方をしているのか疑問だ。虐待やDVをした人の70%が過去に動物虐待しているという統計もある。高齢で亡くなられた方の飼っていたペットの行先の話などもあり、人の福祉ともセットで考えていくべきだ。ペットの飼育意向は増えている。計画の中のどこに書くかは難しいが、市がそういったことに目を向けている姿勢を打ち出してほしい。ペットショップなどは価値を高める売り方をしているが、一般の人はそういった現況も知らない。民間ビジネスを圧迫するのではなく、啓発をしていくことは重要だ。	圏域(吉祥寺)意見交換会
718	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	9)様々な環境問題への対応	感染症	感染症の問題は、人の感染症だけでなくとどまらず、人獣共通感染症の問題も視野に入れ広域で考える必要がある。例えば狂犬病のような発症すると致死率100%でありながら、長期に渡り清浄国であることでリスクに対する危機感が希薄になっている感染症への備えや啓発、外来生物の流入に起因する新たな感染症に対する知識や備えも重要だと考える。	パブリックコメント
719	__6__分野別の課題	__4__緑、環境	9)様々な環境問題への対応	狂犬病	自分の団体で、狂犬病に関するワークショップを行い、市にも声かけをしているが、市職員が参加してくれない。協働は非常に重要なので、市側も積極的に関わっていくと是非入れてほしい。	圏域(吉祥寺)意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
720	_6_分野別の課題	_4_緑、環境	9)様々な環境問題への対応	ペット	・今後のペットとの共存生活への対応、ペットにやさしいまちづくりを記述していただきたい ・欧米に見習う殺処分0の社会 ・学校や高齢者施設でのアニマルセラピー(どこの市だったかは小学校何クラスかに犬を飼い、犬を通してのコミュニケーションアップに繋がっている実績) ・都市と緑と住宅が多い武蔵野市こそがペットとの共存先端都市となって欲しい。獣医畜産大との地域連携で、ペットにやさしいまちづくりを試行できないか。	パブリックコメント
721	_6_分野別の課題	_4_緑、環境	9)様々な環境問題への対応	喫煙対策	「9)様々な環境問題への対応について」で、喫煙マナー対策・受動喫煙防止には全く触れていないが、市長への手紙や市政アンケートにおいて、特にここ2～3年、ご意見が非常に多くなっている。(市長への手紙では30年度で20件ほど、30年度市政アンケートでは、419人の方が喫煙マナー対策を選択している他、自由意見にも非常に多くの記述がある。)私個人の意見としては、喫煙について若干神経質になりすぎている傾向もあると思うが、市民の声としては無視できない多さであると感じている。	職員意見
722	_6_分野別の課題	_4_緑、環境	9)様々な環境問題への対応	身の回りの環境問題	「9)様々な環境問題への対応」で、身の回りの環境問題(騒音や振動、化学物質)などは解決したのだろうか。小さな問題かもしれませんが、本人にとっては命に係わる重要な問題である(とかつて研修で聞いた)ことを認識して苦情対応にあたるべきと考えている。	職員意見
723	_6_分野別の課題	_4_緑、環境		環境問題	ごみ・エコだけではなく、環境問題全体で、課題を考えていく。	職員意見
724	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	屋外広告物	・第5期長期計画に記述されていた「屋外広告物ガイドライン等による具体的な取り組みを進める」を削除しないでいただきたい。 ・第5期長期計画や都市計画マスタープランには「屋外広告物規制の推進」が記述されているが、今回はなぜか欠落している。「屋外広告物」は、ごみや電柱電線類とともにまちの景観を「悪化させる」主要な要素であり、これなくして表題の“個性ある魅力的な市域のまちづくり”は絶対に進まない。したがって、鎌倉市などの先行自治体の取り組みなども参考としつつ、「屋外広告物規制の推進」を削除せずに前向きに取り組むよう規定していく必要がある。	パブリックコメント
725	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	景観ガイドライン	景観ガイドラインに関する記述が乱暴である。具体的にどのように実現していくかを記載すべき。	関係団体意見交換会
726	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	景観ガイドライン	「景観ガイドラインによる景観誘導」とは何かかわからない。景観ガイドラインがあるからそれでいいとも読めてしまう。景観について何をどう目指していくのかが見え、書き込みが足りない。	園域(吉祥寺)意見交換会
727	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	景観ガイドライン	(5) 1) P27 景観ガイドラインによる景観誘導を進める、とあるが、具体的な記述が望ましい。	パブリックコメント
728	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	景観整備	・「市民や事業者に対する啓発活動を続けるとともに、まちづくり条例や景観ガイドラインなども活かした景観形成の推進」を加えていただきたい。 ・景観整備の推進にあたっては、景観配慮事項が書き込まれている“まちづくり条例”の活用や、市民や事業者への啓発活動等を継続的に進めていくことなどが必須であり、その過程において「景観ガイドライン」も適宜活用することになる。「景観に関する市民や事業者への啓発活動の実施や取り組みへの支援」といった、より幅広い取り組みを促すコメントを加える必要がある。	パブリックコメント
729	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	都市環境	都市においては民間建築が圧倒的多数を占めることから、それらを規制・誘導することが都市政策の要諦であり、地区計画や景観協定等の地区のルールづくりが重要である。しかしながら、高い住宅ニーズが今後も続く本市にあつては、計画の策定に向けて市民の意識が醸成されるよりも、開発のペースの方がはるかに早く、開発事業者により都市環境は蹂躪されている。市民発意の計画策定を助言・支援していくのみならず、市も積極的に関与して地区単位の計画づくりを進める考え方、体制づくりも検討するべきではないか。	職員意見
730	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	都市再生	エリアマネジメントを導入するとあるが、そもそも再開発も含めた都市再生の展望が見えない。吉祥寺駅周辺、三鷹駅北口については、都市計画に基づき、具体的な将来ビジョンを明確にすべきと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
731	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	土地利用	再開発予定地付近の土地は、代替地として買収していく方針が必要だと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
732	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	プレイスメイキングの概念 景観ガイドラインなど	「1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり」について、「プレイスメイキング」の概念を入れたほうが、魅力的なまちづくりのプロセスを示せると考えている。最後の段落について、ハードだけに焦点があてられている記載となっている印象です。景観は、多くの人が関わって育んでいくべきという景観ガイドラインの考えが見当たらない。例えば、道路における景観性・防災性・安全性の向上のためには、無電柱化や街路樹の維持管理だけではなく、ユーザー視点の合意形成プロセスが欠かせない。また、ここで殊更「道路」が取り上げられている説明が不足しているように思う(道路は景観構成要素の中で特に大きな意味があるため?)。	職員意見
733	_6_分野別の課題	_5_都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	まちづくり	市の立地、将来人口予測などを踏まえ、規制緩和による超高層マンションの誘致など人為的な人口流入策は取るべきではなく、低層で緑豊かな住宅地を基本とするまちづくりの継続を求めたい。【文書提出意見】	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
734	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	まちづくり条例	1)保育園建設で揉めた。買主は知識も乏しく、売主に比べると不利な立場だと思う。余計なハレーションを避けるためにも、デベロッパーや建設事業者には、なるべく早い段階で住民や購入予定者へ近隣の建設・開発情報を提供するよう、まち条などで盛り込むことを期待する。	職員意見
735	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	まちづくり条例	①都市計画マスタープランを来年度、再来年度で改定する予定であり、現時点で十分な議論がなされていないにもかかわらず、長期計画で今後の方針が縛られてしまうことに疑問を感じる。②特に駅前の分譲マンション建設を抑制するような施策が必要だと思う。③まちづくり条例の中での「協議」というあいまいな制度に任せきりではなく、都市計画などによりある程度は私権の制限を与えて、まちづくりに取り組むべきではないかと思う。	職員意見
736	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	無電柱化	・無電柱化について、歩行空間の確保、快適性について記載してほしい。	関係団体 意見交換会
737	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	歩きやすいまちづくり	・「歩きやすいまちづくりの拡大」を記述していただきたい ・吉祥寺の北口商業エリアや武蔵境のスキップ通り等の魅力形成においては、長年にわたって行政や市民が取り組んできた、車両の侵入規制や荷捌き対策、路上駐輪の抑制、ユニバーサルデザインへの配慮等による「歩きやすいまちづくりの実現」が重要な役割を果たしている。業務・商業地域の魅力向上に関するコメントにおいては、中心市街地における「歩きやすいまちづくりの拡大」あるいは「歩行者空間の充実」の記述は必須事項となる。	パブリックコメント
738	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	1)個性あふれる魅力的な地域のまちづくり	言葉の意味	<個性あふれる魅力的な地域のまちづくりについて>「業務」・商業の集積により～とあるが、業務の集積とは何か。	職員意見
739	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	防災、持続可能なまちづくり	市民意識調査でも「災害に強いまち」が1位であり、インフラの更新や災害対策に寄与する施設整備は必要。地域のまちづくりにおいても、防災など地域の連携が不可欠であり地域が主体となった取り組みは重要。持続可能なまちづくりのためにも老朽化した都市基盤、建物等は計画的に更新すべき。	職員意見
740	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	私道	道路に関しては、市内に多く存在する私道の取扱いを整理することで、円滑な管理が図られると思う。	職員意見
741	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	道路の管理水準	本市の道路の管理水準は、全国や周辺の多摩地域と比較して高いと感じる。「新設」ではなく「維持更新」の重要性について共通認識されつつあるが、その維持更新の中でも重要度に応じた執行が大切であり、重要度によっては管理水準を落とす判断も必要だと思う。(例えば、生命にかかわるライフラインの更新に注力する一方で、道路清掃等の管理水準を一定程度落とす等) 限られた予算の中では、重要度に応じて管理水準の見直しをせざるを得ないということ、職員はもとより、市民の方々にもご理解いただけるような啓発や取り組みが大切だと思う。	職員意見
742	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	アダプト制度 道路協力団体制度	「2)将来にわたり持続性ある基盤づくり ①道路」について、アダプト制度は、ボランティア精神を基本としており、公園等における導入が一時期各地で行われていたが、一億総動員で生産人口を向上させようという時代においては、もはや時代遅れだと考えている。市と市民が対等な関係のもと成り立っているものではないため、導入しても効果は薄く、制度はあるものの使われない、あるいは、特定の団体のみが利用し利益を得ることとなるため、導入の必要はないと考えている。道路協力団体制度は、今後、道路空間の質向上のために、ぜひ検討すべき制度であると考えているが、道路管理の面からだけでなく、道路協力団体に道路を活用させる、またはエリアマネジメント的な視点もあるはずなのに、そこが抜けている。総じて、持続性ある都市基盤づくりのためなのか、個性あふれる魅力的な地域のまちづくりのためなのか、どちらかという、前者の成果の方が大きいと思っている。	職員意見
743	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	言葉の意味	「アダプト制度や道路協力団体制度の活用」の検討、ICTの導入の意味を教えてください。	圏域(吉祥寺) 意見交換会
744	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	雨水貯留槽等	・これまで市が行ってきた雨水貯留槽の設置は無駄である。都の過去30年間の最大降雨量260mmを想定した場合には受け止めきれない。また、大雨が降ったら貯留槽は水浸しになる。清掃、目詰まり対応の予算も必要になるが、確保できているのか。 ・民有地に貯留槽をつけても意味がない。命を大切にすると言いながら、蚊の発生装置を作っている。 ・水害を減らすなら、道路を浸透性舗装に変えることで、問題が解決する。	圏域(境) 意見交換会
745	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	下水道(水害対策)	・水害は、平成30年7月に広範囲で起きたが、ライフライン復旧に長時間を要している。地球温暖化の影響でこのような水害が、日本全体で恒常化していく可能性が高い。特に地震被害の軽減策を準備しておかなければならないが記述がない。 ・貯留槽や浸透貯水槽は流入する固形物による目詰まり対策など後始末にも困る施設だ。数個の500m3前後の貯水槽では防水軽減策にはならない。環境庁が地下水の水質保全のために浸透処理を法律で禁じている。武蔵野市の雨水浸透貯留槽は、国の法律を無視して建設され、設置を推奨している。 ・浸透貯水槽を設置すれば、そこは土圧がかからず、水を入れても土壌との比重差で軽いので、圧の高い部位から低い部位へ水は移動してくるので、槽内水は長時間滞る。衛生面から見ると、浸透水槽は長期間伝染病を媒介する蚊の繁殖場になる。衛生面も配慮しなければ雨水浸透貯水槽は無用の長物では済まされない。 ・市道や歩道の面積は広大であり、浸透性歩道にすれば、雨水の浸透量は極めて大きい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
746	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	下水道の包括委託化	・下水道について、「包括委託等の民間活用を含めた体制整備を検討」とは具体的にどのようなことなのか伺いたい。 ・「下水道使用料等の適切な見直し」とあるが、「適正な」とはどのようなものかわからないので、公共料金の設定は慎重に捉える必要がある。受益者負担を徹底すると大変なことになってしまうため、どういった議論があったのか伺いたい。	議会各会派等
747	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	災害用井戸	・表題を「水道・水利」に変更し「災害対策用井戸の整備による水源の確保」を加えていただきたい。 ・災害発生時において、飲料水のみでなく衛生環境を維持する上で水の確保が重要であることは言うまでもないが、この項の記述は日常の水利のみが記述され、非常時の視点が欠落している。 ・現状では、すべての市民が災害対策用井戸に容易に到達できる状況にはなっておらず、市民が避難所におしなげずに自宅でも生活できるよう、公園やビル、マンション等の公開空地等を活用した数百メートル圏での「非常時における水利の確保」、あるいは「災害対策用井戸の整備拡大による水源の確保」は重要な課題となる。	パブリックコメント
748	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	上下水道	水道と下水道については、両者ともに消化器系伝染病対策として殺菌処理が行われている。都に運営主体が移行しても、この大原則は維持される。水質に関しては市の水源がそのまま使用されることを明記すべきである。	パブリックコメント
749	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	都営水道一元化	私の勉強不足であったが、水が都と同じになることがわかった。大変重要なことではあるが、説明会など市職員の動き、話を聞けたらと思う。	パブリックコメント
750	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	都営水道一元化	水道について、「都営水道への一元化を目指した取り組みを推進していく」と記述があるが、リスク管理の観点から言えば、阪神大震災の際もあったように運営規模が小さいほうが体制が行き届くため復旧が早かったという例がある。そのような検討も必要ではないか。	議会各会派等
751	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	都営水道一元化	水道・下水道の民営化について、討議要綱では触れられていない。民営化は失敗している国もある。武蔵野市は市の独自の水道行政を盛り込んで良いのではないか。 財政も逼迫しているわけではない。10年間の見通しを盛り込むべき。	圏域(境)意見交換会
752	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	都営水道一元化	水道は仮に民営化されても、安全性について業者をしっかりと監督していれば問題はない。しかし、武蔵野市の水は温度が冬も夏も一定していて美味しいが、都営一元化にすると表流水で夏はぬるく、冬は冷たくなる。都営一元化について市民の意見を聞くべき。	圏域(境)意見交換会
753	6_分野別の課題	5_都市基盤	2)将来にわたり持続性ある都市基盤づくり	都営水道一元化	「都営水道への一元化を目指した取り組み」の中には水道事業コンセッションが含まれる可能性があるのか、その場合の市の方針についての明確な記述がないのは問題ではないか。	パブリックコメント
754	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	ウーバー	交通弱者が増える中で、ウーバーのような技術革新がある。そういった視点での検討を要望する。	議会各会派等
755	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	自動運転	交通環境の整備の部分で、自動運転についての議論されたか。	議会各会派等
756	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	キックスケーター	公道を走れるキックスケーターを導入すべき。自転車よりスペースを取らない。空いた駐輪場を保育園や幼稚園の用地にすればいい。JRIに保育園を運営させればいいし、子どもが少なくなったら保育園をやめて民間企業を入れればいい。	圏域(中央)意見交換会
757	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	高齢者の交通手段	レモンキャブの利用対象とはならないが、公共交通機関だけでは外出困難な高齢者の交通手段の確保をどうするか検討が必要と考える。【追加意見】	議会各会派等
758	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	自転車道の整備	自転車が市民の足になっている市なので、自転車道整備に関してはもっと進めてほしい。駐輪場はかなり充実し、駅前も違法駐輪が少なくなり、評価できる。	職員意見
759	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	三鷹駅北口の交通体系整備	三鷹駅北口ロータリーを含む周辺の交通体系整備が必要と考える。【追加意見】	議会各会派等
760	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	三鷹駅北口ロータリー	・三鷹駅北口ロータリーは機能不十分で事故等の危険性がある。加えて障害者用車両駐車場所が的確な場所にない。三駅に福祉車両が安全に作業ができる屋根つきの駐車場所の設置が必要である。	パブリックコメント
761	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	駐輪場・ムーバス料金	ムーバスや自転車駐輪場の事業展開や料金体系について、これはムーバス料金や駐輪場利用料の値上げを検討するということが。	議会各会派等
762	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	ムーバス	p27 誰もが利用しやすい交通環境の整備について、『ムーバスや自転車駐輪場の事業展開や料金体系については、今後の市民サービスのあり方、受益者負担や公平性、事業効率性等の様々な視点から議論が必要である』とあるが、消費税増税によりムーバスの利用料金を上げることについての議論と明記すべきではないか。また、本当のあり方やルート変更についても議論していただきたい。	議会各会派等

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
763	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	ムーバス	ムーバスの設置目的(福祉目的としての理念)が市民にとっては希薄化している。あらためてムーバスの位置付けを見直す中で、運行形態や路線なども見直す必要があるのではないかと。【追加意見】	議会各会派等
764	6_分野別の課題	5_都市基盤	3)誰もが利用しやすい交通環境の整備	ムーバスのあり方	ムーバスはもともと公共交通空白不便地域の高齢者等が買い物に行けるための政策(だったと思うが)で、通勤や通学者を対象に考えていないというスタンスかと思うが、運行開始後何年も経過し、時間帯の拡大の要望もよく聞く。一度、あり方を見直してもいいのではないかと思う。	職員意見
765	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	外環の2	p28 安全で快適な道路ネットワークの構築について。外郭環状線の2については、何を言いたいのか分からない。議会も前市長も必要性を認めていないと明言している。記載が過去に戻っていると感じる。	議会各会派等
766	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	外環の2	外環の2について、必要性はないということも含めて市の姿勢を示し、もっと積極的に書いてほしい。	議会各会派等
767	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	外環の2	「安全・安心な事業の推進を要請」という言葉は、積極的な外環推進ととられかねないので、「事業進捗に合わせ適切な情報提供を求める」ととどめる。また、「武蔵野市は外郭環状線の2の必要性を認めない」との言葉を入れる。	パブリックコメント
768	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	外環、外環の2	外環と外環の2について。外環道の地上部街路(外環の2)は反対である。	議会各会派等
769	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	道路計画だと女子大通りを広げるという案が出ているようだが、道路が狭いなら一方通行にすればいい。市として都へ提案してほしい。まちが先にある道路は後からできてきた。道路のために生活を変えなければいけないのは違う。車は不便かもしれないが、仕方ない。ムーバスも一方通行だ。歩道を縮めて歩行者が困るのでは意味がない。	圏域(中央)意見交換会
770	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	女子大通りについて「確実な事業着手を都に要請する」とあるが、そもそも都の計画を推進することには反対だ。一方通行にすべきと要請すべき。車ではなく、歩行者や、杖をついている人や、車いすの人が安全に通れる道が必要だと思う。	圏域(中央)意見交換会
771	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	女子大通り拡幅工事反対 計画が策定されてから、半世紀以上を経過しm当時から環境は変化しており、合理性に著しく欠ける。沿道住民に対して、多大な負担を強いる。道路の安全性確保のためにはほかに様々な代替案があるにも関わらず議論されていない。	パブリックコメント
772	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	ネットワーク道路ではなく、住宅街の道路を抜け道とする車が多く、抜け道という言葉を入れてほしい。 市で交通量調査をしてもらい、住民として喜んでいる。(抜け道対策、対応)	パブリックコメント
773	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り 広域の中での交通体系	・女子大通りの記述は一定理解できるが、今後10年間の女子大通りの展望も書いた方がよいのではないかと。通りの拡幅の話、右折(北へ)の禁止など具体的な規制による生活道路の流入の対策などを記載すべきではないかと。 ・生活道路の流入規制について、広域で交通量、交通体系を考える必要がある。市で交通量調査を3年に1度実施していると思う。外環(練馬区部分)が通った後の吉祥寺への車の流入をどう規制するか。武蔵野警察だけでなく、練馬や杉並などの他地域とも連携を図って進めていくと書き込むべき。計画に書き込まれることで市民がこの問題を認識する。	圏域(吉祥寺)意見交換会
774	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	(5) 4) 女子大通りの確実な事業着手を都に要求とあるが、市民にも拡幅の必要性を伝えて欲しい。女子大通りすいすいプラン完成後には、女子大通りより北側への右折禁止を実現して欲しい。例えば東十一小路等を右折禁止に。	パブリックコメント
775	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	・女子大通りの拡幅が事業決定されている中、計画線内の新築の建築許可を出す物件に補償はあるのか。 ・女子大通りの拡幅と同時に、沿道に防災上の施設を同時進行させることは可能か。 ・女子大通りの現在拡幅部分の完成予定はいつ頃か。 ・沿道の市民に拡幅の必要性を認識していただく説明文書を配布することを検討してほしい。	パブリックコメント
776	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	・女子大通り拡幅絶対反対 ・都に事業化要請不要、昔々の計画を今頃になって今更。一体、この地に暮らして60年余の老婆は何処へ行けばいいのか。	パブリックコメント
777	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	・女子大通りの拡幅工事(50年以上もほっといて)について、私は腰が悪く引越先を探すが難しい。今の同じ場所を探してくれれば気持ちよく出ていくが。それが出来なければ死んでしまう。 ・駅に近く、バス停が目の前、スーパーも近く、今の場所が老人には良い場所である。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
778	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和37年に作られたこの計画を一度白紙に戻し、再検討していただきたい。 ・昭和37年は、戦後17年が過ぎ、高度経済成長、人口が増え、その勢いにより、道路拡幅計画ができたと思われるが、事業計画の目的は明らかに変化しているのではないか。 ・この通りが杉並区に入る部分では、拡幅計画がない。なぜ、女子大通りの1km弱の部分だけの道幅を広くして、それ以降の杉並区の部分は狭いままでいいのか。 ・780m区間に住む、100世帯くらいの人々は、歩道ぎりぎりまで、住居、店舗、事務所などを建てている。このうち、1/3～半分くらいの土地を、拡幅のため、そぎ取られるとしたら、家が建たない人、自営業をしていて、かつ、家もここにある私共などは、死活問題になる。 ・道路の渋滞回避については、今現在、googleのアプリ等、目的地まですいている道をナビゲーションしてくれるアプリなどがある。拡幅以外の方法を検討していただきたい。 	パブリックコメント
779	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<ul style="list-style-type: none"> ・女子大通りの拡幅が必要な理由が納得いかない。 ・実際に沿線に住んでる者の実感として交通量はとても少なく1日に6000台以上等と言う数字は現在全く該当せず半分以下であると感じる。従って拡幅の必要はない。渋滞が全くないので緊急輸送に何の支障も無い。 ・火災が起きたときに延焼を防ぐ目的だが、少し広げた位で何の意味も無い。植樹帯を設けるそうだが、火の粉で木に火が燃え移って返って延焼を広げる。 ・道路が広くなりすぎる事で町が分断されコミュニティが破壊される。お年寄りも広くなった道路を渡りきるのも大変危険。近所付き合いが簡単に出来なくなる。 	パブリックコメント
780	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<ul style="list-style-type: none"> ・女子大通り道路拡幅計画に反対 ・女子大通りは、現状渋滞していない。(緊急車両も問題なく通過している) ・女子大通りは、住宅地で商業地ではない。 ・拡幅することで、スピードが増し事故が増加する恐れがある。 ・拡幅に伴い、高齢者や子供の横断の危険増大 ・歩道の見直しは必要。(段差をなくし、電柱の地中化推進) ・拡幅に掛かる家屋は、大半が高齢者住宅である。(住人ファーストの見直しを検討して欲しい) 	パブリックコメント
781	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通りの拡幅計画に反対する。現在渋滞はほとんどない。討議要綱の記載は一部の市民の声のみを聞いたとしか思えない。少数の住民の犠牲の上に拡幅が行われてはならない。住民の一部は生活が成り立たなくなり武蔵野市に住めなくなる。上から目線で見下すのではなく、どんな犠牲があるか、どんなに苦しんでいるか考えてほしい。歩道が狭いことは確かで、人々が少しずつ皆で犠牲を払ってはいかがか。</p>	パブリックコメント
782	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>成蹊学園前や吉祥寺駅前交差点など、歩道が狭く、通行人が滞留している危険な箇所があるのに、なぜ女子大通りが優先的に取り扱われているのか。何らかの利権が絡んでいるのではと疑ってしまう。今回の整備計画の根拠を明らかにしてほしい。人や車両等の通行が多い路線を優先すべきで、客観的なデータを基に計画を立ててほしい。</p>	パブリックコメント
783	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通り沿いには高齢者や子ども、障害者も住んでいる。なぜ女子大通り沿いに住む住民に対してだけ不安を与え、暮らし続ける希望を奪い取ろうとするのか。高齢者・子ども・障害者は環境変化に弱い。討議要綱の都市基盤4)の文章是最悪だ。女子大通り沿線住民の市への不信感が高まってしまったと思う。生活基盤が失われる住民の気持ちに寄り添える視点を持った人材が市役所には必要だ。</p>	パブリックコメント
784	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通りの事業計画で、沿線住居はほとんどが土地を削られる。容積率や建ぺい率を緩和してほしい。敷地が減少しても4階建て以上の建築が認められれば、住み続けられる住民も増え、拡幅計画への理解も得られやすくなると思う。</p>	パブリックコメント
785	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通りの拡幅は見直してほしい。100世帯もの住民が死活問題に直面する。高齢者の残り少ない時間を余計な心配なく過ごしたい。女子大通りは工事の時以外は渋滞はほとんどない。歩道の部分は、生活に支障のない土地は協力する気持ちでいる。</p>	パブリックコメント
786	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>50年前の拡幅計画であり、幹線道路に位置付けられているのかが納得できない。事業化後の生活保障は十分でない。いつまでも吉祥寺東町に住み続けたい。拡幅計画の白紙をに戻し、都に優先整備計画の見直しを働きかけるようにしてほしい。</p>	パブリックコメント
787	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通りの再考を望む。女子大通りよりも、井の頭通りと五日市街道の拡幅が先。生活道路への車の流入の解消には無意味。車線の数が今と同じならば意味がない。直線にすると車のスピードが上がり事故が増加する。延焼遮断対は16メートルでなくても可能。拡幅による商店や住民の移転により、生活が成り立たなくなり、コミュニティーが崩壊する。</p>	パブリックコメント
788	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<p>女子大通りの拡張に反対する。商店や地域住民が立ち退きを迫られる。また、拡張の必要性はなく、車の渋滞もない。歩道が狭いという問題点もあるが、計画を白紙に戻して、一から考え直すべき。</p>	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
789	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	女子大通り拡幅に反対する。商店や家を失い、生活を失ってしまう。現在のままで工夫して安全性、防災性等をよくする方法はたくさんある。再度検証を望む。	パブリックコメント
790	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	<ul style="list-style-type: none"> 女子大通りの交通の流れには問題があるようには思えず、歩道にも問題を感じていない。 練馬方向から、吉祥寺駅方向に、北から南へ抜けるように通るほうが多い道路なのでは、という印象がある。 ポスターに書いてあるように、多くの人たちの家をどかしてまで、この拡幅計画を実現させる目的は、いったいこの計画にいく税金を投入するのか。なぜ、そんなに道路幅と歩道を広げたいのか。広げたときの効果は何なのか。それだけの費用対効果を見込んでいるのか。そこまでして誰が幸福になるのか。 現在の状況と照らし合わせて、再検討するというのを、市で試したのか。再検討の情報は、 莫大な費用がかかる計画を、市民の意見がぬけていて実行するというのは、どういうことなのか。 	パブリックコメント
791	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	女子大通りは歩道が狭く、自動車も自転車も歩行者も安心して通れない。災害時に大切な命を守るためにも整備が必要。ただし、市民生活に大きな影響を与えるので、丁寧な対応が必要。	職員意見
792	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	「女子大通りの確実な事業着手を都に要請する」とあるが、出来得る限り早期の事業着手を要請するべきと考える。女子大通りは沿道の方々の一部で反対があるもの、沿道の方々を含めて、歩道幅員の不足し、通学する子どもを初めとして、安全性や快適性に課題があることは明らかである。また、幹線道路でありバス交通もあるが、幅員不足により、旅行速度の低下、バス停に並ぶ人で歩道が塞がる状況である。また、周辺で生活道路への通過交通流入も多いことから、幹線道路として確実な事業着手を要請する必要がある。沿道の方々の中にも事業着手後の生活再建の見通しが立たないことで、不安に感じている方も一部にいらっしゃるの、早期に事業着手し、具体的な対応について説明できる状況を作り、不安を解消していくべきと考える。	職員意見
793	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通り	計画がつけられた昭和57年前よりも前から女子大通りに住んでいるが、当事者なのに何の説明も受けていない。家も店舗も削られ生活をおびやかされ、精神的苦痛を被る。拡幅に反対である。57年前の計画は一旦白紙に戻すべきである。	パブリックコメント
794	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通りの拡幅	<p>女子大通りについて見直しを求める。</p> <p>50数年間手つかずだった都道が都の第4次優先事業化計画路線として浮上し、沿道住民の生活に大きな混乱と同様、不安を与えている。商店を含む80世帯の住民が死活問題に直面する。深刻な事態を招く道路拡張の必要性は感じられない。</p> <p>女子大通りは渋滞が起こることはなく、緊急車両も通ることができる。今後、車の所有台数も減ることが考えられる。歩道を若干整備すれば済む。立ち退き等で巨額の税金がかかるが、コストパフォーマンスが悪く、的外れの道路行政である。</p> <p>女子大通りは拡張しても、幹線道路にはなりえず、道路拡張でコミュニティが破壊される。女子大通りは単なる生活道路である。道路が拡張されると、両側の緊密なコミュニティが分断される。拡幅によって、高齢者が道路を横断することができなくなる。</p> <p>武蔵野市の一部分の身を拡幅する計画であり、杉並区域については拡幅計画がなく、無責任な机上のプランである。55年前の状況と現在では環境が一変しているため、白紙に戻して、一から住民と考え直すべき。</p> <p>東京都と武蔵野市は50数年間沿道住民に対して一度も説明会を開いてなく、意見聴取も行っていない。</p> <p>歩道が狭いなどの若干の問題は点はあるが、3.5mの歩道拡幅は必要ない。</p>	パブリックコメント
795	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通りの整備	女子大通り近くに住んでおり、通学の子も達、ベビーカーのママさんたちが危険な状況である。至急整備していただきたい。P27～28に明記してあることを高く評価する。又、ここは緑の軸として基本計画に図示してあるので、都道とはいきちんと「緑と水」について先端の技術をとりにこんでほしい。	パブリックコメント
796	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	女子大通りの整備	女子大通りを16mに拡幅する必要性は全くない。女子大通りの都市計画が必要ない根拠を、住民は様々な角度から何度も示している。地域住民の意見を無視して事業着手の要請を盛り込むことは民主主義国家において絶対あってはならない。沿道以外の地域住民も、幹線道路扱いの都市計画に首をかしげている。女子大通りにはどのような機能が必要か、よく検証・検討することを強く望む。	パブリックコメント
797	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	道路規制の実効性	重量規制以外にスピード規制もあるが、順守されていない現状がある。取り締まりの実効性がなく、意味のある規制となっていない。いかに実効性を保つかという踏み込んだ視点で考えないといけない。オービス設置など、単なる「連携」よりも具体的な記述が必要だ。	圏域(吉祥寺)意見交換会
798	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	道路の環境への配慮	道路の項目(P27)に環境への配慮がなく、雨水、緑についても書き込みがほしい。	パブリックコメント
799	6_分野別の課題	5_都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	生活道路の通過交通	生活道路への通過交通について、第五期長期計画調整計画では「生活道路を抜け道として」との記述が入っていた。抜け道問題は未だに解決しておらず、東11小路、宮本小路にはかなりの車が入ってきている。抜け道とされてしまっている問題について、第六期長期計画で引き続き取り上げてほしい。討議要綱の文章が長く、重点が分かりづらいので、簡潔に分かり易くお願いしたい。	圏域(吉祥寺)意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
800	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	都市計画道路見直し	「未着手の都市計画道路や…必要性の検証を継続的に行う」とあるが、必要性の高い路線の整備を今後推進していくためにも、必要性の低い路線の見直しを継続的に行うことは非常に大切であると思う。	職員意見
801	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	4)安全で快適な道路ネットワークの構築	無電柱化	無電柱化を促進してほしい(P24)。女子大通り拡幅整備に伴う無電柱化を期待したい。	パブリックコメント
802	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	空き家	「5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり」について、空き家について記載がほとんどないのは、なぜ？これから、顕在化しそうな問題と思われるが。	職員意見
803	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	エリアマネジメント	エリアマネジメントの視点によるまちづくりに期待している。地域の視点を大切にしつつも、現在は各国先進都市とも容易に比較される時代になり、その傾向がますます強くなっていることを意識し、成熟した先進都市としてのまちづくりが大切と考える。	職員意見
804	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	公園のあり方	・「公園や街路樹、戸建て住宅地や公開空地等における緑景観の適切な誘導や活用による魅力的な地域づくりの推進」を加える必要がある。	パブリックコメント
805	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	市営住宅・福祉型住宅	市営住宅や福祉型住宅について、縮小するような方向の議論にならないようにお願いしたい。	議会各会派等
806	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	分譲マンション対策	本市は7割が集合住宅に住んでいることから、分譲マンション対策について課題である。千代田区では対策が進められているが、本市ではどの所管が取り扱うのか、明確にすべきと考える。【文書提出意見】	議会各会派等
807	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	マンションの老朽化	⑤について。老朽化したマンションについては、マンション時限爆弾とも呼ばれ、今後建替えについて、区分所有であるがゆえに、合意形成ができずスラム化する等、誓い将来大きな問題が起きてくると思われる。マンション建て替え円滑化法の容積率緩和等のことについても、検討すべきと思う。細かすぎることを言っていたら、討議要綱にのせる内容でないのなら、すみません。	職員意見
808	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	マンションの老朽化	市内には築60年を超えるマンションが今後急激に増えていくなか、管理不全の建物にならないためにも、また、周辺のまちづくりの観点でも、その再生方法を行政の立場でも真剣に検討していく必要がある。	職員意見
809	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	5)安心で、心地よく住み続けられる住環境づくり	住宅のセーフティネット	住宅のセーフティネットについては、住宅の困窮者と各人の居住の自由の線引きをしっかりと行わないといけないのではないと思う。	職員意見
810	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	3駅圏の課題	3駅圏の課題について。 吉祥寺地域：南口再開発の方向性をどのように決めて進めていくのか。公会堂も単体ではなくエリア全体の問題。行政側と地域側の課題認識を突き合わせる中で、具体的な協議の場を設け、相互理解を深めながら進めてはどうか考える。 三鷹地域：未利用地・低利用地の活用をふまえ、これからのまちの姿をどのように作り上げていくのか具体策を検討する必要があると考える。 武蔵境地域：南北一体のまちづくり	議会各会派等
811	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	ウエスト吉祥寺駐輪場市有地三鷹駅北口街づくりラボ	「6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり ①吉祥寺駅周辺」について、ウエスト吉祥寺の記載は？ある程度うまくいっているからこそ、商店会を励まし、さらにまちづくりを進めることが肝要である。吉祥寺西公園は、ポテンシャルをもっと発揮できると考えている。 ②三鷹駅周辺について、駐輪場の市有地は、何を検討するのかわかりづらい記載となっていると考えている。駐輪場は、高度利用することを前提に検討する、ということだろうか。また、三鷹駅北口街づくりラボはどう評価するか。	職員意見
812	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	都市開発	吉祥寺・三鷹・武蔵境の駅前開発及び国道・都道・環状線等は、広域市民(三鷹市、西東京市等)の利用しやすさも考慮し、バランスのとれた対応をとるべき。	パブリックコメント
813	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	駅前活用	駅前を有効に活用いただきたい。施設の複合化により、市有地を有効に、市民の理解を得ながら使用していきたい。	職員意見
814	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺イーストエリア	・吉祥寺イーストエリアの暫定駐輪場について。本町コミセンのあり方の方向性を六長に書き込むべきと考える。道路拡幅の必要もあり、行政が方向性を示すべきである。 ・エリア内の消防第2分団の詰所の建替えも検討課題であることを踏まえて議論をしてほしい。吉祥寺駅付近の暫定的な第3分団詰所の今後も課題である。	議会各会派等
815	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺イーストエリア	・イースト吉祥寺の開発は全く進まず、地域の住民活動においてかろうじて環境が保たれている状況であるが、環境浄化に関わってきた方々も高齢化し、だんだんに活動も難しくなっている。コミセンの建て替えも含め、環境が良くなるような建物を暫定駐輪場に建設することを進めてほしい。	パブリックコメント
816	__6__分野別の課題	__5__都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺駅周辺のまちづくり	今後、本市がゆとりある生活と経済活力の両面で、より発展していく上で、吉祥寺駅周辺の魅力向上が重要であり、今まで以上に注力すべきだと思う。道路ネットワークの観点では、吉祥寺を目的とする車輛ではなく、区部と多摩地域間を通過する車輛が吉祥寺駅南側の井の頭通り(特に吉祥寺通りとの交差点付近)に集中することから駅付近でしばしば渋滞が起こっており、「車で訪れたいが訪れにくい」現状があると思います。周辺の幹線道路の事業化等によりこれらが早期に解消されることが望まれる。また、他の幹線道路に交通が分散されることで、狭い歩道を広げることが可能になれば、人々が回遊しやすい環境づくりにつながると思う。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
817	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺駅周辺のまちづくり	<吉祥寺駅周辺のまちづくりについて>ハーモニカ横丁の建替え等促進とあるが、行政がどこまで介入するか。ハーモニカ横丁は、吉祥寺の集客要因にもなっていると思うので、慎重に検討すべき。	職員意見
818	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺駅周辺ビル建替え	吉祥寺駅周辺の民間ビル建て替えについて。新耐震基準前にできた多くのビルが存在しており、大規模災害時の来街者の被害が最大の課題と認識している。ただ、個人の財産にどういった支援ができるのかという問題がある。まちづくりだけではなく防災面でも重要な問題だ。	議会各会派等
819	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	吉祥寺南口	「南口駅前広場について整備を推進し」とあるが、「駅前広場」より広い面として捉えられないか井ノ頭通りでバスが発車する状態はおかしい。公会堂の一带や、井の頭公園の活かし方と合わせて、今後10年で吉祥寺の南口をどう考えていくか展望がほしい。	圏域(吉祥寺)意見交換会
820	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	公会堂	P28 6)南口公会堂について公共施設あり方ワークショップでも意見を出している。面としての開発必要。例えばバスタ吉祥寺の発想もあった。	パブリックコメント
821	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	公会堂	武蔵野公会堂は、市民からは現在も吉祥寺のランドマーク的な建物であるといったことを聞くことが多い。更に、武蔵野公会堂は、市政が「基本構想・長期計画」によって運営される前の市政施行10周年記念事業の一環として具体化へ向けて動き出し、建設も市政施行15周年記念事業に位置付けられ具体化された歴史を振り返ると、特に慎重な議論が必要と考える。	職員意見
822	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	武蔵野公会堂	武蔵野公会堂について。今後の10年で決めるべき事項との認識を示すべきではないか。	議会各会派等
823	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	公会堂 三鷹駅北口駐輪場	・吉祥寺駅周辺について、武蔵野公会堂建て替えは、第六期長期計画にどこまでの進展を考えているのか。 ・三鷹駅北口の自転車駐輪場として利用している市有地について、未来像が見えないため、今後進展するのか疑問である。どのような議論がされているか伺いたい。	議会各会派等
824	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	境開発事務所跡地	境開発事務所の跡地について注目しているが、それについての書き込みがない。市民意見をしっかりと聞いて書き込んでほしい。	議会各会派等
825	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	ハーモニカ横丁の耐震性	・ハーモニカ横丁の耐震性や防災はもちろん課題であるが、当事者置き去りで「建て替えを推進」とうたわれてしまうのには不安がある。 ・約50年前の開発の時には、十分な代替え地が与えられたが、現在においてそのような場所の確保ができるわけもなく、月窓寺より借地をしている者にとって、建て替えという表現は強制的な立退きともとらえられる。当事者が同意していないのに建て替えと強く表現されるのは遺憾である。安全防災に配慮したまちづくりを目指す。というような表現にしていきたい。	パブリックコメント
826	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	ハーモニカ横丁の耐震性・防災性	「ハーモニカ横丁をはじめとする駅周辺の民間建築物は老朽化が進行し、耐震性や防災性に…」という部分について、「建て替え促進」という表現ではなく「防災や安全への配慮は必要であるため、吉祥寺を代表する貴重な文化遺産になっているハーモニカ横丁を、趣を残しつつ安全に配慮し保存していく」という表現に変更するよう要望する。	パブリックコメント
827	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	三鷹駅北口市有地	三鷹の市有地の有効活用について。補助幹線道路完成後、と時間を区切った書き込みになっているがなぜか。この市有地は単独で議論するのではなく、北口エリア全体の課題の中でとらえるべきではないか。	議会各会派等
828	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	三鷹駅周辺のまちづくり	三鷹駅前のミカレットの大規模改修は早期に実施してほしい。設備も古く、故障も頻発していると認識している。また、洋式化を求める声も多い。【追加意見】	議会各会派等
829	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	三鷹駅北口の障害者用の駐車場	三鷹駅北口の障害者用の駐車場所についての意見に対して提案する。現状として、そこが障害者用の駐車場所ということがパッと見た目に確かにわかりにくいと思う。バスやタクシーの運転手が認識できないのもやむをえないと感じる。道路上に白い枠を描き「障害者用駐車場」の文字を記入しておくことで、バスもタクシーも、そこが身障者用の駐車場であることは認識できると思う。多少費用はかかるかもしれないが、確実な手段だ。更に、できれば段差はなくし、スロープにして車椅子が上りやすくしたほうがよい。検討願いたい。	パブリックコメント
830	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	中1・中2駐輪場	「6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり②三鷹駅周辺」について、三鷹駅周辺の駐輪場確保についてのご意見を、市長への手紙(30年度10件)、市政アンケート(自由意見77件)で多くいただいている。駐輪場については、3)の交通環境の整備に少し記載されてはいるが、特に三鷹駅周辺については市民の要望が非常に多い状況である。	職員意見
831	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	中1・中2駐輪場	P29「(5)都市基盤 6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり ②三鷹駅周辺」→活用方針が未定の市有地について、検討という表現に留めるのではなく、本計画の期間中にある程度方向性を出すことを明記した方が良いと思う。10年計画で書かれなければ、ずるずると進まなくなってしまうことを懸念する。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
832	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	中1・中2駐輪場	中1・中2駐輪場の今後の土地利用については、方向性ぐらいいまで、この十年で定めるべきだと思う。取得してから時間も経過しているし、あまりにもスケジュール感がないように感じる。	職員意見
833	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	武蔵境駅周辺エリア	武蔵境駅周辺エリアについて。価値を向上・発展させるための取り組みについて議論とあるが、何のことも分からない。大型パチンコ店出店での影響も含めてまちの姿について議論とすべきではないか。	議会各会派等
834	6_分野別の課題	5_都市基盤	6)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり	大学の記述	・「③武蔵境駅周辺」に、大学の存在と役割を記述していただきたい。 ・武蔵境エリアには日獣大、亜大が、また武蔵境駅を乗り換え拠点とする外語大、ICU、武蔵野大の多数の学生が共住あるいは立ち寄りを行っている。そのため、駅周辺は良くも悪くもこれらの学生をターゲットとしたB級グルメ街化、下宿街化し、またこれらの大学生たちは、様々な形で武蔵境のまちづくりや国際交流に関与している。さらに大学自体も地域連携のありかたを模索する中で地元との結びつきを強めている。 ・武蔵境の特性として記述に加えるとともに、下から6行目は「市民、(大学)、市民活動団体、事業者等によるまちの賑わいづくり…」といった形で、重要な役割を果たしている「大学」を加え、それを踏まえた将来展望を語る必要がある。	パブリックコメント
835	6_分野別の課題	5_都市基盤		施設の維持	見栄えばかりに気を取られ新しいものを増やすのはもうやめた方がいい。今あるものを維持することに注力することが大事だと思う。	職員意見
836	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	自治体戦略2040構想	総務省の自治体戦略2040構想で、将来的には人口が減って過疎が進むということが言われているが、武蔵野市はそこに馴染まないと思う。武蔵野市が独自のことを考えていく場合、市民参加で取り組んでいく事が大切だと思うが、自治体戦略2040構想との対比で武蔵野市の現状について意見を伺いたい。	圏域(中央)意見交換会
837	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	市民参加	1)市民参加の記載について、健康福祉分野8)地域福祉団体の高齢化等の記載と関連して、「若者の市政や地域への参加」は具体的にどう促せばよいのか、もう少し具体的な施策の記載があるとイメージしやすいと思った。	職員意見
838	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	市民参加	P29「(6)行・財政 1)市民参加と連携・協働の推進 ①これまでの市民自治の取組みと課題」→市民参加の際の参加者の固定化は課題として共感できた。→よい言い方が思いつかないが、武蔵野市は「お客様市民」が多い印象を受けている。市に言えばやってくれる、すぐに苦情につながる、そうしたことの意識付けを少しでも変えて、わが町という意識を持ってもらえると良いと思う。	職員意見
839	その他	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	市民参加	「市民参加の原則」で中高生WSなど新たな取り組みが記載されているが、各種計画策定の際の市民参加手続きは徐々に増え、策定業務の増大につながっている。市民参加手法についても、その効果を検証し、効果的で、適正な参加手法を探る必要がある。	職員意見
840	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	担い手の硬直化	意見交換会参加者が高齢者に片寄り、若年層の取り込みが出来ていないことが明らか。一番の課題は担い手の硬直化でそれに対しての明記がほしい。	パブリックコメント
841	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	投票率の向上	「市政選挙における投票率の向上への取り組み」を市民参加の最基本要件として記述していただきたい 当市の過去十数年間の市長選挙、市議会議員選挙の投票率は、ほとんどが40%台前半で、西欧諸国と比べあまりに情けない数値である。議会制民主主義と住民自治の根幹が選挙であることは言わずもがなであり、市民の過半数が、市長にも市議会にも無関心あるいは期待していないという現状に強い危機感を持ち、対処努力を進める意思を示さないのは行政と議会の怠慢でしかない。 第六期長期計画が終了する10年後の18才、20才の子供たちが、市政選挙を通じて「市民参加と連携・協働の推進」による住民自治に意欲的に取り組む武蔵野市民であるよう、選挙権行使に向けた学校教育や青少年教育、市民への様々な啓発活動の地道な取り組みをより一層推進し、実効を上げるよう長期計画に明示する必要がある。	パブリックコメント
842	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	若者の集まれる場所の創設	若者の集まれる場所の創設が課題だと考える。吉祥寺図書館は高校生の息子も利用しており、改善には感謝しているが、吉祥寺駅周辺は商業的には栄えていても、公共の場所の充実を考えると市内の他地域と比べて不公平感を感じている。今から施設を新しく創るのは難しいと思うので、吉祥寺図書館や文化会館など既存のものを改築する時には若者も集まれるような場所にして欲しい。無理してイベントなど開催せずとも、綺麗で居心地の良い静かなスペース、談話のできるスペース、表現を発表できるスペースがあれば十分である。吉祥寺が文化的な街としてプライドを持って存在し続けていくために、ぜひ若者を育てていただきたい。	パブリックコメント
843	6_分野別の課題	6_行、財政	1)市民参加と連携・協働の推進	市民の活用	都市基盤には、幅広い領域問題の解決が求められるが、これら広範囲領域の有機連携を総合した配慮が欠落している。広範囲の十分な知識を持った市民による討議検討でなければ良案は得られない。市民には深い知識や長年の実務経験者が数多く存在している。これらの人の意見や助言に市職員が接すれば、職員の専門性を高める教育にもなる。これら市民の活用により、質の高い周知が集められ、市政に生かすことができる。現在の市のやり方は、先着20人などの制約を設け、専門知識を持つ人の参加を拒んでいる。専門性の高い問題を討議する人を集める工夫が必要である。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
844	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	自治基本条例	p29 自治基本条例(仮称)の検討と具体的な運用について。『自治基本条例(仮称)は、平成 31(2019)年度中の議会上程を目指し』とあるが、第六期長期計画期間中には制定見込みであることを記すべきではないか。	議会各会派等
845	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	自治基本条例	市民参加と協働を進めるのであれば、自治基本条例は必要だと考えるが、一方で、英国のEU離脱にあるように「常設型住民投票」については、議論が必要と考える。【文書提出意見】	議会各会派等
846	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	自治基本条例	自治基本条例には常設型住民投票制度を設ける。	パブリックコメント
847	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	条例等改定の市民参加	市民自治ということから、市政参加、協働という取り組みは評価できるが、条例等の改定に関して、見直しを定義できる環境が整備されていない。環境の変化などにより、変更が必要と思われる条例の不備について、市民意見の手続きが不明であり、市民参加とならない。また条例に規定がなく、文書化されていない手続きについて担当課の判断で行われていることについても同様である。これらについての市民参加の手法の実現を希望する。	パブリックコメント
848	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	情報共有	自治基本条例の検討の中でも自治の要素として情報共有の重要性が謳われている。働く身としては辛い部分もあるが、市の情報公開については、「原則何でも公開していく」というくらいの姿勢となれるような、市全体での取り組みをしていくべきと思う。	職員意見
849	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	1) 市民参加と連携・協働の推進	民間委託	民間への委託も大事だろうが、福祉や教育における公共性の理念についても大事にしてほしい。	圏域(境)意見交換会
850	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	SNS	・現状市のSNSが情報発信のみとなっている。SNSになってない。	パブリックコメント
851	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	広報	こういう会合が市民に浸透していない。今日も参加人数が少ない。テレビなどのメディアを使ったり、例えば地域コーディネーターなどにメッセージを伝えてもらったり、様々な形でPRが必要ではないか。	圏域(中央)意見交換会
852	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	市政アンケート	市政アンケートは歴史があり、独自性がある、全戸配布をしていると書いてあるが、はがきサイズの大きさのアンケートから得られる市民ニーズ等の情報は少なすぎると思う。回答率も相当低いので、いっそ廃止して、その財源を4年に1度の市民意識調査をもっと拡大する等別の手法にあてた方がいいと思う。	職員意見
853	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	情報発信	「市報・ホームページ・FM放送・SNS等の様々な手段により市政情報を発信している」とあるが、多くの説明会やワークショップでは、「情報共有不足」の声をよく耳にする。これは、行政の認識が少し甘いことが原因ではないかと感じている。たしかに行政は様々な手段で情報を発信しているが、「やっているかやっていないか」が大事なのではなく「伝わっているか伝わっていないか」が重要だと思う。同じ発信する手段の中でも、どのようにすればより伝わるのか、どういった人に伝える必要があるのかなど、ただ発信するのではなく、伝えようとする取り組みが必要だと感じる。	職員意見
854	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	情報発信	2)の特に広報については、討議要綱にも記述があるが、「戦略的に」進める必要があると思う。様々な手段により市政情報を発信しているところであるが、なかなか届いていないということは、実感としてある。	職員意見
855	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	情報発信	計画に書いてあることは良いことが多いと思うが、計画に興味を持って見る市民はごく一部に限られるため、どういう形で発信していくのかを検討することが重要になると思う。	職員意見
856	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	ブランディング	ブランディングなしにはシティプロモーションはできないと思う。情報化社会において、まちも自らを売り出していけないと都市間競争に負けてしまうと思うので、2、3年かけてでも武蔵野ブランドについてしっかり研究し、シティプロモーションにつなげてほしい。ふるさと納税の返礼品を考える上でもブランドは何なのかを検討する機会があると思う。	職員意見
857	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	転入促進	子育てに力を入れることはやぶさかでないが、本市の今後の財政を考える時、社会的な地位も所得も高い住民の他市からの転入を促す施策を打ち出すことも必要だと考える。	職員意見
858	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	アンケート	市外より武蔵野市に住居を移される方々にアンケートを実施して、武蔵野市を選んだ理由から魅力ある武蔵野市をより魅力的にする情報を得てはどうか。転入届の受付の際に行っては如何か。	パブリックコメント
859	_6_分野別の課題	_6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	地域の実態に応じた対応	・市民意識調査の結果は、満足度や要望を地域ごとに捉えて、市の運営に活かしてほしい。	関係団体意見交換会

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
860	6_分野別の課題	6_行. 財政	2) 効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション	市民意見の周知	市民の声が職員まで届きにくい。長期計画策定のために、市民会議や市民ワークショップなどが開催されたが、その結果が職員にわかりやすく発信されていないように感じた。よって、職員にとって長期計画は、市民の課題を解決する意味より予算措置をスムーズにする手段としての意味合いが大きくなっているような感じがする。職員と市民を混ぜた会の設定も有意義と考えている。一方で、今後各部ヒアリングも予定されており、部課長級が把握していれば、組織としては問題なく、だとすれば、普通の職員が意見を言ってもそれはあまり意味のないことかもしれない。	職員意見
861	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	公共施設等の建て直しについて	武蔵野市は市民1人当たりの公共施設の床面積が2.41㎡であり、三鷹市の1.4倍となっている。この先、武蔵野市はこれだけの公共施設が必要なのか。必要な公共施設はたくさんあると思うが、有効性と必要性をきちんと検証した内容を第六期長期計画に反映してほしい。公共施設をどうすれば他の自治体並みに削減できるかについて、真剣に検討したうえで長期計画を策定する必要もあると思う。	パブリックコメント
862	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	公共施設のICT導入	・公共施設へのICTの導入。世間の常識に合わせていただきたい。	パブリックコメント
863	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	公共施設の更新	バブル期に建てた公共施設の老朽化が激しい。公共施設はできるだけ長く使うのが常識だが、長く使えば使うほどお金がかかる場合もある。	職員意見
864	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	公民連携	行政改革の一環としても、FMからPREへの進化とともに、本誌は先駆的自治体として取り組んできた。しかし、公民連携事業PPPでつまづいたことから、この先の展望が全く見えない状況にある。事業者提案制度まで進化を遂げている自治体がある中、本市の今後の公民連携について伺いたい。【文書提出意見】	議会各会派等
865	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	施設管理の民間委託	公共施設等の再構築について、「施設の運営方法は、民間企業による運営も含めて検討すべきである」とあるが、これはどのようなことを考えているのか。安易な民間委託は人件費の削減や質の低下につながる事が想定されるため、慎重に考えてほしい。	議会各会派等
866	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	施設の有効活用	既存施設の有効利用をするべきだ。プレイスの一般来館者用の地下駐車場を廃止して利用するなど。	パブリックコメント
867	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	市有地の活用	市有地活用について、南町と東町の土地利用について、市民参加の方法があまりに違いすぎないか？南町三丁目市有地はあらかじめ保育園と決まっており、かたや東町一丁目は意見交換会やWS。同時に進行しているこの現状、現場が持たないのでは。方針はどうなっているのだろうか。	職員意見
868	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	市有地の活用	旧中央図書館跡地等の市有地や土地開発公社所有の西友駐車場などの活用について(せめて方針だけでも)、六長に書き込めるよう、議論が必要だと考える。	職員意見
869	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	低未利用地	公共施設等の再構築について。三鷹駅北口や図書館跡地など、一等地にある市有地が長期間、低未利用のままであり、有効活用しないと非常に勿体ない。	議会各会派等
870	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	都市基盤の整備	武蔵野の健全な財政力を市民のために使う事を明確にしてほしい。都市基盤の整備について過大な見積もりをするべきではない。建替え更新にあたって複合化や統廃合が必要という考えは否定しないが、その際には市民参加で行うべきだ。本当に必要な都市基盤整備を行いつつ、市民への福祉的サービスの拡充に備える必要がある。	パブリックコメント
871	6_分野別の課題	6_行. 財政	3) 公共施設等の再構築	公共施設等総合管理計画と新規施設整備	公共施設等総合管理計画との整合性を明確にすべきではないか。人口が減っていく前提で、公共施設の延べ床面積は増やさないという方針があったが、それは今後も継続なのか。公共の計画と長計は結びついていくべきだが、そちらの改定はどうするのか。	議会各会派等
872	6_分野別の課題	6_行. 財政	4) 社会の変化に対応していく行財政運営	インターネット、IT、AI活用	・前長期計画から受け継ぐ形での各セクションの前提も必要だが、IT、AI、ビッグデータによる社会構造の変化を捉えるコンセプト作りが必要(あみだくじの様に線で繋げるコンセプトではなくガラガラボンの様なスキップするコンセプト)。 ・働き方改革で言えば、効率よく働きたければ、1日11時間50分働け(AIロシに聞けよ)。(1日の中で仕事の熱中度の波が11時間後にピークに達するらしい)。 ・図書館を利用する人は健康度が高い(健康増進の直接的施策より図書館に人が集まる施策が健康増進に繋がる。知的好奇心が何よりの健康増進らしい)。 ・車の自動運転化による都市基盤の大変化	パブリックコメント
873	6_分野別の課題	6_行. 財政	4) 社会の変化に対応していく行財政運営	行財政改革	市民アンケート調査では、市民ニーズの第1位は「行財政改革」だった。市内のどこにどのような課題があり、どのような方法(コスト)で対応したのかを市民と共有し、その評価を可視化することが重要と考える。【文書提出意見】	議会各会派等
874	6_分野別の課題	6_行. 財政	4) 社会の変化に対応していく行財政運営	健全な財政運営	歳入面には具体的な記述があるが、歳出面には具体的な記述がない。今後の社会保障費等の増加、公共施設やインフラ整備による「多額の費用負担」に対応するように、もっと具体的に歳出をどう抑えるのかという施策を考えてほしい。人件費、物件費などといった歳出の性質別にしっかりとした目標をもって、歳出の計画を策定してほしい。	パブリックコメント

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
875	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政計画	この先、中長期的なスパンでは、全国的な労働人口減少に伴う税収減や首都直下型大震災が発生するリスクがある。武蔵野市は多額の税収により、多摩26市では最も豊かな自治体であるため、その税金を無駄に使うことなく、そのような状態でも十分な行政サービスを提供できるような、将来を見据えた無駄のない長期収支計画を策定してほしい。	パブリックコメント
876	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	今後の市政展開	向こう30年間の税収見通し、財政需要見通しの修正を踏まえ、より積極的に前向きな市政展開を求める。	議会各会派等
877	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	他自治体との差別化	少子高齢社会が進展している中、武蔵野市は人口が伸び、税収も上がっている状況であり、大変に恵まれている状況である。この状況に甘んじず、さらなる税収増、そしてそれに伴う住民サービス向上を追求していくべきと考える。周辺自治体との格差が大きくなって良いのか、という議論もあるが、誰もが住む自治体を選べることができる状況の中では、自らの相違工夫の中で他自治体との差別化を進めていく必要性は高いと考える。(もちろん、自分たちだけ良ければ良い、というものではなく、win winの関係の中で他自治体との連携協力は大切である、ということを前提に)。	職員意見
878	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	歳出管理	財政運営のところで、歳出面については僅かしか書かれていない。歳出をどう管理するのかは重要な問題であるのに残念である。	圏域(中央)意見交換会
879	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	事業コスト	新規事業を検討する際には、事業コストについても示すべきではないか。正確な数字が出るとは思わないが、長期計画で財政計画を盛り込んでいるのは先進的で、どれを優先するかを考える上で必要と考える。	議会各会派等
880	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	歳出削減、事業見直し	今は豊かな財政だからこそ、歳出を減らす取組みを積極的に行ったほうが良いと思う。民間に劣るといわれる部分があれば、より良いサービス提供者に任せる事も一つの手だと考える。ライフワークバランスを考えるうえで、公務員も人なので、限度を超える市民については、受容できないことを認める事はできないか。	職員意見
881	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	縮小・再編等の検討	やりたいことのウイッシュリストだけでなく、なくす、縮小、目的の再考、転用などの検討も明確にすべきではないか。(芸能劇場、麦わら帽子、二俣尾・武蔵野市民の森事業)マイナスのことも書くべきだ。	議会各会派等
882	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	固定資産台帳	固定資産台帳と複式簿記による新会計基準、公共施設等総合管理計画が十分に連動させられているのかわからない。もし、できているのであれば職員にも共有すべきではないかと思う。	職員意見
883	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	市の魅力	ふるさと納税は実施する価値があると思う。吉祥寺の知名度がこれだけある中、吉祥寺をアピールする返礼品があれば、地方からの納税も期待できるのではないかと思う。プレイス、吉祥寺シアターなど、魅力的な公共施設があるので収益を増やせるような努力をしたらよいのではと思う。特に吉祥寺シアターは立地、箱とも良いのに、魅力的なプログラムが少ない。世田谷パブリックシアターのように、人気のある劇団にも使ってもらえるよう、努力する余地があると思う。	職員意見
884	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	産業政策による増収	財政計画に関連し、税制改正等もあり特に法人市民税の減額が予想されており従来以上の対策が必要と思われるが、要綱における記載が不足していると思う。アニメはじめ産業集積の可能性ある分野の中小企業等による開発拠点を強化する等の特色ある育成投資・税制措置を進めるなど、産業政策を明確に打ち出し法人市民税、従事者個人市民税増加につなげていただきたい。当市は流通都市だが、文化遺産豊富な街でもありますので、これを生かした産業創出により、現財政基盤を維持しながら一層魅力ある吉祥寺ブランドが構築できるのではないかと。	パブリックコメント
885	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	ふるさと納税	ふるさと納税について。前市長は、やらないと明言していたので、やるのであれば議論が必要ではないか。	議会各会派等
886	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	ふるさと納税	ふるさと納税を導入するのであれば、貧困対策、コンテンツ産業の保護など使用目的を明確にした寄付として武蔵野市独自のものを考えなくてはならないのではないかと。	議会各会派等
887	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	ふるさと納税	前市長は、地方創生としての本事業そのものに報道を通じて批判をしてきた。第六期長期計画策定において、事業に参加する大義と費用対効果の検証について伺う。	議会各会派等
888	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	ふるさと納税、市への愛着	・ふるさと納税を活用するなら、例えば川上村の整備に寄付金を使うことにすれば、子どもの頃に川上村を経験した大人たちが貢献しようと考え、武蔵野市を愛する人が増えることにつながるのではないかと。	関係団体意見交換会
889	6_分野別の課題	6_行. 財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	国民健康保険の一般会計繰入金の解消	国民健康保険の一般会計繰入金の段階的解消を本市は他市よりも緩やかに進めようとしているが、せめて他市並みにすべきでないか。負担している他の市民は納得いかないのではないかと。自治基本条例骨子案にも言及がされており、市職員も議会事務局に配置されているので、効率的な議会運営についての記載もあってよいのではないかと。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
890	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	受益者負担	・受益者負担は慎重に考えてほしい。 ・国保税について、子ども多い世帯に対する均等割りの軽減を進めてほしいので、どのような議論があったか伺いたい。	議会各会派等
891	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	リスクマネジメント等	リスクマネジメントの強化やBCPの策定、支援計画、自治体クラウドについて書き込んだ点について評価する。	議会各会派等
892	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	電子行政	ブロックチェーン技術等を見据え、現在の事務ごとに個々のアプリを作り込む方式での電子化では、第3次産業革命時代の遺産となり、結局分断されたデータになってしまう。全庁的にデータを標準化し、アクセス制限をかけ、電子行政に向けての流れを作って行かなくてはならない時期ではないか。【追加意見】	議会各会派等
893	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	クラウド	本市では、住民情報システムのサーバー機器は、耐震構造となっている本庁舎西棟に設置する方針だが、国の計画を踏まえ、クラウドの導入や外部のデータセンターを利用することは、二重投資にならないのか。	職員意見
894	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	子育て支援施設の充実	国からの保育園などへの財政援助も減る中ではあるが、財政援助出資団体への「自立化」だけでなく、公的にも子育て支援施設に援助継続をしてほしい。子ども協会は学童も担うようになり、費用が掛かる事業は「自立化」の対象に入れないでほしい。	パブリックコメント
895	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政援助出資団体	「経常的事業経費の抑制」とあるが、抑制は困る話であり、シルバー人材センターや老人会などの様々な団体について、効果分析をしているのか確認してほしい。	関係団体意見交換会
896	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政援助出資団体	財政援助団体について、コスト削減の視点のみで評価していくと、委託事業の質や労働条件の低下がもたらされることになり、問題があると思う。	議会各会派等
897	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政援助出資団体	年間70億円が投入されているため、いつまでに整理統合を図るのか、市民に分かるよう工程表を示すべきおt考える。	議会各会派等
898	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政援助出資団体	「財政援助出資団体の統合と自立化」という見出しでは、「統合と自立化」だけが中心になってしまう。「統合と自立化」を検討すべき団体と、公共サービスを担い充実させていく団体とを区別して考えてほしい。例えば、子ども協会は単なる民間ではない。見出しと中身を精査してほしい。	圏域(境)意見交換会
899	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政援助出資団体のあり方	「財政援助出資団体」について、P31③の記述だけでは、「統合」や「自立化」推進が重点ととれてしまう。「子ども協会」は子ども向け事業を大きく担う存在となった。大事な団体であると思う。諸団体の一つ括りにしない記述を望む。	パブリックコメント
900	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	財政支援団体等への積極的支援	・「財政支援団体等への積極的支援」について：財政的援助にとどまらず、市としてのバックアップを市民全体にPRする。各団体の要望を聴取する会合の定例化など検討してほしい。	パブリックコメント
901	__6__分野別の課題	__6__行、財政	4)社会の変化に対応していく行政運営	各団体の統合	・「各団体の統合」について：同じような目的での組織が存在しているので、単純な統合ではなく、業務提携的な連携促進などを行い統合する。	パブリックコメント
902	__6__分野別の課題	__6__行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	エキスパート制度	業務の専門化が進む中、エキスパート職員の存在意義は大きいと考えている。「制度の改善を検討する」との記載だが、廃止の方向性は、望ましくないと考える。	職員意見
903	__6__分野別の課題	__6__行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	技術職の育成	p31右欄上部に「技術職員の職員数の確保が深刻な課題である。そのため、一般技術職・専門職の体系的な人材育成について、職員採用や業務の外部化のあり方と合わせて検討する。」とある。技術職の応募の段階で、応募者に、武蔵野市役所に入庁すれば技術者として技術を磨けると思ってもらえるか否かが重要。武蔵野市では、一流の公務員技術者を内製・育成するという人事サイドの発想転換がないと、技術者の応募数減少には歯止めがかからないだろう。今後の市政運営には、施設・設備のダウンサイジング・廃止・統合、環境問題、エネルギー問題等、技術的見地が不可欠。武蔵野市では一流の公務員技術者を育成するという覚悟を明記してほしい。	職員意見
904	__6__分野別の課題	__6__行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	業務の外部化	職員の育成について、安易な民間委託や指定管理をせず、公務労働は何か大切かという議論を行ったうえで職員を育て、公務労働の責任を果たす市役所にするのを進めてほしい。	議会各会派等
905	__6__分野別の課題	__6__行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員採用	長計で書くような内容ではないかもしれないが、技術系職員の専門性を確保するためにも、外部で様々な経験を有する中途採用をもっと積極的に採用してもよいのではないかとと思われる。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
906	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員採用	職員採用の仕組みについて、公務員試験ということから、民間企業への就職とまったく別物と考えられ、受験者数が減っているものと思われる。これに対して、既成概念にとらわれない取組みを行っていくべきと思うので、それに関する書込みをしてもらいたい。	職員意見
907	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員のコーディネート力	職員のコーディネート力向上の取組みをしていく必要があると思う。	職員意見
908	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員の採用	また、職員の確保については、学生からの新規採用だけに拘らず、様々な方法で人材を確保する取組みが急務だと感じる。その一つの取組みとして、働き方改革が騒がれている今、公務員として働くメリットを積極的に発信し、民間からの転職を促す取組みを行ってもいいのではないかなと思う。	職員意見
909	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員の働き方	「5)多様な人材の育成と組織の活性化」について、「職員が意欲を持って心身ともに健康に働き、能力を発揮していくため、在宅勤務やテレワーク等の柔軟な働き方を検討する。」とある。在宅勤務の可能性を否定するわけではないが、在宅勤務になじむ仕事は今のところかなり少ないと思うし、やはり市の職員は、基本現場にすることが重要だと考えている。様々な取組みの最後に在宅勤務を挙げのならよいが、それのみ挙げられると非常に違和感を感じる。市民の目から見ても、都心に通うわけでもない市役所職員に在宅勤務やテレワークの必要があるとは思われないのではないかな。	職員意見
910	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員の働き方	市の総合計画である以上、他分野を網羅的に記載するのは当然ではあるが、もう少し優先すべき理念や政策を明確化して示した方がいいと前から思っている。以下、理念的なところから自分の考えを述べる。 「市政を取り巻く状況について」に記載されているとおり、市は少し違う動きであるとはいえ、全国的には過去に例のない程の急激な人口減少が進み、併せて少ない生産年齢の世代が多くの高齢世代を支えるという状況となり、根底を変えるような大胆な対応策を行わなければ、我々の「子」や「孫」の世代で日本は危機的状況になると考える。 自分の考える主な対応策の方向性は大きく4つ、「少子化対策」「WLBの推進」「多様性(ダイバーシティ)の推進」「生産性の向上」である。そして、この全てに繋がっていく社会の方向性は「誰もが働きやすい(生きやすい)社会」であると考えている。生産年齢人口が減少する中で経済や社会保障をどのように維持していくかを考えた場合、これまでのように「生産年齢の男性が長時間働くというモデル」ではなく、「高齢者、女性、障害者、外国人など多様な方が、それぞれの状況にあった時間で働く、しかも時間単位の生産性を今よりも飛躍的に向上させて働くモデル」に移行していくことが必要であると考えている。そして、「誰もが働きやすい社会」への前進は、そのものが少子化に対して最大の効果をもたらす対策だと思う。 前段が長くなってしまったが、待たなしの状況の中、一自治体としても市総体でドラスティックに「働きやすい社会(リーディングシティ)」を目指して上記を進めるべきとの思いから、私はまず市役所の組織自身が率先して変わる必要があると思う。 現状市役所組織における上記4点の取組みはかなり弱く、むしろ後進的と考えている。31P「5多様な人材の育成と組織の活性化」「6事務の改善・効率化」に「柔軟な働き方の検討」や「多様な人材の確保」「組織体制の見直しや業務の効率化」などの記載はあるが、上記の考えからすると弱い気がする。「WLBの推進」と「長時間労働の是正」は記載し、多様な人材が働ける、効果的に働くことを後押しする方向性をより明確に打ち出すべきと考える。 日本の官庁では、また本市においてもとかくよくあるパターンではあるが、「少子化対策」や「WLB・多様性の推進」など国民や市民に対して重要と訴えておきながら、自分の組織では全く進んでいない、むしろ後進的であるということがある。 基本目標で「多様性を認め合うこと」や「子ども・子育て支援がまちの活力であることを市民に啓発すること」を推進することが記載されている。前述したとおり、市役所はまだまだ後進的であると思う。まず自らの組織で率先して実現していくことが、施策実現の上で、また何より社会にとって重要であると考えている。	職員意見
911	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員の働く環境	職員の業務量が多いと聞か、職員の働きやすい環境という面と、防災の面から、市の職員の独身寮はどうなっているか。まちの状況を市民として理解してもらうためにも、地域ごとに整備してもいいのではないかな。	圏域(中央)意見交換会
912	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	・人が成長するのに重要なのは技術サポートではなく、「失敗で減点するよりも挑戦を評価する親分と組織」だと思う。 ・気骨のある市長と疾風怒濤な副市長が親分となって失敗を恐れるな！とやるのを最優先とするのはいかがか。	パブリックコメント
913	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	今ここで働いている人材(職員)の成長を支援する視点がないことに危機感を覚える。職員の質は仕事の質に直結する。人口構成の急激な変化とテクノロジーの劇的進歩が行政の仕事や地域の有り様を根底から変化させていく時代である。この時代に、職員が次代を見据えた政策を考え、立案していくことができるよう、組織による強力なバックアップが不可欠である。	職員意見
914	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	人材育成については、専門性、多様性の他、既存職員の適性を活かした配置による職場環境の向上と行政運営の効率化についても言及してほしい。	職員意見
915	_6_分野別の課題	_6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	管理職になった際の研修や説明が一切ないと聞いた。たまたま親しい人が近くにいたからよかったが、そうじゃなかったら大変だったなどという意見もあり、組織として課題を感じた。庁議・議会対応等について身体で覚えていくというのは非効率であるし、きちんと伝承がないと内部的にも対外的にもマネジメントが難しくなっていくのではないかな。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
916	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	職員の育成として、地域の資源を活かし、人材と連携を図るには、職員が人材と接点を持つ必要がある。行政のやるべきこと、やるべきでないことを理解した上で、地域に出て、積極的にニーズを探る人材の育成が必要である	職員意見
917	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	市職員の人材育成の一環として、職員の地域参加の仕組みを整備してはどうか。今後、コンサルなど民間事業者の活用やAIなど新しい技術の導入が進んでいくと、市職員の役割(存在意義)が一層問われてくる。その役割の一つに、市民間の意見や利害の調整が挙げられると思うが、その力を培う基礎として、若いうちから地域(市民)をよく知り、地域との関係性を築く経験が重要になる。 本市が標榜する「市民参加」や「協働」について多くの職員が経験的に理解すべきだが、単に「地域に出よう」と呼びかけても、所属部署によっては現場に出る機会が乏しく、また市外居住者が多い現状では市内でのプライベートでの地域参加は特段のきっかけがないと難しい。たとえば、主任試験や係長昇任研修のプログラムに、地域活動への参加を組み込んではどうか。職務免除やボランティア休暇の運用を工夫して、勤務時間外に市民とともに市民活動に携わる機会を設ける。以下のような効果が期待できるだろう。 ・職員の市への愛着、仕事のやりがい、コミュニケーション能力の向上。 ・職員が市民の意見・ニーズを直接把握することができる。 ・行政と市民との協働事業など、業務において市民との人脈が活かされる。 ・市民活動にとって市職員の参加が刺激になり、活性化の一助となる。	職員意見
918	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	本市の運営は、「市民自治」を原則としているが、実態としても、様々な分野で、高い市民力で支えられていると感じている。今後は、基本目標にもある「多様性を認め合う 支え合いのまちづくり」目指して行く中で、市民をはじめ様々な関係者とネットワークを広げ、コミュニケーションを取りながら物事を進めていく職員が必要と考えている。	職員意見
919	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	本文P15に記載のとおり、高度化・複雑化する課題への適切な対応には、職員の専門性の強化が必須だと感じている。その専門性を求める分野は時代に合ったものにする必要があり、ICTやプロモーションといった分野でも、専門性を持った職員が必要だと思う。ただし、そうした職員の育成には時間やコストがかかるため、本文記載のある非常勤職員制度の活用は非常に有効と感じる。あわせて、そうした職員が一時的に業務を担うのではなく、知識やノウハウなどを、所属の職員に蓄積する仕組みも必要だと感じる。	職員意見
920	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	人材育成	「5)多様な人材の育成と組織の活性化」に関する意見 ①嘱託職員などの非常勤職員の割合が増えており、今後も増えることが想定されること、②外部委託化など業務効率化、③討議要綱にも記載のあるような業務自動化やAIの技術等の発展、などの状況に伴い、今後正規職員も減り、正規職員に求められる役割や能力が変わっていくことが想定される。「専門性の強化」だけにとどまらず、今後10年の中で何がどう変わり、武蔵野市の職員として必要な役割・能力とは？採用や人材育成がどうあるべきか？などの議論も必要ではないかと思った。	職員意見
921	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員意識の醸成	武蔵野市における自治は、武蔵野市民の市に対する愛着と行政に対する信頼があつてこそ。これらを損なわないよう、またさらに伸ばしていくことを私たち職員の意識の根底に植え付けていくような取り組みが必要と考える。	職員意見
922	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員の地域とのつながり	職員が地元に入って事業展開(産業振興などのソフトを中心としたまちづくり)をするための組織体制の整備が必要ではないかと思う。地域とのつながりとおして、市民が感じている課題や問題を把握し、対処していくことで、本当の意味での市民と行政の協働の関係が築けるのではないかと思う。	職員意見
923	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	専門職	人件費を抑える上で仕方がない部分もあるが、専門職の雇用を今一度見直した方が良いと思う。有能な専門職が退職させなければならない状況は避けたい。	職員意見
924	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	専門職の登用	行財政運営について専門職の登用が必要だとは思いますが、専門職を非常勤の安上がりの労働力としないことが留意されるべきだ。	パブリックコメント
925	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	組織の活性化	5)について、組織の活性化についての記述が薄いと感じる。人材育成基本方針があるので、それを活用して、あるいは改定して活性化を図る記述があってもよいと思う。	職員意見
926	6_分野別の課題	6_行. 財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	職員のモチベーション	職員の働くことへのモチベーションの維持や、創意工夫の意欲を起すためには、インセンティブが必要ではないかと考える。公務員という制度上、公平公正な給与体系であることの重要性は重々承知しているので、給与という形ではなくとも、なんらかのかたちで業務を評価し、インセンティブを与える制度があってもいいように思う。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
927	6_分野別の課題	6_行、財政	5)多様な人材の育成と組織の活性化	副業	5)公務員の副業は制約があるが、必ずしも業務に悪影響を与えるものではないこともあるので、セカンドキャリア形成やプロボノ活動への支援・理解もあと良いと思う。	職員意見
928	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	AIの活用	・AIに過剰に期待をしていないか。ディープラーニングによりここ数年AI技術は劇的に進化したが、主に認識機能であって、市役所の業務代行につながるのか。 ・どんな応用を考えているのか。手書き書類のデジタル化、音声データの文字起こしの自動化くらいではないか。	パブリックコメント
929	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	ICTの活用	ICT利用については、他市でも導入しているところは多いので、参考にして努力してほしい。 公共施設にもICT導入を検討する場合、コミセンではコミュニティ協議会が運営方法を判断しているので、市民のニーズをどうくみ取るべきか教えてほしい。	圏域(境)意見交換会
930	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	業務効率化	6)事務の改善・効率化について、職員への業務負荷は大きな課題である。業務量は増えていると感じる中、職員は減っているため、RPA等の導入や業務の外部化は積極的に進んでいかないと、つぶれる職員は増え、本来の力を発揮できない。若い職員も辞めていくと考える。また、職員が今後増えていかないのであれば、業務の効率化よりもサービスの平準化を考えなくてはならなくなる可能性もあり、市の魅力がなくなってしまう可能性もある。職員増に向けた取り組みも考えるべき。	職員意見
931	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	業務効率化	6)事務の改善・効率化の記載において、ペーパーレス化についての言及があると説明の具体性が増すのではないかと。	職員意見
932	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	業務効率化	事務の改善・効率化については、失敗も含めてノウハウを蓄積すること、新しい手法のメリット、デメリットを体感することが重要と考える。試行や一部導入などを積極的に進める記載してほしい。	職員意見
933	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	よろず窓口の設置	高齢化、単身化している社会において、誰かに相談したいがどこにいけばわからない人たち(高齢者や新規住民、外国人等)のために困った時に相談を持ち込める直営のよろず相談窓口の設置をするべきだ。	職員意見
934	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	自助	内部統制制度、RPA、AIなどは10年の計画というより数年先には成果の出ている分野ではないか。人口は増加しても、高齢者へのシフト、子育ての社会化の進展など地域に共助できる人材は不足すると思う。GDPの増要因も女性の社会進出と高齢者の就労によるものが大きい。技術革新はあまり期待できないと思う。公共施設の統廃合などはもちろんであるが、社会の規模を縮小する将来を考慮すると、自助の重要性をより打ち出し、公ではできないことが増加する社会の有り様への提案が必要なのではないか。	職員意見
935	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	事務事業見直し	新たなニーズに対応していくため、事業を止めるための仕組みづくりは必須と考える。その際、止めるという意味決定のプロセスに議会によるオーソライズの仕組みを取り入れたい。	職員意見
936	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	職員の採用	ICT施策については、非常に好感を持っている。これに向けてこれまでの採用方式、研修方式に捉われず、人材を確保・強化していくことが肝要に感じる。	職員意見
937	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	先端技術の活用	AIの積極的な導入、公文書・会計などの管理を一元電子化している国などを見て(エストニア等)、本市にも取り入れられないか。	職員意見
938	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	先端技術の活用	RPA等の先端技術を活用した業務の効率化と障害者雇用は両立しない面もあると考える。その点も踏まえて導入を検討して欲しい。	職員意見
939	6_分野別の課題	6_行、財政	6)事務の改善・効率化	先端技術の活用	項番6のとおり、AIの導入は今後視野に入れておくべきと考える。単にシステムを入れれば済む話ではないので、そのための準備として、データの蓄積方法や共有方法について、まずは検討していかないといけないのではないかと。	職員意見
940	6_分野別の課題	6_行、財政		行政サービスの水準	・武蔵野市の職員が優秀で、高水準の行政サービスを提供している、という説明があった。事実かもしれないが、他の自治体とは何が違うのか。指数ベースで極めて高水準にあるもの等、説明責任があるのではないかと考える。	パブリックコメント
941	6_分野別の課題	6_行、財政		体裁等	他分野では、取り組む・検討する・推進するなどの記述が多いが、この分野は、必要である、求められるとの課題抽出が多いのでは? 課題があるから、～するという方向性を示すから計画なのではないか。	職員意見
942	6_分野別の課題	6_行、財政		SDGs	SDGsの視点も取り入れるべきではないか。国際的な流れをもっとくみいれるべきだ。エコプラザなど個別事業でとりあげられているのであれば、最上位計画である長期計画に全部は無理でも一部はどこかに位置付けるべきではないか。	議会各会派等
943	その他	その他		時代の流れの先読み	時代の流れを先読みしていく必要性。10年後のことを考えると大きく時代が変わっている可能性もある。そのことも考えていかないと	議会各会派等

第六期長期計画討議要綱 各種意見集約表

【資料3-2】

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
944	__その他	その他		市長マニフェスト	市長マニフェストがどの程度計画に反映されているのか伺いたい。	議会各会派等
945	__その他	その他		新規事業のスキーム	新規事業について、国・都の制度や補助金等の動向や整合ならびに本市における事業継続性の財政見込みなどの事業スキームについて伺いたい。	議会各会派等
946	__その他	その他		施策等の検討の背景	施策、事務事業の検討をする背景についての説明が必要ではないか。個別計画に基づくものならその旨を記載してはどうか。調べるのにも時間がかかる。(〇〇計画、市民会議提案、議会決議、市長公約など)	議会各会派等
947	__その他	その他		評価指数	評価指数がないのは課題と感じている。定量的な評価ができるようにすべきではないか。計画の進捗に対して評価ができない。	議会各会派等
948	__その他	その他		長期計画のあり方	長期計画のあり方について、10年後の武蔵野市の姿が分かり難い。市民生活がどう変わるのかが見えづらい。各個別計画もあり、それぞれ市民参加もやっている。夢のある計画にならない。計画策定が目的化してしまっていないか。成果、アウトカムが明確でないと感じる。	議会各会派等
949	__その他	その他		選択肢の提示	「～を検討をする」だけでなく、選択肢として何があるのかを示すべきではないか。その先の姿を複数の選択肢を示すことで議論ができるのではないか。	議会各会派等
950	__その他	その他		地域生活環境指標	地域生活環境指標はデータに恣意性がある。策定委員会に副市長がいることに関して、行政の思惑がある。	議会各会派等
951	__その他	その他		長期計画の策定	長期計画の策定にあたっては、市民の生活悪化の根本にどう原因があるのかしっかり検証したうえで、対策をたてていくことが大事だと考える。	議会各会派等
952	__その他	その他		武蔵野市の将来像	「総合的な視点を持って、新たな価値を創造していく」ということの具体的な内容について、市にどのような助言をしたのか伺いたい。【文書提出意見】	議会各会派等
953	__その他	その他		施策の評価	今後、第六期長期計画策定案及び各種委員会で各課題に対する具体的施策・課題・指標(数値)・予算・スケジュール(年間、短期、中期、長期、難易度、緊急度等)を決定していくと思うが、半年や年ごとに各種委員会で評価(結果、プロセス評価)し、それに基づき行政側に活動してほしい。	パブリックコメント
954	__その他	その他		分野別課題の構成	・平成31年度予算に盛り込んである事業が散見される。第六期長期計画の実行は平成32年度なのだから、既に予算が下りる(であろう)事業についての書き込みは必要ないのではないか。	パブリックコメント
955	__その他	その他		教育の環境整備	私たちNPOは主に公立小中学校のサッシの安全点検を行っており、過去三カ年、近隣自治体においてその実績がある。サッシは不適切な取扱い方や製品の劣化に伴い、最悪、窓落下などの事故に至ることがある。学校のサッシをより安全、快適に継続使用するには、主要構造部の耐久性診断はもとより、非構造部材であるサッシの劣化情報を正確に把握し、適切な保守を維持していく必要がある。武蔵野市においても学校施設の老朽化が進み、改修又は建替計画が進められているが、一気に実施することは出来ない。討議要綱の中に明記された協働の原則に基づいて、限られた資源を有効に利用するという意味で、一同(NPOとして)、より安全で快適な社会の実現に微力ながら協力していきたいと考えている。	パブリックコメント
956	__その他	その他		議会との関係	議会について。これまでの長期計画では触れられていないが、議会についての記載も必要ではないか。市民自治のひとつの集大成が議会であること、議会基本条例の検討が進められており、議会の役割、機能、執行機関との違いや市民の参加は執行機関だけではないこと、二元代表制など自治の姿として議会の項目を入れてはどうか。基本構想部分は議決事項だが、どこが議決部分なのか分からない。そういう整理も含め議会がどう関与していくか、あるいは議会のあり方についても記載した方がよい。	議会各会派等
957	__その他	その他		議会との関係	今後については、議員参加もうたっているわけで、自治基本条例に議会の責務を入れるのであれば、長期計画にも議員の具体的な行動の責務を入れたほうがいいのでは。たとえ改選を挟んでも、議会としての継続性を持った取り組みをたてて、活動してほしい。	職員意見
958	__その他	その他		都市マスタープランとの整合性	20年を計画期間とする都市マスタープランとの整合性を明確にすべきではないか。第四期長期計画をベースに作ったもの。長計の中の都市基盤分野の話とマスタープランとの関係性はどうなるのか。	議会各会派等
959	__その他	その他		個別計画	また、庁内に行政計画が数多くあり、その位置づけの把握も難しいほどである。多くあり、策定業務の増大や、分野を越えた相互調整が希薄な計画が多くなっている。基本目標に掲げる「総合的な施策」を打つには、積極的な相互調整が必要であり、計画策定期間の調整や、計画の統合も含め、検討が必要である。	職員意見
960	__その他	その他		個別計画	討議要綱の参考資料としている、各分野の個別計画の選定方法がわからないが、この中に、建築指導課の武蔵野市耐震改修促進計画が入っているのもよかったです。	職員意見

通し番号	大項目	中項目/分野	項目	テーマ	意見の要約	種別
961	__その他	その他		個別計画との関係	長期計画か個別計画か。長期計画でここまで市民意見も聴取し、ヒト・カネ・モノを注力してやっているのであれば、個別計画の策定は、慎重に判断すべきだと考えている。それぞれ個別計画ごとに策定の理由はあるのだろうが、なるべく長期計画で施策の実施を解釈できるようにし、職員の労力を施策の実施に振り向けた方がよいと考えている。もしくは、長期計画では、方向性しか示さず、個別施策は他に根拠を求めるなど。計画は、手段でしかないはずなのに目的化していると感じることがある。	職員意見
962	__その他	その他		職員参加	組織としての武蔵野市は、控えめで調和を大切にし、仕事に対して真面目に取り組む職員が多いように感じている。一方で、目の前の市民サービスに真面目に取り組んでいるからこそ、将来的な視点を持つことや市の将来を考えるような時間は少ないのではないかと感じている。すべての職員が常に考えている必要があるとは思わないが、ある意味強制的にでもそうしたことを考える機会や仕組みがあってもいいのではないかと思う。	職員意見
963	__その他	その他		職員参加	当課では職員参加になっていない。課長・課長補佐だけでとりまとめている。	職員意見
964	__その他	その他		職員参加	討議要綱に関する職員アンケートは、集まっているのか。職員は、長期計画に関心がないのではなく、職員が参加するしくみがつくれていないと感じる。実効力のある計画とするためには、自発的な参加に頼るのではなく、ワークショップや研修のような形である程度強制的に参加させることも必要かと思う。業務時間にやっつけていいのかわいのか曖昧な形で投げられても、担当業務がある中でそこまで時間を割くのは難しいと感じた。実務から遠い分野の課題を把握し、実務の政策形成に活かすためにも職員参加のしくみづくりは重要と考えている。	職員意見
965	__その他	その他		全体的な記載	全体的に、記載が抽象的で何が書かれているのかわかりづらい。委員からの説明を聞けば分かるが、討議要綱での記載では分からない。 例えば、P.25 6)緑の保全・創出・活用 の「地域に根差した魅力ある整備」も、何なのか分からない。	圏域(境)意見交換会
966	__その他	その他		全体の整合性	全体の整合性をこれから整えていく事を期待する。長期の全体像がわかる計画にしてほしい。	関係団体意見交換会
967	__その他	その他		全体構成	何が強みなのか、成熟した市として何を打ち出したいのか、伝わりづらい。	職員意見
968	__その他	その他		全体構成	計画全体に「若さ」がほしい。	パブリックコメント
969	__その他	その他		全体的な記述	何を「検討する」かわかりにくい。	議会各会派等
970	__その他	その他		体裁等	論点や課題をまとめた討議要綱というが、議員や市民意見交換会をみてもやはり一般の方には計画の素案にしか見えていないのではないかと感じる。実際計画案のベースにし、時間がない中計画案を作成するとしても、端的に論点の項目をだして、その説明文を出した方が意見がだしやすかったのかなと思う。	職員意見
971	__その他	その他		体裁等	論点集としての討議要綱を示す策定方法は、本市の計画策定の中でも例外的なため、多くの市民は馴染みがない。しかし「分野別の課題」では、施策を並べて記述することとどまり、論点として取り上げた理由(市民に何を訊きたいのか)が分かりにくい部分が多かった。市民だけでなく職員にも、「計画案」の素案のように受け止められてしまった感がある。論点集としての位置づけを明確にし、もっと分かりやすい編集を工夫すべきだろう。	職員意見
972	__その他	その他		体裁等	説明の必要な用語は、下線より※の方がよく見る形式で、読んでいる人も「ここに※があるということは、冊子の後で用語集があるのかな？」と理解しやすいと思います(目次を見ないで読み始める人も多いと思うので)。	職員意見